京城日報
朝刊
（朝夕刊合せて十頁）

稻葉醫院
平壤本町　電話七〇九番

果樹苗木植物
宮川樹苗園

婦人公論 秋季特別 自然の反逆號

公論

闘はん哉　大東京を焦土と化した中に幸に類焼を免れた我婦人公論はいやが上にも其使命の重きを感じ、婦人文化の責任と重望とを一身に荷うて帝都再建の新天地に今後大いにますます闘はんとする

- （時評）山本内閣の成立……吉野作造
- 自然の暴威と文明の試練……長谷川如是閑
- 社会的震火災はこれからである……生田長江
- 婦人問題としての離婚問題……原田実
- 地震の教訓……内田魯庵
- 新東京の建設について……柳澤健
- 復興経済問題……小泉信三

声を立て、哭く（忍従七年の生活から脱出した女性の反逆）……井上三保子

家庭の暗礁は何か？……十名家の回答（頻々たる家出事件自殺事件離婚事件の原因となれる‖）

絵巻物語　大地の反逆（絵と文とで成る地震遭難記）……早川桂太郎

罹災記

- (1)牛込の下宿屋、鎌倉の実家……広津和郎
- (2)焼け出されの記……相馬泰三
- (3)火に追はれて……岡本綺堂
- (4)死の恐怖……里見弴
- (5)九月朔日……佐々木茂索
- (6)羅災民避難所一宿……岡榮一郎
- (7)四人の骨を拾ふ……山崎紫紅
- (8)一避難民となりて……西宮藤朝
- (9)震災餘話……宇野浩二
- (10)母を見るまで……久米正雄
- (11)周囲の惨劇……田中純
- (12)途中……久保田万太郎
- (13)避難手記……新居格
- (14)丸の内ビルディング脱出記……島中雄作

女教師だつた頃の事（女教師の自覚から成る反逆）……堀江かご江

題言。僕のページ……島中雄作　良人を罵る……細野純子

無意味なる反逆に終つた女……三井信衛

焦熱地獄見聞実話……血の出るやうな哀話惨話十余種

大学講座 文藝解説（第二講）変災と文学……片上伸

震災遭難の第一感

◆生産主義の生起と消費主義の壊滅……杉森孝次郎◆復活の精神……小川未明◆文明の力の薄弱さ……正宗白鳥◆毒薬却て良薬……木村泰賢◆自然の復讐……千葉亀雄◆古書の焼失を惜む……芥川龍之介◆百姓の罰……藤生久◆裸だ土だ……江渡狄嶺◆自然の威力……伊東忠太◆大きな灸……小杉未醒◆感想……高楠順次郎　外五十名家

文藝欄

- 長篇小説　大地を発く……細田民樹
- 随筆　秋を待ちながら……相馬御風
- 詩　花なき庭……佐藤春夫
- 感想　自分のこと、其他 生きのこつた者……武者小路実篤
- 入選小説　隠岐の女……和田寛子
- 思想　餘震……有島生馬
- 長篇小説　闇の舞踏……加藤一夫

秋は来た　自然の暴威は今は全く收まつて、天地静寂の秋は来た。罹災者の心にも今は[illegible]を欲する時が来た。ペンと玄米との後に本誌はその心の空腹を満さん為に先づ本誌の一本を贈りたいと思ふ

特價八十戔　東京丸の内ビルデング六七七（振替東京三四）中央公論社（品切の節は本社へ直接）

婦女界十月号 關東大震災寫眞實記 本日發賣

大震災の寫眞

▲東京・横濱は元より、鎌倉・逗子・葉山に至るまで、孰れも本社寫眞部の特写にかゝるもので、特製二色刷五枚の外に三十余種二十頁を精巧なる凹版により上質アート紙に印刷して掲載しました。惨澹たる災害を実地に見るが如き、悲愴な感に満ちた寫眞です。

本社特写の大震災映畫 天覧台覧を賜ふ

▲大震災の当日、幾度か死地を冒り、決死の勇を奮て撮影した本社活動写真班特写の大震災映画五巻は、先づ摂政殿下の台覧を賜はり、次で天皇皇后両陛下の天覧台覧を辱うし、続いて良子女王殿下の台覧を賜はりました。この映画は、義捐金品募集のために、目下各地で順次公開中です。この光栄に浴して感激した本社が、これを公開するまでの模様を、詳しく報じた大記事です。（久我通記）

□大震災から受けた大教訓……都河主幹
▲亡びの日に会へる者は今後一番再び栄えの日の建設に猛進せよ

□世界の史上にない大正大震災……今村博士
▲議言の適中を悲みて大災害の豫防に言及せる最も権威ある活訓

□大震災に就ての記録……中村博士
▲地震に伴ふ余震の原因や各地の震害程度の詳細なる記録です。

大震災實記

- △大震災中の死因視察の涙の記……高尾謙一
- △大震災後の帝都視察記……久我通
- △大東京災害の跡を歩みて……千葉ゆかり
- △焦土と化した横濱を訪ねて……一記者
- △震災の跡小田原から箱根へ……千葉茂
- △大震災後聞録（十数項）……岩下生
- △鵠沼の別荘にゐた八人の安否を知る迄……都河竜
- △九月一日の大地震……都河徳子・同吉夫・同輝雄
- △六十有余名の女學生が焼死せし跡を弔ひて……婦人記者
- △愛兒を四人被服廠跡に焼死させて……波多野生
- △水火の難を逃れて助かつた親子七人……水口茂登子
- △死地を逃れて生き残つた人の話……婦人記者
- △不思議に焼死を免れた五人の一家……一記者
- △無蓋の石炭貨車で罹災者と共に大阪へ……太田菊子
- △大阪の罹災者収容所を訪ねて……特派記者

□鎌倉の三災を免れて……久米正雄
▲一時惨死を傳へられたる氏の震火水三難を免れたる体験の顛末

□東京横濱震災スケッチ……宮尾しげを

- （長篇小説）地上の星……小栗風葉
- （長篇小説）新珠……菊池寛
- （挿絵小説）處女……大倉桃郎

- △妻の姦通（婦人法律相談）
- △リウマチスの療法
- △秋向の子供洋服四種
- △ちやん〳〵この編方三種
- △家庭洗張の秘訣
- △労働服の仕立方
- △変つた松茸料理五種
- △蛔虫の豫防と療法

別冊附録 実用本位編物二十種（四六判二冊二頁）

▲山田松子夫人が誰にでも直ぐおぼえるように詳細図数十葉入りで平易に説明した編物の独案内で、羅災者への贈物としても最適品です。

目次大要

- □男女兒用下着の編方
- □男兒用チヨッキとパンツ
- □男兒用上着と帽子と靴下
- □六七才向女兒用ドレス
- □レース模様の外出服
- □女学生向きの洋服
- □女学生用帽子数種
- □男女用スエーター六種
- □温かくて丈夫な手袋
- □婦人用ショール二種
- □男子用襟巻
- □重宝な都腰巻の編方

本号特價 六十錢（郵税三錢）　半ヶ年分三円廿錢　一ヶ年分六円廿錢

東京駅前丸ビル三五五 婦女界社　大阪市北区堂ビル三階 婦女界大阪支社（振替大阪二一三七四）

東京の振替貯金課焼失に付、本社へ直接御注文の方は為替又は郵券代用にて、大阪支社への御注文は振替貯金にて御送金下さい。

こゝに讀みて泣かざるは鬼か？否！鬼も泣くべし！あゝ此の悲惨事よ!!
老若男女を問はず日本國民必讀の大記録成る

大正大震災大火災

噫！悲惨！惨絶空前の大惨事

此の一書、備へて以て永く子々孫々に傳へよ

- 澁澤榮一閣下題字
- 後藤新平閣下題字
- 福田雅太郎閣下題字
- 理學博士 今村明恒先生序文
- 文學博士 三上参次先生序文
- 文學博士 幸田露伴先生序文
- 文學博士 三宅雪嶺先生序文
- 表紙 横山大観畫伯筆

大日本雄辯會講談社編
援助 參謀本部、戒嚴司令部、全國知名名士、各大新聞社

（本書内容一部）

恐怖！惨憺！怯えきつた 帝都大震災の實記！

▼空前の大被害 ▼震災刹那の帝都 ▼目覚しい應急策
▼地震に次ぐ海嘯 ▼三年分を三日間に ▼償ひ得ざる損失
▼漲る世界的同情 ▼轉覆脱線した列車 ▼與へられた教訓

阿鼻叫喚宛然ら焦熱地獄 帝都大火災の實記！

▼帝都の半ばが焼野ヶ原 ▼發火原因の調査…
▼罹災市民が百三十五萬 ▼焼失した主なる建築物
▼猛火の旋風、死人の山 ▼焼跡の始末

悲雨惨風吹きすさむ 死灰の都をめぐる！

▼東京驛前の嬰兒の死體 ▼緋の長襦袢を着た生屍
▼死にきれなんだ悲しみ ▼永代橋の悲劇 ▼焦土の銀座
▼三萬五千の死體の山 ▼日本橋の兩國 ▼廢滅の築地

擧國一致！目覺しき 各種機關の大活動！

▼自警團、地方救護團、青年會在郷軍人會その他の活動
▼警視廳の活動 ▼傳書鳩の活動 ▼皇后宮の仁慈
▼軍隊の活動 ▼航空隊の活動 ▼震災善後會活動
▼鮮人團相愛會の勞働奉仕 ▼傷病者救護團の活動其他

慘又慘！鬼神も面を掩ふ 世にも慘ましき悲話哀話

▼死せる父を背負つて迷ふ ▼死んだ子に『おつぱい』
▼親子四人踏殺された醫學士 ▼多數の人が一時に慘死
▼死人の中から生き子を ▼倒壞した校舎の下より神へ
▼厨川博士の死 ▼吉原辨天池の慘 ▼生首と女
▼黒焦げの男 ▼生き埋めの女生徒 ▼四商店主慘死
▼死にゝ行く子 ▼悲壯な將士 ●外哀話九篇

語るも涙！聞くも涙！ 人情美の發露！美談佳話

▼猛火中に東京驛を死守す ▼御眞影を抱いて殉死
▼女は弱しされど母は強し ▼男も及ばぬ白衣の婦人
▼大人も及ばぬ少年の義氣 ▼老母を背負つた頑山翁
▼空中より日光に在す兩陛下の御機嫌奉伺…
▼殉職犠牲の第一人者、義人山内相生署長
▼重症患者を背負つて二日間飲まず食はず 外[illegible]篇

通信交通その他諸機關の 慘害とその應急始末

▼電車 ▼瓦斯 ▼地震と運轉中の列車
▼郵便 ▼電話 ▼上水道 ▼汽車大混雜の實況
▼電信 ▼鐵道聯隊の活動 ▼震災後の海陸聯絡外數篇

震災異聞！火災奇聞 嘘のやうな事實物語

▼公爵の借財一億八十錢也 ▼有睪者は御注意を
▼床下から握飯を貰ふ重役 ▼日比谷公園の猿公泣喰ふ
▼勞働者に最敬禮する將軍 ▼帝劇女優連の歡聲
▼一夜に上野で出産七十七 ▼五九郎丈命がけの一幕
▼大觀畫伯の應援振り ▼涙を呑んで愛兒を池へ
▼藝妓を拾つて妹を失ふ ▼十二階のテッペンから池へ
▼加藤總裁と中原博士 ▼自警團頭領の山本畫伯
▼華燭の典眞最中の出來事 ▼此の外四十篇あり

- ◎地震の話……理學博士 今村明恒
- ◎地震火事に關する傳説……藤澤衛彦
- ◎吾人將來の覺悟……陸軍大將 福田雅太郎
- ◎國民として……子爵 澁澤榮一
- ◎震死者を弔ふ……大町桂月
- ◎罹災者に贈る言葉……文學博士 幸田露伴

右の外讀物實に數十篇あり

定價　菊判、裝幀優美　定價壹圓五十錢　郵送料六錢
發行所　東京市本郷區坂下町　大日本雄辯會講談社
—全國書店に於て販賣す—（振替東京三九三〇）

震災火災 寫眞八十頁！
震災各地 詳細地圖五枚

寫眞地圖共に參謀本部戒嚴司令部諸官省等の援助により苦心蒐集したるもの他に絶對に見られぬものゝみ也！

京城日報 英米同盟如何

目下米國漫遊中なるロイド、ジョーヂ氏は、世界平和の保障の爲めに、英米の同盟が必要であるとして、大體に之れを提唱したさうであるが、之れに對して、日、支、那、は一顧の應酬すら與へない、國民も亦之れが爲めに何等刺激を感じたやうにも見えないのみならず、二三の發表されたる意見は、悉く同盟反對であつて、若し米國がロ氏の提唱に對して耳を藉すことになれば、夫は米國の自由を束縛さるべき協約の締結でなければならぬと、頗る皮肉に出たのもある。無論ロ氏の提唱は、英政府の意思を代表するものでなく、ロ氏個人の意見であると見做されて居るのであるが、假りに英國側に於て實際に之れを希望しつゝあつて、ロ氏は其傾向を察し、米國側に探りを入れるつもりで、個人の意見を發表し、其の反響を窺しつゝあるかも知れない。此に於て、英米同盟は果して可能なるべきやを觀測し、併し若し夫が成立したならば、國際關係は如何なる新局面を展開すべきやを、想察して見ることは更興味なき問題ではないと思ふ。

英米同盟は、成立の見込少きものと、吾人は信ずるのである。先づ米國の立場から見ると、第一に其必要を感じてゐない、世界平和の保障は世界共同の力に俟たなければならないのであつて、二三國の同盟によつて、其目的を遂し得らるゝものでないことを知つて居る然らざれば華盛頓會議にも、列強の參加を求めなかつたであらう、第二は、同盟が米國建國の精神と、相合致しない、世界の平和を保つことは、世界共同の義務であつて、英米二國のみ之れを負ふべきものではない、又出來得べき事柄でもない、假りに英米同盟の存在が、少しにても世界平和の保障たるかの如き觀を呈することがあるとすれば、其事實は、同盟其ものが、世界に對する一つの脅威に外ならざるを證るものである。

即ち米國は、正義と自由の名に於いて、世界の平和を希求するのであつて、米國自ら、世界の脅威として存在することは、假令其結果が、世界平和の保障たり得るものとしても、米國が自ら精神的破產を、世界に對して宣言し、其祖先に對して宣告せざる限りは、到底忍び得ざる處であらう。英國としては、同盟の締結其ものに些の不都合を認むる譯ではないけれども、政策上の價値は、前記の如く『世界の脅威として同盟の存在』を世界が認むや否やに依つて決定されるのである限り逃して吾人は、英米同盟の出現は、極めて可能性に乏しきものであると思ふのである。

さりながら、萬一にも其實現されたる曉、國際關係は、表面は兎もあれ、實際非常な變化を來すであらう。日支露三國は、改めて意義ある握手を交すことの必要を發見するに至るかも知れない。斯うなると、英國も英米同盟に依つて得る處以上のものを失ふかも知れない、英國は得失相償はざる英米の同盟に何か興味を感ずるであらうか。

色仕掛でかゝつた 五萬圓の詐欺事件

仁川[illegible]一九料理屋菊茂登事有田[illegible]町二の九人力車[illegible]郎(三)同外里三〇八[illegible]

[illegible]から仁川支廳檢事局で取調中であつたが十五日豫審決定したので京城地方法院に廻附され三矢裁判長の係で[illegible]公判開廷の[illegible]

[illegible]眩し、何うにかして取り返さうと懊んでゐる中偶々本年四月十一日[illegible]之を利用して一儲けせんと企み仁川[illegible]町菊茂登事有田方に至り『大森[illegible]の息子を連れて來るか[illegible]兩方抱藝者である旅行[illegible]照千代事若菜ツ及び百合香事福島ツネ外[illegible]形を拵かせ、世間の印鑑を僞造して此裏書人とした外に一萬圓宛四通をも此手で僞造して詐欺を働い[illegible]

六十歳の迷子 警察に飛込む

[illegible]市内を見物に歩いてゐる中呆然として居る間に仲間を見失ひ午後八時頃まで市内を歩き廻つたが[illegible]知らぬので鍾路署に出頭して[illegible]

臨時議會の問題 となりさうな甘粕事件 內務省に對し陸軍側の憤慨

【東京電報】臨時議會に於ては政府の震災救護に關する諸種の施設が甚だしく當を失した事につき議員の分激盛なるゝであらうが其他當面の問題を離れて甘粕及び社會主義者一派に關聯する事件が一つの政治問題として貴衆兩院を通じ必ずや重大問題となることは豫測するに難くない殊に甘粕事件に就ては其後內務陸軍兩省間に種々意見の相違を生じ警視廳並に內務當局に對する陸軍側の憤慨は既に同省內に蔽ふべからざる事實として何人も之を認むるところであつて深く之を穿鑿するときは今後如何なる新事實が展開さるゝやも知れず之等の眞相が議會に於て多數議員の質問となつて現れるであらう其結果責任の地位にある內相警視總監等に示威運動が起るかも知れない模樣である兎に角此の問題は臨時議會の別種の問題として一層注目されてゐるのは事實である

選擧法改正 調査會

【東京電報】五大臣より成る選擧法改正調査會は十八日午後一時より閣議の決議を經て閣議後首相官邸に於いて開會の筈である

横濱市復興案 費用は約二千五百萬圓

【横濱電報】横濱市の都市計畫部では內務省技師牧彥七氏を顧問として横濱市の復興計畫案を立案中の所愈々之が成案を得るに至つたので十七日午後より横濱市復興總會を開き之を附議し決定の上は復興院に建議する筈であるが右の計畫案は幹線道路の幅員三十三間伊勢崎町通り二十八間其他公園居留地、遊戲場地、遊廓地等を決定したもので復興費は約二千五百萬圓である

任帝都復興院事務官(五等) 兼稅務監督局事務官 西村輝一
任帝都復興院事務官兼都市計畫地方委員會事務官(五等) 東京府理事官 土岐銀次郎
任帝都復興院事務官(五等) 兼都市計畫地方委員會事務官 埼玉縣理事官 森山鋭一
任帝都復興院事務官(六等) 兼都市計畫地方委員會事務官 內務事務官 武內六藏
任帝都復興院書記官 兼內務事務官(六等) 兼都市計畫地方委員會書記官 兼內務屬土木局事務官 湯澤貞太郎
任帝都復興院事務官(七等) 社會局屬 伊藤隆祐
任帝都復興院事務官(七等) 明治神宮造營局技手 折下吉延
任帝都復興院技師 兼明治神宮造營局技師(三等) 都市計畫地方委員會技師 今井哲
任帝都復興院技師(四等) 都市計畫地方委員會技師 池田讓通
任帝都復興院技師(五等) 福井縣警察部長 菊地新三
任帝都復興院書記官(三等) 群馬縣理事官 豐島長吉
任福井縣警察部長(四等) 和歌山縣理事官 熊野英
任帝都復興院書記官(四等)

爲貯權利申告の件公布

【東京電報】十六日の樞密院會議に於て左の件を決定直に上奏御裁可を仰ぎ即日公布された
一、郵便貯金爲替等の權利の申告に關する件

復興院事務官及技師任命

【東京電報】十六日帝都復興院事務官及技師等の任命が左の如く發表された

同稅官 石原市三郎

義務教育年限延長案 震災の影響で撤回の外あるまい

【東京電報】岡野文相の義務教育年限延長問題に關する意嚮は大震災に依つて國家財政の窮迫した折柄特に文部省としては東大を始め直轄學校の復舊補償地國民教育の復興など緊急にして且つ莫大の經費を要する諸問題が横はつて居るのであるから兎角の批評ある延長問題の如きは寧ろ此際撤回して他日の機會を待つて完全なるものを希望するが然るべきではないかといふのである然し義務教育年限延長問題は教育界年來の宿論であり且つ教育評議會に對する思惑もあれば夫等の諸點を文相も考慮してゐる模樣であるが結局同案は此際撤回の外あるまいと觀測されてゐる

農村金融緩和 政府米買上目的

【東京電報】政府今回の米五千萬石買入の精神は米の需給を圓滑にすると共に地方農家の金融緩和を圖るのが目的であるから農商務省では十八日迄に之等地方農家の資金窮乏の狀態其他の調査材料を提出すべく產業組合米穀倉庫其他精米業者に照會中であるが右調査材料到着を俟つて買上價格を決定する筈であると

立花大將に男爵を親授

【東京電報】西伯利派遣軍司令官であつた陸軍大將立花小一郎氏に對しては十六日午後二時を以て特に男爵を授けらるべき旨の御沙汰があり大將は直に赤坂離宮に伺候し入江侍從長侍立の上左の如く辭記を親授された

從二位勳一等功三級陸軍大將 立花小一郎
勳功に依り特に男爵を授く

陸軍異動

【東京電報】十六日陸軍の異動があつたが主なるもの左の如し

補第五師團司令部付 陸軍少將 山內岳造
補十三師團司令部付 同 少將 工藤貞喜
補陸軍省工兵課長 十九師團參謀長工兵大佐 若山善太郎
補步兵第十一聯隊長陸軍大佐 井上忠也
補十九師團參謀長
補陸軍被服本廠長 陸軍被服本廠主計監 中村大三
補朝鮮軍經理部長 十師團經理部長一等主計正 藤田順
補陸軍被服本廠長

滿洲に在る 鮮人保護 積極的施設當分不可能 總督府當局談

在滿朝鮮人に對する保護を徹底的ならしめよとは隨分以前から叫ばれてゐる問題である外務省關東廳等は勿論總督府としても間接ながら從來相當の努力を致して來たがその成績はどうも面白くない、と云ふ根本理由は滿洲が支那の領土下にある土地に對し徹底的に施設を講ぜよとの注文それ自身に於て既に若干の無理を含んでゐるのである勿論支那側をして適確に非一節條々約を履行させれば好いとの議論も議論としては成り立たないが今日見るが如き日支兩國の關係に於ては當分そんな議論も實現されさうな模樣はないのである。また產業的の方面にしてもさうである、土地商租又は所有權の問題を解決せぬ限り如何に立派な會社を次から次へと興して見た所がその効果は半減されて了ふと云ふ事を初めから覺悟せねばなるまい要するに積極的にやれと云ふやうな注文は甚だ景氣の好い注文には相違ないが其實現は當分覺束ないものと見るより外はないと思ふ

蠶絲品評會 褒賞授與式 十六日擧行

朝鮮蠶絲會第一回蠶絲品評會褒賞授與式は十六日午前九時半長谷川町京城公會堂に於て總督代理西村殖產局長臨席の下に開催せられ來會者は出品人並に蠶絲會員無慮三百名來賓の主なるものは時實京畿道知事、森谷全羅北道知事、谷京城府尹、山田京都高等蠶業學校長、石塚農學博士、西本京都市會議員等約三十名で盛會を呈した
授賞者並に西村殖產局長の祝辭左の如し

授賞者

▲一等賞秋蠶絲 平南金文贊、同慶北丹波重太郎、同全北森谷元一 同京畿東亞蠶絲株式會社、同秋蠶種忠南鄭禹鎔、
▲二等賞春蠶絲 咸南北鮮農蠶株式會社外八名
▲三等賞京畿內外蠶絲株式會社外二十一名
▲四等賞 山岡發雄外五十一名

西村局長の祝詞

本日をトし朝鮮蠶絲會主催の下に第一回蠶絲品評會を開催せらるゝに當り之れか臨席の光榮を得たるは本官の頗る欣快とする處なり
朝鮮の蠶絲業は近時頗る顯著なる發達を遂げ本年の產繭豫想額は實に約十九萬石に達せり之を始政當時の產繭額一萬四千石に比すれば約十三倍餘にして、其の價額二千四百萬圓に達すべく農家經濟に資する所頗る甚大なり、然と雖も熟つて其の內容を見るに未だ遺憾の點尠しとせず、就中蠶絲製造等の如きは一般蠶業及其の他のものに比し發達の程度遲々たるものあるは頗る遺憾なりとす、此の秋に當り蠶絲品評會の開催は最も時機を得たる計劃と稱すべし由來蠶絲は蠶業の經營の基礎にして之れが良否は農蠶業に將又、製絲業に影響を及ぼすこと大にして從て蠶種業育各位の任務も重且大なるものあるべし、而して朝鮮の蠶絲製造業は天惠を受くること大なりと雖も、本業は最新の學理を應用し周到なる注意の下に眞面目に、經營するに非ざれば大成し難きものなり然れども、各位の努力如何に依りては從來の移入蠶絲を驅逐し得るのみならず延ひては、鮮外に輸出し以て蠶絲供給地の地位を有するに至るべしと信ず、各位は宜しく此の旨を體し公平なる審査を評を明瞭し製造蠶絲の品質の向上體驗の改善とを計り以て鮮內蠶絲の聲價を發揚し益々斯界の發達を期せられんことを望む

總督元山出發

【元山特電】江原道海岸地方の視察を終つた齋藤總督は長谷川御用掛、松村秘書官、藤波通譯官以下の隨員及見送りの江原道知事並に道界迄出迎へた咸南知事、武井警察部長其他と共に列車で十六日午後六時半元山驛着直に松濤園海水浴場に至り親しく視察の上旅館大東館に入り夕食後少憩同夜十一時發列車で歸城したが總督は頗る輕快な容姿で滿面に笑みを浮べながら一同に懇ろに挨拶をなし來民衆を感激して居た

總監翰長と會見

【東京電報】明年度の豫算其他重要政務を帶びて十五日午後入京せる有吉政務總監は十六日午前九時四十分官邸に山本首相を訪ふたが首相は十五日來風邪の氣味にて今朝は私邸に引籠り靜養の爲め不在であつた爲め樺山內閣書記官長と會見十時十五分辭去した

餘程研究を要する 實業學校增級問題 取敢ず應急策を講じた 長野學務局長語る

過般開催された實業學校長會議席上の諸問題並に學務局諸問題等に付長野學務局長は左の如く語る
全鮮實業學校長會議に於ては補給金の增額要求も大分あつたがこれは例年會議には必ず出る問題であり、其他の問題として最も多かつたのは農業學校及商業學校とも增級して貰ひたいと云ふ要求である。これは現在朝鮮の農業學校は約二十校ばかりあるが此內裡里の農學校(官立)並に大邱、咸興の農學校(道立)の三校だけが五年制度で他の十七校は悉く三年制度である。又商業學校も同じで目下五年制度のものは全校十九校の內七校で他はこれも三年制度であるから從つて是れ等三校のものを五年制度にしたいといふ要求であるが是等は何れも三年制度のものでは卒業後何等資格がないのに五年卒業のものは判任官になれると云ふ資格を生ずるので夫等が主なる理由であると思ふ。然し元來三年がいゝか五年がいゝかと云ふ事は餘程研究の餘地があるので果して三年程度の生徒が全部五年迄を要求してゐるか何うかも考へねばならぬ。又一方維持經營といふ方面も充分考慮せねばならぬのである。然るに現在三年制度のものが昇進んで五年まで行きたいと云ふ生徒數人あるかといふに調査の結果によると先づ一校から十人位のものである。これは財力の伴はぬ者が大分ある關係であらうと思ふが夫等僅十人ばかりの生徒の爲に五年制度にするかと云ふ事は餘程研究せねばならぬことであらうと思ふ最も維持經營の出來る地方は無理に三年制度に止めて置く必要はないのでこれは許可しても差支へないと思つてゐる。
そこで本府の方針としては五年迄進むといふ生徒の數が大體知れたものであるから若し三年以上を希望する者があれば今迄の五年制度たる三校に無試驗で四年に入學せしめてやる事が最も良策であらうと云ふので結局此の三校に通牒を發する事になつた。更に各道に今度師範學校が出來たので若し希望者があれば一年くらゐの講習をやつてこれに轉校せしむると云ふ事も一つの方法ではないかと思ふのでこれも各道に通牒を發すべく目下研究中である、斯くの如くして增級までは行かぬとも各上級學校と聯絡をとる事が朝鮮の現狀としては最も適當であるので差當り其方法によつて解決したいと思つて居る。

朝鮮豫科大學 來春から開校

朝鮮豫科大學は御承知の途り目下清涼里に建築中でこれは豫定の通り著々工事も竣工して居るので最初の計畫通り來年の四月から豫科を開校する事になつて居る。これに就任する教授は殆ど內定し目下洋行中のものもあるが全部で二十七、八名ぐらいは任命を見る事となり而して是等の教授は何れも專攻教授である。

朝鮮大學も 豫定通りに建設

朝鮮大學は今回の震災もあり種々心配して居るものもあるがこれは公債事業でなく普通財源支辨になつて居るので來年度と明後年度の二ケ年に豫定通り竣工せしめ大正十五年からは開校する事になつて居る。最も總數百八十萬圓と云ふものを如何に財務局で支出するかは我々の知る範圍でないが兎に角二ケ年間にやつて貰へばいゝのでそれは財務局に於いても諒解して居る所である。從つてこれは必ず大正十五年から開校する譯である。

京城圖書館開館期

京城圖書館は二、三日前上棟式を擧行するの迄に進行した。これは最初の豫定では十月に工事を終了し十一月から開館する筈であつたが豫定より一ケ月程遲れて十一月に工事が竣工する事となつたので結局開館は十二月になる事となつた。これは通俗圖書館で圖書も大分蒐集されて居るが漸次內容の充實を圖り出來得るだけ公衆の爲稗益する所大ならしめたいと思つて居る次第である。云々

歸鮮した罹災學生は 態度は悉く穩健である

今回の震災に依り內地の各收容所に於て保護を受けて居つた內地在留の朝鮮學生は夫々總督府東京出張所の證明を得て歸還することゝなつたので學務局にては[illegible]學務、撫本の二名を釜山に派遣し親しく歸還學生の世話は勿論、鞭撻に關する事項其他修學上のこと等に付き萬事相談相手とならしめて居るが其報告に依れば十四日迄に歸還した學生は約七百名位あるが其內專門學校以上の學校、又は實業學校と鐵道學校とかいふ樣な特殊の學校の學生は再び內地に歸還する豫定のものが多い樣で尚中等程度の學校の生徒も事情の許す限り內地に歸還することを希望して居るものが少なくなく中には既に所屬學校の證明書を得て歸還しつゝあるものもある。此の外朝鮮の學校に轉學を希望する者もあるので是等に對しては學務局は既定方針によつて夫々轉學の便宜を圖つてある釜山上陸の際に於ける歸還學生は何れも今回の震災に遭遇し今日に至る迄幾多の困苦を舐めたにも拘らずよく穩健なる態度を維持し極めて穩健適切なる批判を有し居るものが多いと云ふ事は誠に以て喜ぶべき事であり又非常時に處するの道を體得し居るものとして誠に喜ばしき事である(學務當局談)

朝鮮農會總會

朝鮮農會總會は十六日午後一時より長谷川町公會堂に於て開會したが出席者は全鮮農會員中有力なる代表者約百名に及び總會は有賀副會長の[illegible]
[illegible]別表の如く夫々新役員の選擧推薦を行ひ終つて會員の演說に入るや東京西ヶ原農事試驗場長、齋藤久[illegible]京畿道技師、[illegible]等交々立ちて本會に對する希望と警告を與へ五時閉會せり
評議員桑原莊三、池田太郎、池田哲哉、調武男、安岡莊藏、三浦計▲監事[illegible]澤和[illegible]▲名譽會員生田清三郎、時實秋穗、和田純、澤田豐丈、尹甲炳、中野太三郎、有吉忠一

京電供給電力 當分不足を來さない

京城電氣では近く第三發電所を新設すると共に麻浦町に買收した敷地に本社事務所を新築する豫定であつたが震災以來不景氣は之れ[illegible]を繼延する事となつたので[illegible]一時中止する事となつた、現在同社の發電能力は舊設六千五百基と新設三千基合計九千五百基を有し一方使用量は電力一千二百基、電燈二千三百基(最高時)仁川五百基、其他電燈を計上するも三千五百基の餘力があるので一ケ年使用増一千基宛增加するも當分現在の設備で不足を來す事は無いと

共進會のぞ記(五)

◇十七日には褒賞授與式が擧行され其後で閉會式が擧行される筈である、事務所から發した招待狀が千通を越えてあるさうだから、此の日はうんと人氣が立つだらう殊に京城神社のお祭りの初日で、四券番の大小藝妓連が、神輿を迎へて市中を練り歩き、それから共進會場に繰込んで、園遊會場內に設けられた數十の模擬店の配備に就き、手具腳揃いてお客樣方を御接待申上るとの事だから、嘸かし賑やかな事だらう、然し下地は好きなり、御意はよしで、餘りに賑やかさが過ぎると魂に流れ易いから其邊はお互に注意が肝要だね、マア落着いて御標子を拜見致しませう
◇十六日はからりと晴れた好天氣、殊に明日からのお祭氣分で浮立つたものか、入場者は押すなく〳〵の素晴らしい勢ひ、午前中ばかりでも一萬何千枚の切符が飛ぶやうに賣けた
◇何しろ初日からの入場者數は、事務所側の當初の豫算數をうんと超過してゐる好景氣とは誠に結構の至りである、確かな計數は分らぬが、此の調子で行つたら、入場料だけでも十萬圓位は豫算以上の增收となるだらうとの噂が高い、然し噂は噂で、事務所の發表でないから頭から信用してかゝる譯にも行かぬが、然しまんざら理屈の合はない算盤玉の彈きやうでも無いらしい。
◇若しそれ丈けの豫算超過の增收があつたら夫れをどうするか、と今から人の懷氣を頭痛に病んでるおせつかいが尠くないやうだが、それつばかりの錢なんぞ、どうでも好いではないか、勤勉なる美人連にでも分配してやつたら一興ならむ、後生になるだらう
◇地方から出品の、織物や手細工のやうな物が商業的になると毎年の經驗である、是は品質も相當に優秀で價格が市價に比べてずつと安いと言ふ話らしい、然し實際の所は、共進會だけで安く賣ると言ふ事にあるた樣子だ、其間だの注意に依り定價を附け直した出品物は不正直なやり方だ中には當局から値札を見たら實價よりも安い札が附いてゐた、自宅へ歸つてを持込んだ人もあつたらしいが、是なぞは定價訂正の結果で、感心しない現象である、こんな事は今後充分に注意すべき事だ(一記者)

辭令

【東京電報】
兼任總督府技師(五等) 總督府中央試驗場技師兼京城高等工業學校教授 室田武隣
任總督府技師(六等) 總督府道技師 德永吉三
任總督府道技師(七等) 總督府郡守 森田鉢次
任總督府道事務官(七等) 總督府郡守 劉鴻洵
任總督府郡守(八等) 總督府道理事官 金洙梧
依願免本官 總督府道理事官 桑村龍太郎

稅務事務打合 第二日

目下總督府第二會議室に於て開催中の稅務事務打合會は第二日(十六日)も第一日に引續き稅務打合を爲した尚十七日は休會又は午前中閉催の筈であると

全國水道會議 甲府市で開かれ震災に對する水道設備等研究

第二十回全國上水道會議は豫定の如く十日から十六日迄一週間の豫定で甲府市に於て開かれ全國及び新領土(京城府よりは瀧下田技師出席)よりの出席者百五十餘人に達してゐるが『震災に對する上水道の設備』が最も問題の中心となつて取扱はれてゐる。即ち今回の震災は實際大した被害があつたのではなかつたが是に伴ふ火災が凡ゆる總ての物を破壞し烏有に歸せしめたのであつたその原因は水道の斷水であつたもし斷水がなかつたならば是程の慘禍を大ならしめずに濟むだであらうと

局部長會議休會

總督府に於ける十六日の定例局部長會議は總督總監不在其他事務の都合により休會した。

人事消息

▲西村保吉氏(殖產局長)大邱に於ける全國特產品陳列大會發會式に列席の爲め出張中の處十五日歸任
▲佐藤潤象氏(朝鮮鐵道專務)十六日朝入城朝鮮ホテルへ
▲熊本利平氏(農業家)十五日夜退城
▲大崎藏作氏(慶北技師)十五日夜入城不知火へ
▲米田甚太郎氏(平南知事)十五日夜入城天眞樓へ
▲金英鎭氏(慶北參與官)十五日夜入城山本へ
▲小林求吉氏(咸北技師)十六日朝入城京城ホテルへ
▲小西恭介氏(釜山府尹)十六日朝入城巴城館へ
▲兒玉關東長官 滿鐵本社入江森兩理事と共に十五日ハルピン丸にて大連へ向つた(下關電報)
▲平山利治氏(辯護士)十六日朝釜山に出張十八日朝歸城の豫定
▲伊藤兩義氏(釜山商業會議所評議員)十五日夜入城巴城館へ
▲豐泉德次郎氏(釜山商業會議所評議員)同上
▲小池英勝氏(東拓參事)十六日朝入城同上
▲山口太兵衛氏(實業家)內地旅行中の處十五日後歸城
▲有賀光豐氏(殖銀頭取)東上中の處十六日朝歸城
▲木村靜雄氏(淸津府尹)大邱特產品陳列大會發會式に列席十六日朝入城
▲石原元山府尹 十六日朝大邱より入城
▲中島仁川府尹 副業共進會褒賞授與式列席のため十六日夜入城の豫定

ヨシアシ

◇二十四日開催の全鮮商業會議所聯合會では、時局をして如何に收拾するかと云ふ大方針を確立する爲めに審議すると言ふ洵に時宜に適した發起である、希はくば處女の如く終るな。
◇山本首相定例閣議で普選既定の方針に就て堂々たる演說を爲す、斯うなると從來の所謂政黨內閣や既成政黨はますく〳〵妙な者になるのだ
◇釜山に於ける全鮮旅館業者大會では茶代廢止決議をした、今更何だと言ひたいが爲さゞるに優ること萬々。
◇近來郵料未納郵便物が非常に多いさうだ其理由は未納料金を徵收する關係から罰金同樣の遣が正確の爲めだとある、是果して誰の罪か
◇支那新大總統は曹錕氏就任說發表すると近く發表するなど、ソウコンと駄目だ。
◇佛國議會は前會期中九十億法の新課稅を躊躇せず可決した、要するに佛國の信用を維持する爲めだとすると日本國民は如何なる覺悟を要する歟。

定例休刊

十七日は神嘗祭でありますから定例に依り十八日は休刊します

大正十二年七月一日改正

下り 驛名	列車番號 一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 驛名	列車番號 二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡覺龍里
价川輕便鐵道

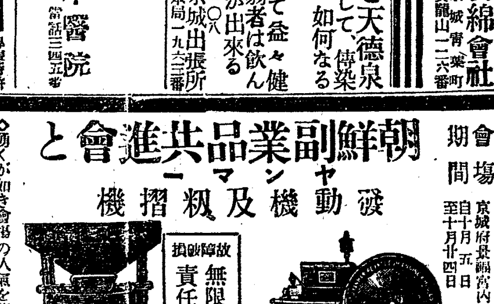
御婦人へ
綿の値段が騰ります一刻も早くお支度が大切です綿ならあんなしに限ります

綿
わたは京印
あんなし(芯なし)保證付
綿店呉服店にあり
朝鮮製綿會社 京城青葉町 電話長龍山二一六番

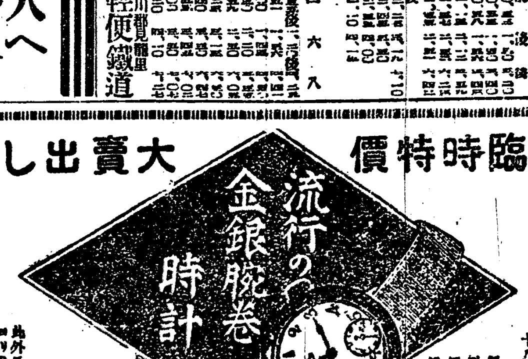
秋期衛生と天德泉
殺菌力强大にして、傳染病菌を即滅し、如何なる下痢も配無用
健康者は飲んで益々健全となり、病弱者は飲んで諸病の根治が出來る
京城本町四丁目一〇八 天德泉京城出張所 電話本局一九六三番

內科小兒科 外科花柳病
仁川宮町 松本醫院 ×光線科電氣科 電話三四五番

自宅職業
熟練不用月收百圓迄
大阪玉造舟橋町電停前 豐國總本店

朝鮮副業品共進會とヤンマー發動機及籾摺機
主催 朝鮮總督府
會場 京城府景福宮內
會期 自十月五日至十月廿四日
朝鮮總督府獎勵指定品
◎湧くが如き會場の人氣を集中せるヤンマー特設配賣所は毎日數千の觀覽者にて場內の大人氣を呼び注文殺到せり殊にヤンマー籾摺機、精米機、ポンプ等の偉大な能率、成績には何人も驚嘆せりと云ふ是非共御實見を


特長 ○石油發動機他ノ半額 ○構造簡單堅牢 ○小型移動自由 ○輕量保證附 ○九歩五厘 ○絕對安全
○本機各一臺で 一號型 二馬力迄 二號型 五馬力迄 三號型 七馬力迄 八馬力迄 四號型 十馬力 十五馬力迄
ヤンマー籾摺機 十時間米
ナショナル精米機 十時間精白量
山岡發動機工作所
大阪驛梅田東北 電話 [illegible]
九州支店 福岡市下祇園町十五番地

臨時特價 大賣出し
□時計其他全商品正價の一割引
流行の金銀腕卷時計

天賞堂大阪支店
天賞堂福岡出張所 福岡市片土居町 電話二一九二

メリヤス
製造卸問屋 福井商店
名古屋市西區江川端町 電話本局二二八七番

官製煉炭 無煙順炭
京城 三國商會
電話 光化門 六九一 / 本局 長三一〇八 / 龍山 二一三〇〇 番
京龍市內は半噸以上配達申上ます

地方出張所及代理店
●地方は一貨車特に勉强致します直接又は右記出張所代理店へ御注文願ひます
釜山三國商會出張所 電話一一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話三三番
木浦同 山形商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話二七八番
平壤同 [illegible]商店
水原同 坂手商店
開城同 岡本商店 電話二九番
元山同 小泉商店 電話五一番
●右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候

壹等 二等
店頭裝飾入賞 商店豫想投票用紙(各一枚)

京城地方法院の公判に廻附

……詐欺罪として起訴……あるが其後財界の不況が祟つて失……て仁川に來たと云ふ話を聞き込み……で承知した……で翌十二日午前十時……ある

患者十數名を毒殺
大連慈惠病院の奇怪事
婦人患者の脱出で暴露

【大連電報】大連の慈惠病院にては過去數年間に亘りて強姦、掠奪、毒殺等の犯罪が繰返され居たること發覺し一大醜聞を惹起するに至つたが右犯行の眞相は擲て同病院に入院して居た豐田勇吉氏の死に依つて暴露されたもので病院の醫員及び監督の警察官が一味となり入院婦人患者の殆んど全部は魔醉劑を使用して凌辱され之を目撃した者もまた彼等の魔手に懸り毒殺された、斯くして彼等の毒手に殪れた者は十數名の多きに達し宛ら現世の生地獄を思はしむるものあるが發覺の端緒は狂人ならざるにも拘らず狂人として監禁されてゐた加納波江なる婦人が病院を脱出し最近に目撃した男患者毒殺の事實を發表したのに依り實に身の毛も悚立つ慘劇が數年間繼續されてゐたことを暴露したのである、因に慈惠病院は今日まで精神病者のみを收容してゐた病院である

出品の半數は 忽ち賣約濟み
大邱の特産品陳列大會

特産品陳列大會第二日の十五日は前日の雨もすつかり晴れて朝來の入場者頗る多く其數三萬一千七百三十四名に達し當日即賣額の賣揚高は九千六圓十四錢の多きに達した、尚本日は各館陳列品の賣約を始めるのなれば開館を報ずる煙火の音連發するや、大會の正門前に人山を築き開館後卅分にもならぬ内各館は大入滿員を呈し立錐の餘地なく各種の陳列品には直に賣約の札が半分以上著けられ場内の氣配は日を増す毎に益々緊張しつゝある尚當日本社支局の休憩所には内鮮人女給仕の活動振りにより休憩に來るもの約三四千名に達し皆感謝の意を表した（大邱特電）

沈下潜水艦の 引揚作業捗る
更に脇田兵曹の死體發見

沈沒潜水艦の引揚作業は十六日來起重機船を以て釣上げを行ひ二百八十噸餘を海岸近く曳航し直に艦を九噸餘の所に降下せしめたが此の曳航中同度丸の舷側にて一個の死體を發見した、而して死體はぼろ〳〵になつた服の上着に微かに『脇田』と讀まれる文字を見出したので右は三等機關兵曹脇田良惠の死體なること判明し倣艇の上ランチにより生田川尻に運ばれた

池田艦長泣く 變り果てた死體を見て

池田七十號潜水艦長は強い自責の念から機變か死を決したと傳へられて居たが油に汚れ切つたカーキ色の作業服を纏つたまゝ脇田兵曹の遺骸の前に立ち憔悴した面持にて語る『脇田兵曹の死體は此の間二個浮いてゐたと云つた内の一個でせう艦内から見ると他の殉難者の中には流失して了つたものもありはしないか、之れを案じたり遺族達の心持を考へたりすると到底……』と變り果てた兵曹の遺骸の上に涙を落し池田艦長は男泣きに泣いてゐた（神戸電報）

潜水艦釜山入港

鎭海要港部所屬潜水艦卅二號（七百噸）は十六日釜山入港第二棧橋に繋留し一般の觀覽を許して水産共進會の景氣を添へてゐる（釜山電報）

協賛會賞の銀製カップ
本社懸賞寫眞一等入選者へ贈與

各店の裝飾窓
内密でお化粧した 果してどこが入賞するか

十六日から開始された商業會議所主催の店頭裝飾競技會は夕刊所報の通り參加申込結局六十一に達し第一回の試みとしては非常な成功だと云はれて居る然し十六日はまだ全部蓋を開けるまでに運ばず大部分はウインドーを固く鎖ざして裝飾に腐心して居た模樣であるが十九日には審査の結果も發表せらるゝ事ではあり是等の商店も愈々今日は秘密の玉手箱を開くであらう、顧客の吸收策として店頭の裝飾といふことが重要視されて來た今日何處の店が入賞の榮を得るかは頗る興味深い見ものといはねばならぬ右について商工聯合會の役員達は語る『初の此の催しの事であるから強に勸誘しなくとも商店それ自身ドシ〳〵申込みがあるだらうと思つて居たら當が外れた、然し第一回の催しとして六十一店の參加を見たのは先づ成功の方であらう、審査は晝夜二回に亙つて行ひ十九日に結果を發表する事になつて居る、競技會終了後引續いて講演會を開き店頭裝飾に關する講演、批評を請ひ店主や店員達の參考に資したいと思ふ』云々
尚本社主催の入賞豫想投票は各商店の準備が整はぬので一般に當惑してゐるやうだが十七日には夫々裝飾を終ると共に參加店としての目じるしを出すことになつてゐるから奮つて投票を願ひたい

飛行機 不時着陸
機體搭乘者無事

十六日午前九時京城を出發した鈴木、熊本、兩中尉同乘の五百四十四號飛行機は大邱に向ふ途中鐵路を誤り午前十一時慶州郡邑内を離る十五丁の地點漢江の砂原に不時着陸したが機體及び同乘者に異狀なく同日午後五時二十五分汝矣島に着陸した

一代の革命兒 大杉榮等の葬儀
きのふ野枝の郷里で行はる

甘粕大尉に殺害された問題の人大杉榮及び妻伊藤野枝大杉の甥宗一の葬儀は十六日午後二時福岡縣糸島郡今宿村なる伊藤野枝の實家の前に少やかな祭壇を設け佛式に依つて執行された先づ會葬者着席するや親族總代の代理竹氏が遺子ネストルを抱へて遺族の披露をなし次で竹内哲氏ほか十數名の誄詞あり夫れより同志等の弔辭、弔文の朗讀がある筈であつたが遠慮し親戚友人主義者同志などの燒香あり代氏の閉式の辭ありて悲痛裡に閉式したが午後三時半過ぎ三つの柩は玄海の濤聲聞ゆる所秋陽淋しく照りはゆる墳下に送られた斯くて一代の革命兒大杉榮及び現實に一大不滿を持つ野枝は數奇を極めた其の一世を終つたのである來會者は東京或は支那方面からも會して五十名悲痛の葬儀であつた（福岡電報）

一等は『白き人々』
副共會場を主題とした 懸賞藝術寫眞の當選印畫
明日から會場内本社休憩所に陳列

本社が副業共進會に一層の興を添へる爲懸賞で募集した『共進會を主題とした藝術寫眞』は各方面のアマチュアーから多大の好感を以て迎へられ期日が切迫して居たにも拘らず十六日締切りまでに七十餘點と云ふ多數の應募があつた其上の作品は締切と同時に直に伊藤秋畝、酒井天羊兩氏立會の上審査に着手したが仲々優秀なものが少くなかつた審査の結果は左の通り、因に應募印畫は全部十八日から共進會場内の本社特設休憩所に陳列し一般の觀覽に資する筈である

一等 『白き人々』京城 松村玉仙
二等 『會場の朝』京城 山本三造 『會場へ』仁川 梶谷靜鼠
三等 『見學を濟ませて』京城 松村玉仙 『建物と雲』同 北村辰次
四等 『奨勵』京城 渡邊章
五等 『無題』京城 宮崎清次
六等『働く人休む人』松村玉仙▲七等『休憩場より』山澤三琫▲八等『曇り日』同上▲九等無題宮崎清次▲十等『二つの小羊』山澤三造▲十一等『羊場』梶谷靜鼠▲十二等『雞巣』山根好太郎▲十三等『祝副業』渡邊章

前夜祭
南山は人の波
京城神社秋祭

京城神社大祭の十六日の前夜祭は午後八時から嚴かに行はれた、先づ神前には煌々たる篝火を焚かれ兼古大祭奉賛長、大垣委員、各京城府府外百三十名參列神饌を奉り、祝詞奏讀、それより祭主、府尹、大祭委員長の順序に參拜者は玉串を捧げて禮拜し、九時頃式は滯りなく終つた處より先き神社では煙火を打揚たので參拜する善男善女は引きも切らず境内は各町の提燈と名旗とで埋まり雜沓を極めた一方能舞臺では活花大會があり、音樂堂下の廣場では午後七時から黄金町武德館の奉納試合に移りましい囃子が聞こえるかと思へば一方では飛入りの素人相撲に喊聲湧いて非常な賑ひを見せてゐた、本町三丁目では布廓大蔵をたてゝいて景氣を添へてゐたが店頭裝飾競技會と相俟つて本町通りは非常な人出であつた

京城神社奉納試合 武德館青年少年の打込み動作

店頭裝飾入賞豫想投票

一、投票要項 京城商業會議所主催の店頭裝飾競技會參加商店中最も優良な賞を受くべきものと認める五商店を選び其の店名を規定の投票用紙に記し投票箱に投入するものとす
一、投票期間 十月十六日より十月十九日まで四日間〆切十九日午後十時
一、投票用紙 本紙及夕刊紙上掲載の用紙に限る
一、紙上發表 毎日の得點は當日正午各投票函より蒐集したるものを翌日の紙上に發表す
一、當選決定 最多數の投票を獲たる商店を一等とし以下順次等級を定む當選決定は十九日正午十二時本社に於て警官立會の上之を行ふ（その結果は二十日の紙上に發表す）
一、公開 投票は嚴重に保管し〆切發表後三日間何人にも公示す
一、賞品 投票の結果により當選者に左の賞品を贈呈す
一等賞 銀製カップ
二等賞 銀製カップ
三等賞 銀製杯
四、五、六等賞 京城日報又は毎日申報四ケ月分購讀券
七、八、九等賞 同二ケ月分購讀券
自十等至三十等 同一ケ月分購讀券
一、投票函は左記の處に備へ付けあり
一、本社前 二、盛文堂本店太平通二ノ一〇
三、盛文堂支店漢江通一五
四、盛文堂支店清涼洞七四
五、町田新聞舗本町二ノ一三
六、町田新聞舗支店本町五丁目
七、町田新聞舗支店水標町四八
八、町田新聞舗支店漢江通
九、東洋物産株式會社南大門通一ノ一二七

主催 京城日報社

戰ひの日は來た
全鮮女學生庭球大會はけふ
出場選手の試合心得

遂に其日は來た、本社主催の第三回全鮮女學校庭球大會は愈々本日午前九時から貞洞の本社コートに於て擧行せられるのである參加組數五十三、爽かな秋氣の中にプレーの第一聲が響き渡れば優しい女性の手によつて火の出る樣な激戰が演ぜられるのである、勝利の榮冠は果して何れの手に歸するか、勝敗の數は元より今俄に逆睹し難いけれど、昨年の大會以來既に一年、各選手は其間絶へず練習に練習を重ね、更に驚くべき進境を示して居るから、定めし興味あるゲームを見せるであらうと期待されて居る、殊に昨年の大會に於て首尾よく優勝の榮冠を攫り、今夏内地に遠征して連戰連勝の譽を博した仁川高女の奮闘ぶりこそ見ものと云ふべく、爾餘の各學校が此の強敵を向に廻して如何に奮戰するかは、蓋しけふの大會に於ける全試合中興味のクライマックスと云つてよい、愈大會を開催するに當つて審判長諸岡源吉氏は『試合についての注意』を斯う語つた。
▲態度、運動家として（廣き意味では善良なる人として）の態度で始終しなければならない、女子は男子と違つてゲームに熱心なあまりキタナイと云はれる態度はあまり見受けないが、一體女子は感情家だから敗れた時は悲しみの現はれが極端である事がある、全力を盡し破れた場合潔く諦めて立派な態度を持する事も亦一つの運動に依つて養はれる美徳である事を忘れてはいけない。
▲ゲームは小心であつて放膽でなければいけない、女子のテニスは一體に小心であつて思ひ切つた放れ業がない、策を講ずるのは細心で實行は放膽である事は勝を制する秘訣である
▲審判者の宣告にはよく注意して其宣告と呼吸を合せてゲームを進行して貰はないと審判も困るし又ゲームに氣合が掛らない
▲競技者は自分の順番をよく心得て居て呼び出されないでも自分の番には自ら出場すると云ふ風にしてほしい、これは時間の經濟上からも必要であるし、主催者や審判者に面倒を掛けないと云ふ事は選手の心得べき事です

全鮮中等學校の 柔道對抗試合
二十一日午前九時から擧行
場所は警官講習所

講道館朝鮮支部主催全鮮（内地人）中等學校柔道對抗試合は愈々來る二十一日（日曜日）午前九時より光化門前警官講習所道場に於て擧行する事となり參加學校選手は既に過月初旬より各々必勝を期し猛烈なる稽古に力めつゝあるにつき恐らく當日は血湧き肉躍るの大接戰を演ずるのであらう當日は篠崎文房具店が數百圓を投じて調製した優勝旗を講道館朝鮮支部に寄贈し優勝校選手に之を授與することになつて居るが勝利の榮冠は果して何れの手に落つるか多大の興味を以て期待されつゝある參加學校は京城中學、龍山中學、平壤中學、大邱中學、大田中學、釜山中學、釜山第一商業の七校である

團體引率者の無責任から 宿屋の奸手段
猛烈な客の引張合ひが始まる

豫て協賛會で世話してゐる地方觀覽團體の殺到に備へるため鮮人側旅館業者から協賛會に要望書を提出し協賛會では地方官廳に宛て警告を發したことは既報の如くであるが今や旅館業者等は各自に團體客の爭奪に耽り驛頭には特に自家に團體客を誘引せんが爲に一日十五圓苑の日當を與へて案内人客引を出すは勿論甚だしきは地方に出張させ豫め團體引率者を訪問し『豫て君團體の投宿すべく豫定されたる旅館は不便の位置で待遇等甚だしく惡く自家にては建物も宏く決してさうすることなし』と巧みに勸説し該引率者が『然し旅館は既に協賛會に於いて豫定されて居り今更何うすることも出來ぬではないか』と言へば『京城驛についてから自由解散すると言へば協賛會では何も申しません』と言ひ豫め協賛會に於て豫定せる旅館を變更させ協賛會並に指定旅館ではその著驛當時に人を京城驛に出せば引率者は當驛で解散しますと言ひその實豫め豫約せる旅館の客引は驛外の一定の場所に待ち團員を纏めてその旅館に投宿すると言ふので協賛會でも取締りの方法なく非常に困難してゐる、旅館業者は指定團體が豫定通りに來ぬ爲め損害の一部でも補充したい爲め萬止むなき手段に出でるのだが、旅館の不都合もさる事ながら團體引率者の無責任にも困つたものである

獨乙製 ライトー體溫計 ライト デー 保健宣傳賞與 十月中 三万円 提供 ライト體溫計 一本毎ニ衛生必需品贈呈 全國藥店醫療器械店にておもとめ下さい

團體觀覽で 場内埋る
昨日の共進會

快晴の十五日にも相當の入場者を見たが十六日は朝來の快晴で觀覽者も多く、十二時頃は既に場内到る所人垣を築き各興行物などは滿員の盛況である、勤政殿廊下に於ける統計展覽會も觀衆は次から次に殺到し入賞豫想投票もあり盛況を呈してゐる、博物館は學生團體で賑やひ、飛行機も長岡曹長は説明に忙しい、各自營特設館では應接に忙しく非常な雜沓を呈してゐる

本社特設の 休憩所
ます〳〵大繁昌

場内興行街の横に設置した本社無料休憩所は開場以來毎日數千の來場者あり三名の女給は目の廻る樣な忙しさで手が廻り兼ねる有樣であるが正午頃は家族連れで辨當の蓋を開かるゝ向も多く非常な雜沓である、入場された方は御遠慮なく御使用下さい

本社見學（十六日）

平北郡視察團員十二名▲洪原郡第四回視察團員二十一名▲忠北鎭川郡第二班視察團員三十一名▲全南務安郡第五視察團員二十九名▲忠北郡農會柳田勝以下廿九名▲全南海南郡第四技手以下二十二名▲全州公立小學校島畑訓導以下職員生徒六十五名▲楊川郡長視公立普通學校十河校長以下職員生徒五十七名

演藝案内

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜
當る十七日晝間より ○寶窟 曲藝のいろ〳〵 全壹卷 アロー映畫 ○喜劇 蚤取りダンス 全二卷 説明 藤井正夫
ワーナーブラザース 連續大活劇 死の渦巻 第四回全四卷 グレース、ダーモンド嬢主演 大深林の光獸は破れ善惡の爭鬪は猛獸を加へ凄慘を極む 説明
ファーストナショナル映畫 桃山ロング 人情大活劇 激浪の一舟 全六卷 アニタ、スチュ、アート主演 近頃にない名編であり名映畫であります 説明 渡邊、藤井、南
ワグナー作 ローヘングロン 指揮高田耕平 松竹キネマ特作品 五郎井上正夫主演
▲文藝映畫 噫無情 第二編後編 四卷提供 （レ、ミゼラブル）ジャンをしてコセットを救ひ出す目的が無かつたならば終生、獄舍に過さねばならなかつたかも知れぬ、ジャンはコセットに依つて再び新しい人生の門出に立つ事が出來たのだつた。氏は最後の告別を殘して西亞の彼方へ！半分の間氏の藝術に接する事が出來なくなりました、

大正館 國活特約 毎日晝夜 當る十六日より封切公開 長尺 説明 南啟夫、渡邊寮波
△喜劇『デブの洒落者』△ラスキー會社映畫 ウオーレス、リード主演 △正喜劇『ダンス狂』全五卷 △メトロ映畫 △大活劇『腕力主義』全五卷 酒癖の惡い父親の相手になつて居たジョニーは長じて名拳鬪家になつた然し彼は堂々と父の前で握手した 社交界の女と交際する爲身分を秘して居たが許婚ローイの爲に暴露された
松竹キネマ第三回超特作映畫 △新時代映畫劇『村井長庵』全七卷 勝見庸太郎、正邦宏、川田芳子、共演 村長の娘お光の顔は清か濁か炭燒長兵衛が永い生涯の命の泉であつた、もゆる初戀の切ない思を抱いて異郷になつた過然江戸で邂つた時はすでに道十郎の妻となりてかなつた暴風雨の夜彼は忘れられめかして道十郎を殺し次兇刄をきらめかして居たがお光の事で山犬三次をも倒した奇異な運命に久しく弄ばれた孤兒長庵は法により永久に葬られたかくて兇鬼長庵の名は呪はれるであらう

喜樂館 日活直營 京城本町壹丁目 電話五九七番 當る十七日祭禮特別大公開
實寫 米國水泳大會 一卷 滑稽 快腕せるマッキス 一卷
妖怪奇談 時雨傘 五卷 尾上松之助一人四役 日活會社京都派大傑作として滿都キネマ界に於て激賞され松之助が役を巧みに變轉してゆく邊りは確かに近來の無比の出來榮である恐ろしい因果が尾車の樣に紐る奇々怪々として果の物語である
連續活劇 豪傑ハッチ 四卷 米國パテー會社 チャールスハッチスン主演 第九編大釜の下。第十編屋頂の急端 特に佛獨に達し又もや獨特のオートバイ大冒險に入つて來る
日活向島派大作品日野驍馬獨演 總無情 哀愁の曲 六卷 葛木香一。酒井米子主演 鈴木歌子。若葉薫助演 虐げられた若き作曲家の惱み生活苦と戰ひ貞操を守る妻彼等を繞る環境それは悲しい誤りなるメロデーである……脚色映畫、河合峰月共演

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜 當る十七日より特別大映畫提供
○實寫 工社週報 一卷 ○マキノキネマ特作映畫 市川幡谷片岡市太郎共演 時代劇 國定外傳 赤城嵐 全六卷
◇ユニバーサル會社特作名畫 ◇エディポーロ氏大冒險 大連續大冒險 大魔王 第三回四卷提供 サタンの迫害は愈々急となりジャックの運命は死に至らんとしてゐる、ジャックの死の大猛鬪の物凄さ……
◇マキノキネマ超特作映畫 ◇森靜子、若村茂樹、山本日出子共演 泣の悲劇 村長の息子 全五卷 何か埋め樣として土を堀つてゐる怪しい老婆を村外れで見た漂泊者はその可譯を聞く哀れに男から捨てられた可愛い孫娘の爲に罪を犯した老婆の口から果して何が語られたでせう

京龍座 龍山 電話三一二番 當る十月十三日より開演特別大興行 支那各宮殿下御叡覽光榮 一位賜 世界的大魔奇術 中華民國天下一品 少年曲藝 大小魔奇術 大魔奇術 世界的大魔術 支那美人舞踊 怪力大長刀 入場料 特等一圓二十錢 一等七十錢 二等五十錢 三等三十錢 軍人小人半額 見落す勿れ此の大魔奇術

十七日より 秋季大祭に 本社より 三大映畫を取寄せた
松之助一人四役 京都派大英作 怪談 時雨傘
連續大活劇 豪傑ハッチ
第五回 四卷 向島派特作品 酒井米子。葛木香一 鈴木歌子。若葉薫 哀愁の曲
愈々封切 喜樂館

自宅にて 獨學 大日本模範 中學講義錄
で短時日間に中學卒業の資格を得んとせば此好機を逸せず今スグに
▲現文部大臣 鎌田榮吉閣下賛助
▲文部省社會教育課長乘杉嘉壽氏の賞賛の唯一の信用ある講義錄に就て勉強せられよ
◆文明の今日 金儲けをするにも立身出世をするにも是非とも中學卒業の資格が第一必要である、而も通信教授の發達せる今日は中學校に入學せず共進歩せる通信教授法により、立派に中學校卒業の資格が得らるゝ故中學校に入學する事の出來ない人でも決して悲觀する事はない◆本會は東京公私立中學校の講師として第一流の諸先生と其の他博士及學士外三十餘名の先生が責任を以て新切に教授される實に吾國唯一の理想的な通信中學校である
◆されば諸君が官立の中學校に入學せず共僅の費用で自宅にて獨學で僅に壹年三ケ月で卒業が出來て中學卒業生と同樣の實力を得る事が出來る◆今入會すれば來年の今頃過ぎには博士や學士や其他中學校長の證明ある立派な卒業證書が諸君の手許へ屆きます 尚中學校以上の專門學校に入學せんとする者には學資貸與の特典もある學費が安くて組織に於ても内容に於ても吾國唯一の最新式通信教授法の見本及會則は（ハガキで申込次第無代進呈す

東京市青山六丁目 大日本國中學會 電話青山一七八四番

運動のジーズン
▲此の際……優良品を豊富に取揃へ運動家……諸彦平素の御愛顧に酬んが爲め愈々……拾月拾日より拾月三十一日迄特に……一割引を以て提供致し候（但しボール、バット、スケートは割引せず）
▲大阪屋號運動具部▲ 京城本町一丁目 電話本局二〇八六 六八四番 振替京城二五七三番

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九 五九二番

實用向胴張ストーブ特賣

大形 金七圓五十錢 中形 金六圓五十錢 小形 金五圓五十錢
京城本町一丁目 平田百貨店 電話本局 三二八 三二九 六九五番

從前の場所より二軒南に移轉致しました不相變御引立を願ひます
しるこ其他 移轉披露の爲め 三日間 二割引 金川組 電話本局一一八四番

京城編物研究會本部
編物講習開始
しんみりと心ゆく迄の御作品は本會が歐米の粹を集めたカタログに依つて御研究を！
十月十九日（午後一時より）毎週火、金曜日
申込所 太平通二丁目九〇（ほまれ味噌隣り）
京城編物研究會

魂の力 (第九十三回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

自炊生活

『ねえ先生、それにしても夫人さんはお氣の毒ですねえ。何とかして早く彼の社會からお救ひすることはできないものでせうか』

泉少年は、醜業婦になつた京子のことを想ひ出した。

『今の僕の境遇では、何うすることも出來やしない。僕に意氣地が無いんだからね』と、鐵一郎は太息を吐いた。

泉少年は飛んでも無いことを言つて、鐵一郎の心持を暗くしたと思つて後悔した。

『併し先生、夫人さんは、只先生のお心だけを頼りにして被居やるんです。先生さへ何時までも夫人さんを愛して被居やれば、夫人さんは滿足をして何んな苦勞でも忍んで被居やるでせう。先達て僕がお訪ねをした時、夫人さんは其事ばかり言つて居られました』

泉少年は、鐵一郎の心持を直さうとする意で、斯なことを言つた

『君のやうな年の若い人に、斯な話をするのは可笑いが、僕はね京子を棄てたく無いから、好んで斯な苦勞を嘗めて居るんだよ』

鐵一郎は、もう少し心の中を打明けやうかと思つたが、相手が少年だけに、何だか氣詰りがして、それ以上を語る氣にはなれなかつた。而して彼は、不圖氣が附いたやうに言出した。

『泉君、彼れを見給へ。彼れを我々の戰ひの跡を……』

鐵一郎に然う言はれて、泉少年は眼を上げて其指ざす方を視た。

其處には工場の殘骸が、廢屋のやうに殘つて居た。機械も雜作も皆に取脫されて、只空洞となつてゐる家の、屋上に立つて居る煙突だけが、その時のまゝで在るのが、反つて兩人の心持を寂しい哀しみの方へ誘ふて行つた。

『僕は是から毎日、此小屋の中で朝晩あの荒屋を見て暮すんだ。あの荒屋は、時には僕を悲しませるかも知れないが。時には又僕を激勵する樣となるかも知れない。惡に陷（?）僕は、此の廢屋を伴侶にして安で靜かに時期を待たうと思ふんだ』

『僕は先生が時期を得て、再び活動をお始めになる時を樂しんでお待ち申ます』

『難有う。斯んなになつても、未だ僕を信じ僕を捨てないで居て呉れる君の厚意を感謝するよ』

兩人は固く手を握り合つた。師弟の温かい血潮となつて、兩人の胸に通じ合ふかとまで感じられた。

『あはゝゝゝ、何時までも斯んな話を仕て居られなかつた。モウそろ／＼飯の支度をしなけりやならないんだ』

笑ひながら鐵一郎は立上つた。

『すつかり忘れてゐました。先生僕が水を汲んで參りませう。而して序に飯を炊いて行きませう』

泉少年はバケツを提て、出て行つた。十四五間も隔たつてゐる井戸から、飲料水を運ばねばならないのであつた。

鐵一郎は、泉少年の去つた後で、七輪に炭を注いで火を起したり、お菜の物の支度をしたりした。

世の中と隔たつて、斯ふして暢氣に自炊生活をしながら、眼を瞑つて世間を見ずに凝乎としてゐることは氣樂は氣樂に違いなかつた。併し日の目を仰ぐことすら出來ない祕底のやうな生活の寂しさは、……るな」

さう云つて鐵一郎は、心を紛らせるやうにサラ／＼と茶漬を掻つこんだ。

すき燒專門
明治軒
京城明治町一ノ五九電報通信向角
電話本局二〇〇八番

京日文苑 投稿歡迎

課題 『女』 尾上柴舟選
俳句 題 『小春』 内藤鳴雪選
川柳 題 『辯士』 井上劍花坊選
締切 十月廿五日（各題共）
賞金 天一圓、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『赤』——三

◇ 川崎京風（京城）
政會の高塔赤く日に照らい靜けく暮るゝ初秋の町

◇ 松本佐知子（京城）
闇の中赤く動きゐたゞ一つ君が手にせるたばこのひかり

◇ 土山頁砂夫（京城）
夕ぐれのアカシヤの蔭に客待てる乘合馬車の赤き灯よ
◇とぼ／＼と石運び行く囚人の服の赤きに秋の風吹く

◇ 栗木靜郎（龍山）
虛しさよ庵の赤き灯の影に香が消え春は消えてゆくらし

◇ 福山雪庵（京城）
切りくづす赤土山の地の肌にひとゝき明き秋の夕陽
ほの赤う闇に見ゆるは燈臺か雨の降る夜の海の聖きに
陽は西に夕燒小燒赤々と海の色よき秋日和かな

ツルキ句會（第二回）

お宿の簷の汚れや夜寒の灯 銀月
月の出を車窓に覗く暫し哉 同
塞續く湯殿に夜寒覺えけり 竹雨
屋外に煮物香るや秋の月 同
夜寒さの門札仰ぐ郵便夫 赤光
山門に一本高し秋の月 同
芭蕉葉の雨に強かふるへ鳧 栗舟
凝念人輕く踏み來し竹の椽 同

◇親しき句會より（大田落柿報）
山間の小さき稻田のみのり鳧 才一郎
家裏の稻田の稗を拔きに鳧 同
障子張つて落著き心夜寒なる 嘉久女
柿賣女裏戶閉さず行きに鳧 同
夜寒人句作をやめて起き居たり 落柿
稻田道或は牛に遇ひにけり 同

韮城翁歡迎（帆影郎報）

（定州いろは旅館にて）
灰捨てに來て末枯の旋風哉 韮城
末枯や雲に陽色の一ところ 同
末枯や野路曲りて江見ゆる 同
畑のみのこま／＼濟む秋祭 同
燃え落ちし提灯一つ秋祭 陽溪
晝夜の午を鳴く鷄末枯るゝ 同
爪の出る足袋を庠へ鳬秋祭 同
誰も／＼同じ下馱や秋祭 同
土埃浴びて帽子や秋祭 同
遠のけば輝く農家末枯るゝ 同
末枯るゝ草履はしや松の風 孤城
末枯や砂利掃き寄せ掃き進む 同
古御輿飾り立てたり秋祭 同
かゞやいて埃立ちけり秋祭 同
小石拾ふ子らいくたりや末枯るゝ 帆影郎
松影の濃き靜けさや末枯るゝ 同
末治の土圓る風に搖るゝ哉 同
杜拭けば生るゝ蝕や秋祭 同
大ランプ釣りて由々しや秋祭 同

俳誌月刊確定

『岩衣』韮詠選者は韮城氏

韮詠選者であつた俳誌の發行に就て去る六日開かれた京城倶樂部の發起人會に於て同人維持に依る俳諧的申合せを爲し俳誌を『岩衣』と命名し來る新年號より創刊することになつた。韮詠選者について色々の意見も出たが結局鮮内に之を求めねば意義を作さぬと云ふ見地から鮮内に於ける先輩韮城氏を推擧し常任幹事若干名を置いて專ら編輯を擔任せしむることゝなつた。同誌は我朝鮮に於ける俳壇の向上發展を計るべき使命を持つと共に俳句の正道を研究し之を一般に鼓吹するのであつて同人には全鮮の力作家を網羅する由で在るから斯道の研究機關として在鮮俳人諸子にとつて唯一無二の好伴侶たり得るであらう。因に發行所は京城本町三丁目三十番地宮入番新氏方に置く由

俳句大會開催

目下地方より多數俳人の入城してゐるのを機會に岩衣吟社主催の下に來る十七日午後一時より倭城臺倶樂部において俳句大會を開催する由。會費三十錢。何人でも出席隨意

X光線の治病効果

Xが光線は痛みも無く眼にも見えないものは病巢へ適當に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し乍ら其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから皮膚の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。禿頭。水蟲。にきび。皮膚病。痔瘻。肉腫。乳腺炎。頭瘡。陰部瘙痒。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られんことをお勸め致します

京城日報社代理部内
電話光化門四〇〇六三

繁昌する花柳界 十日間の線香代

時候がよくなつたのと聯共の開會とで潤ひのよいのは花柳界である一日から十日迄の花代は中券番が一千三百八十本、新券番が一千六百二十四本、漢城券番が一千五百六十六本、朝鮮券番が一千八百六十本で鮮人側券番二千八百四十五本支那人側四百三十八本、計九千七百十三本で九月の下旬に比し一千三百七十一本の増加を示して居る十月の上旬は聯共とは僅五六日しか關係がないのであるが中旬はもつと／＼餘計に線香が燃える事だらうと想像されて居る

讀者らん

自炊の出來る間借りを希望します（夫婦者）▲東京から來た女一人ですが出田流のお琴のお稽古場によき二階又は下座敷にても拜借致したし（蓮池洞一三〇滋谷）▲某官廳に勤めて居る者家族的の下宿を望む（一青年）▲帝大出身の某銀行員家族的寄寓を望む子供さんの相手差支へなし（愛讀者）▲某官廳に勤める者家族的に御世話下さい（茶目坊）▲老夫婦者無人につき家族的下宿希望者を迎ふ（黄金町三の二四一姫野）▲官廳か會社へ御務めの方で家族同樣に御世話致し度ら御座います私方の家族はお爺さんと二人きりです（長谷川町百十番地清水）▲商業學校出の鮮人多年記帳事務に經驗を有する者ですが會社商店等に雇はれたい（求職生）△以上の記事に關しては讀者らん係へ返信料附又は電話で本人住所氏名を照會の上直接交渉ありたし。尚讀記の如く借間求人下宿求職等の投書非常に多く悉く之を本欄に掲載出來ぬのでなるべく讀者案內を御利用下さい（係）

公告

本年五月二十八日ノ朝鮮中央鐵道株式會社及朝鮮森林鐵道株式會社ノ各株主總會ニ於テ合併シテ朝鮮中央鐵道株式會社ヲ存續シ朝鮮森林鐵道株式會社ヲ解散シ且朝鮮森林鐵道株式會社五圓拂込株式貳株ニ對シ朝鮮鐵道株式會社（朝鮮中央鐵道株式會社改稱）拾圓拂込株式壹株ヲ交附スル事ヲ決議シ同二十九日ヲ以テ同八月三十一日迄ニ株券ヲ提供スヘキ旨及右期日迄ニ提供セサルトキハ株主タル權利ヲ失スル旨ヲ附記シテ一般株主ニ通知シタルニ左記株主ハ期日マテニ株券ヲ提供セサルニ付株主タル權利ヲ喪失シタリ

[illegible]

朝鮮鐵道株式會社
商法第二百二十五條第二項ニ依リ公告候也
大正十二年十月十四日
朝鮮京城府黃金町二丁目百九拾五番地
朝鮮鐵道株式會社

震災義捐金（京城府扱）（第卅一回）

百五十圓 東崇洞 人天敎大本院
五十圓 吉野町 財團法人聖職員一同
[illegible]
三百圓 本町一丁目 藤井リエ
[illegible]
計金八百貳拾圓貳拾錢
累計金參拾參萬七千參百七拾參圓八拾貳錢五厘
外に公債百圓參枚

最上醬油
朝鮮仁川港
髙杉醬油釀造場

ぜんそく
如何程永年の難疾も治す家傳藥あり 廣く分與す 附經驗者申込次第呈す
郡王津村 日輪寺

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通一丁目十九番地
頭取 趙鎮泰
專務取締役 岩崎虎次郎
支店 京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壌・利川・群山・釜山・元山・清津

大田案内
東亞藥房 大田春日町一丁目 電話二五番 振替京城一〇三三番
遠藤商會 大田春日町一丁目
大田驛前 龍崎時計店
南鮮商會 大田共同
久納洋服店 京釜線大田本町 長電話二〇番
塚鐵工所 忠南大田春日町 長電話二六番
斯文堂教育品店
三枝藥舖 京釜線大田本町一
富士家 大田春日町一 長電話五七番
森繁釀造場 忠南大田春日町 長電話二四番
東庵 大田驛前 長電話一〇一番
瀧川銃砲店 大田支店 大田春日町
林醫院 大田春日町一

[illegible]

京城日報　夕刊（朝夕刊合せて十頁）
定價　本紙一ケ月金一圓二十錢　廣告料　[illegible]
發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門　振替京城三〇〇

…に趙伸したが普通學校が狭隘な為…する事になり…今日其費用を郡內の醵金に依る事は非常に困難なる事に屬するを以て

平安南道面長講習會
…は十二日より四日間…は十七日…より四日間である

京城師範生視察
京城師範學校生徒四十一名の修學旅行…ラー號多田丸にて…に至り同地の學校其他を見學の上…

【滿州】九月中…總額一萬三千三百五十八圓三十錢

修養團員道員還る
…

ると、尙我政府では右の註文量で向一ケ年を支へ得ることが出來るものと見られてゐる

土國新都議決
【君府十四日發電】土耳其國會は大多數を以てアンゴラを土耳其の新都とする事に議決した尤も二十名の議員は右の議決に參加しなかつた

納税は金貨に限る
獨大統領布告
【伯林十三日發電】獨逸大統領エーベルト氏首相ストレーゼマン氏副署して署名した布告が發せられた、右によると『今後總ての租税は金馬克を標準にして納附すべし』と

佛は新課税法を探る
【倫敦十四日發電】巴里來電によると大統領ミルラン氏はエベリウに於て重要なる演説を試みて次の如く言つた
『佛國議會は前會期中九十億法の新課税を躊躇せず可決した、これは歳出入の均衡を得せしめ以て佛國の信用を維持せしめんが爲めである課税負擔額は千九百二十年度に於ては一人當り四百六十法であつたものが千九百二十三年には一人當り二千四百七十八法に上つた』

鐵道從事員復業勸告
【伯林十四日發電】獨逸交通大臣は占領地帶に於ける鐵道從事員に對し速かに復業すべく勸告した

コンバース氏再選
【ポートランド十三日發】亞米利加勞働聯盟同盟は會員一致を以てサミユエル、ゴンバース氏を會長に再選した

吳景濂內閣說濃厚
【北京十五日發】吳景濂內閣說は漸次濃厚となつて來た

督軍を廢止する計畫
【北京十五日發電】新總統は此際內政を改革し督軍を一掃せん爲め督軍を廢止し支那全土を十大軍區に分ち各區に軍司令官を置いて軍隊の指揮に當らせんとする計畫を近く發表する筈であるが其要點左の如し
一、各軍區司令官は全く中央の命政に服し私兵を有する事が出來ぬ
一、各軍區司令官の人選問題に就ては未だ容易に確定を見ないが總統側に於て考慮されて居る

普選根本要項
飽くまで公平を期すること
【東京電報】選擧權の改正若くは擴張に就ては山本首相も各閣僚の意嚮も一致し居るが具體的方法を次期議會に政府案として提出するや否やに就ては未だ決定しない併し政府が國民と共に進む方針である事は現政府の主義であつて選擧權擴張の調査も左の事項が根本問題となつてゐる事は勿論である
一、選擧の公平を期する事
一、選擧に際して選擧費を要するが如き事をなくする事
一、選擧は選擧民の自由意志に依ること

普選準備
調査委員任命
【東京電報】山本首相は時代の趨勢に鑑み選擧權擴張の要あるを認め曩に法制審議會に對し其審議中なる選擧法改正案の審議促進を命じたるが十五日の閣議に於て內閣々僚間に於ても之を研究するの要ありとなし左記各大臣は委員に指命され別に調査審議を開始する事となつた、
後藤內相、岡野文相、田農相、平沼法相、犬養遞相、樺山、閣書記官長
因に該委員は法制審議會とは別個の立場に於て之れが審議を爲すものであると

第一回會合【東京電報】普選準備の行爲として設けられた五委員は十六日午前十時から永田町の首相官邸に第一回の會合を催すことに決したが當日は普選準備行爲として如何なる範圍の調査を爲すべきか並に調査方法等に關して意見の交換を行ひ政府の普選に對する大體方針を決定すべき準備につき協議する事になるであらうと

時事斷片
加藤高明子談
帝都の復興　實行可能の範圍に於て政府の計畫は甚大を要しない國力の許す範圍で實行可能の程度を以て一日も速かに決定し復興に著手する事が當面の急務と信ずる尤も大なる計畫も出來れば結構であるがそれよりも著手し實行し得る計畫でやらねばならぬ

普選について
水野前內相語る
普選眞意義　普選に對しては首相も斷行する決意を定めたと云ふ事であるがどの程度のものであるか具體案を見なければ何とも云はれない、選擧權の擴張には政友會でも異議がない模様だがそれでも納税資格三圓を二圓に引下げても擴張である、人格を主眼とせずして普選の意義は無いのである、人格を主…始めて普選の意義を爲すものである

震害を見て　吾輩は震災地の焼跡を視察して見たが被害の甚大なるは今更ながら驚いた知事や市長が手緩いと非難するが今の有様では手の付け様もなからう之は觀察の注意であるが日比谷邊りで罹災者が假小屋で夜店の如き店舗を開いて居るが此場合止むを得ずとするも此の有様では店に權利がつき紛爭が生じはせぬかと思はれる

【東京電報】首相が普選提案を決心したと傳へられてゐるが之が實現如何は一に政府と議會の態度次第である案の內容を見た上でないと其可否を云ふのは早計であるが提案されたとしても法制審議會や樞密院を經なければならぬ譯であるから其進行程度が問題であるが然し早く進行すれば明年の總選擧に間に合はない事はあるまい又選擧人名簿も普選案の內容と範圍が決すれば總選擧期日迄には出來ない事はない』云々

閣議決定事項
【東京電報】十五日の定例閣議は午後も引續き開會普選問題につき協議の上選擧制度調査準備として閣員中より調査委員を設け後藤、岡野、田、平沼、犬養、樺山諸氏が指名された尙當日決定した諸件は左の如くである
一、巡査給與令中改正の件
一、巡査給品及貸與品規則中改正の件
一、警察官及消防官服制並に巡査服制中改正の件
一、警察官及消防官に被服裝具料支給の件
一、人事（鐵道省所管）

政友不平組結束
【東京電報】現狀打破を叫んでゐる政友會の不平組は十五日午後五時から會合、木下謙次郎、川原茂輔、松山源治、鳩山一郎、高山長幸、其他出席、結局黨を出して現在の儘として置く時は結束の出來ぬ狀態となるから各自結束し得る樣狀を作り假の結束を期せねばならぬと意見の一致を見更に地方黨員と打合せた上善後策を講ずる事として七時散會した。

橫濱市會紛擾
【橫濱電報】赤尾彥作氏の暴行より橫濱市會は紛擾し十五日平沼議長池田副議長共辭任を申出でた

火保問題解決督勵
山本首相の意嚮
【東京電報】火災保險問題は未だ解決せぬが十五日の閣議にて山本首相から閣僚に對し本問題の解決は刻下の急務である政府の態度延引して未だ決定するの運びに入らぬのが遺憾である速に解決を圖られたし此際適當なる案を樹てとの意を洩らしたので農相藏相は其解決を急ぐ事となつた

復興法案
臨時議會に提出
【東京電報】復興院では復興に關する都市計畫土地收用建築物取締其他復興に關する事項を規定した復興法案を制定する事に決し目下局では制度課長の手許に於て計畫及立案中であるが本法の制定に伴ひ都市計畫法市街地建築物法土地收用法の一部改正案を復興法案と共に臨時議會に提出の筈である

震災義金
預金部收納額
【東京電報】震災救護事務局に集まる義捐金は大藏省預金部に收納し居るが十五日午前を以て締切つた發表內譯に依ると次の如し
義捐金申込高四千六百四十二萬三千百三十六圓公社債申込額面百二十五萬五千百圓收納元金四百六十二萬二千三百十二圓公社債二十五萬五千圓
別に皇室御下賜金一千萬圓皇族御下賜金五十萬圓あるが之は現金を分配する筈で各府縣知事も調査中である一方義捐金の內閣議で既に決定し支出すべき金額は合計一千五百三十萬圓である

復興用材注文
【東京電報】復興院から外務省を通じ米國に注文した木材百萬石、鐵板二萬噸は米國商務省の手で買調へることになつたが右は凡て最低原價を以てせらるゝものであ

朝鮮の重要漁業（五）
益々好望の鱈漁業
總督府當局者語る
更に重要漁業の一である鱈漁業は如何と言ふに鱈も鮮人の嗜好に適し古來古くから之を漁獲して居るとは申しながら其漁業は幼稚で行はれ從つて其多くは專ら內灣で行はれ從つて漁具漁法も極めて幼稚であつたのである然るに明治四十年頃內地人が之に著手してから大敷網小臺網及び角網等の定置漁場も追々增加し又延繩に依つて稍沖合に操業したのであるが鮮人も亦之を倣ひ其漁具を改良して從業するやうになり斯て本漁業は近年著しく進步發達を現して來つゝあるので其漁場と

漁期は　と云ふに就ては先づ全沿岸に來遊するけれども其漁場は各地方共に概ね內灣であつて就中鎭海灣が最良と謂はれて居る近年延繩漁船が鱈漁業に從事する様になつてから沖合漁業の有利なる事を知るに至つたが併し漁期が冬季又は早春に當り荒天が多い季節であるから西海岸の如く冬季風浪の高い地方に在つては現今一般に使用せる漁船の操業困難なるため漁場の利用が未だ完全でないものが多いのを以て將來漁船を改良し沖合漁業に適せしむるならば其漁場は相當の擴張をせらるゝのである又鱈は從來生鮮の儘で

鮮內に需用され　たのだが東海岸各地では近年內地人漁商が各所に製造場を設置して輸出向乾鱈を製造するものがあるなど其事業の將來は甚だ好望であり相當販賣の要があるのである漁期は地方に依りて遲速があるにはあるが大體十一月前後から翌年四月に至る間である而して之れが漁獲高は明治四十四年には數量百七萬餘價額十六萬餘圓であつたが大正十年に於ては數量七百七十六萬餘尾價額二百萬餘圓に達し數量に於て七倍二分五厘價額に於て實に十二倍五分一厘に增加したのであるが之れが增加は最近定置漁場の增加したのと

延繩漁業に依　つて更に漁場の開發されたのによるのであるが將來漁場の發展と共に漁獲增加の見込である之れが操業に當りては內地人は大敷網、小臺網、角網等の定置漁具及び延繩を使用してゐるこの定置漁場は慶尙南道に多く其數百三十九ケ所で內地人の所有するもの三十八ケ所で其

又鮮人は防簾　魚帳、掛釣等の漁具を使用する而して其の漁獲高は大小漁場の良否其他に依りて著しく異つて居る鎭海灣附近の優良漁場に就て大體を見ると大敷網一萬圓乃至三萬圓小臺網七千圓乃至一萬五千圓等であると定置漁場は慶尙南道四百三十九箇所同北道八十五箇所江原道四箇所咸鏡南道十六箇所同北道二十箇所である次いで鱈延繩は近年各方面共相當增加し其數約千四百隻に達し漁獲高一隻平均三百圓又掛釣は鎭海灣內で行はれるが其船數は約三百隻で一隻の漁獲高は六十圓乃至百四五十圓を算してる現狀である

輸入關稅の減免で
朝鮮は年額五百萬圓の減收となる
補給金の增額が必要
輸入税減免勅令即ち生活必需品並に建築材料輸入税減免に關する緊急勅令が內地同樣朝鮮を始めとして各新領地に適用さるゝに於ては各新領地の關稅收入は少からざる打擊を招致する結果となり其稅收入に激減を來す事となるのみならず財政上非常なる影響を蒙る譯となるから

各新領地當局者　は孰れも震災中の事務局を通じて內閣に交涉中なることは既報の如くであるが右に關し閣議に於ては協議の結果該勅令は震災地のみでなく一般內地に於ける物資の供給を圓滑ならしむるには新領地と雖も共通關係にあるのだから之を除外しまたは施行期日を繰上げることは適當ではないから何等改正を行ふ必要なく現狀の儘で實施することに決定したのであるが右に依る新領地の關稅減收豫想額は朝鮮は關稅も勿論だが移入稅を主として約二百五十萬圓、臺灣關稅のみで五十萬圓、合計約三百萬圓

內外で　あるが各新領地は內地とは特殊地域に在り且事情を常に異にして居るから朝鮮に對する補充措置は別個の問題として中央政府が何等か適當な方法を講ずるであらうと傳へられる右に就き某消息通は語る近く總督府は之に關し具體的の發表を爲すに至るだらうと觀測されてゐるが之が總本年度歲入に摺致する關稅減收は前記の如く約二百五十萬圓だとするもそれは大體下半期間に於ける數字を示したるに過ぎないから一年を通算すると約五百萬圓の歲入減少と見込まれる譯である而して

本年度の減收は　大藏當局に於てこれが補充額を講ずるとのことであるらしいから幾分緩和することが出來るけれども明年度以降は如何にするかとの問題は總督府財政計畫上にかなり大きな問題である尤も多數の歡迎であつた移入稅撤廢問題は本年四月から撤廢の方針に決定し居る今日の關係上其對策の攻究も進捗してゐるやに傳へられて居るけれども之が實現は今後の歲入資源の極めて貧弱である朝鮮であるのだから當局の

少からず苦心を　要するものがある然しながら財政上の問題は財政上の問題として解決を見るとしても輸入稅減免の影響は甚大であるので有形無形に朝鮮の經濟上に及ぼす影響は財界不況の折柄でもある更にこの關稅減收の打擊を蒙るゝに於ては殖出公債事業中止を唱ふる中央政府が從明せる關係もある明年度總督府豫算編成は頗る苦境に陷る譯である

して特殊地域に在る朝鮮は豫算の擴張を得て特別除外の事業公債の容認を得るより外に財源の途は無からう

然し　事業公債が絕望　となつても補給金の增額を得れば別に問題は無いのである要するに日韓合併して統治施設は僅かに其緒に就いたのに過ぎないのであり大精神を斯土に擴充し朝鮮統治の實を擧げんとするには產業に敎育に當面緊急を要する施設が山積して居るのである然るに朝鮮の財政は以上の如く極めて貧弱なるものであり歲入資源を得るか然らずんば事業に代る相當の財源を得るか然らずんば中央政府より補給金の增額を得るかにあらざれば如何ともすることが出來得ないであらう云々

小額公債
愈よ發行か
【東京電報】政府は震災後國民に節儉節約を奬勵し併せて復興資金を得る一方法として小額公債を發行する方針を以て種々研究中であるが政府部內の意見も大體必要であると云ふ事に一致したので近く決定の上具體的實行案を發表する筈である、併して發行方法は來議會に於て實施した曉郵便貯金の方法で賣出す

す事になるであらうと某關係者は語つた。

橫濱工場被害
【東京電報】神奈川縣が調査した橫濱市內工場被害は三百九十九工場の內全半燒九十五全半壞百八十五合計二百八十工場で全く被害のないと言ひ得るものは僅に十九工場に過ぎぬと

コールマン氏歸米
【東京電報】世界日曜學校協會主事コールマン氏は日本の震災報告の爲め十七日橫濱發歸米の事になつたので十五日帝國ホテルに於て澁澤子爵、阪谷男、井上、德川公其他知名の士五十名出席送別會を開いた

總監參內
【東京支局特電】十五日著京した有吉政務總監は十六日午前十時宮中に參內して天機並に皇后宮御機嫌を奉伺し午前十一時山本首相と會見し東京の挨拶を述べ同三十分退出夫れより總督府東京事務所にて和田財務局長以下府部と會し協議會を開いた

米無電會社より謝意
【東京電報】米國無線電信會社ラジオ、コーポレーシヨン、オブ、アメリカは今回日本の大震災に對し非常に同情し無線電信局が復舊に米國に相違し居る爲めに感謝し米國局長以下局員一同に金五百圓を送つて來た

總督歸任期
去る十三日朝江原道方面視察の爲め出發した齋藤總督一行は十六日著午後十一時元山發十七日午前六時四十五分京城著歸任の筈

支那全般の政局から觀ても奉天は興味ある土地
日本商品は相當好評を博してゐる
新任東拓京城支店長　堀諫氏談
新任東拓京城支店長堀諫氏は十五日奉天より來城したが其談に曰く
奉天に滯留する事七ケ年、今度前任地であつた京城に來たのは再び古巣に立歸つた譯だ、奉天は滿洲に於ける政治經濟の中心地であつて支那全般の政局から見ても實に興味の多い處である、不況以來商業界は整理縮少の止む無きに至つたが

他省に比して　經濟上の基礎が堅實であつたゞけに大破綻者は出さなかつた、經濟資金の融通に就ては一般の期待が多大であると共に米棉業及び商業方面は前途を樂觀するに至つたが何分永續的不況の爲め各方面とも相當の痛手を受けてゐるので資金は差當り總督府の救濟を見る事は當分困難であらう、最近救濟資金が震災の爲め豫定通りに供給されぬだらうとの風説が傳へられてゐるやうだが是は一種の臆測であつて確定額にて少しも變更を見る事が無い、

新大總統就任　と共に東三省では直隸派の衝突を豫想してゐる者もあるが是は經濟關係から見ても相互の不利益であるから恐らく實現はせぬであらう、滿洲各地の排日貨は一時猛烈であつたやうだが東三省は比較的に穩やかで現在は殆ど影響は無くなり從つて鮮銀券は依然優勢を占めてゐるが唯遺憾に思ふのは邦商人が概して資力が薄弱である爲めに甚だしく不利の地位にある事だ、例へば同じ品物でも邦人は資力が薄い爲めに少規模の仕入れをやるのと金利を拂ふ關係上

安く賣つては　引合ぬ、之れに反して支那商人は何れも資本が充實してゐるから大量の仕入れを行ふ上に生活程度が違ふから何うしても採算が違つて來る譯だ、併し邦品は相當に好評を博してゐる、

徵兵檢查
適齡者へ注意
大正十三年度朝鮮內に於ける第二十師團管下の徵兵檢查は次の各隊で施行する旨發表せられたるが朝鮮內に戶籍を有し十三年二月十日までに戶籍抄本を添へ徵兵適齡屆を出し遲くとも二月末日までに戶籍抄本を提出すれば宜しいが期日までに間に合はない者は先づ隊に提出すべしと但し戶籍抄本
釜山　步兵第八十聯隊（大邱）
大邱　同　上
大田　步兵第八十聯隊第三中隊
龍山　步兵第七十九聯隊
平壤　步兵第七十七聯隊

領事會議開期
十一月下旬か
總督府を中心として關東廳、滿鐵、滿洲地方に駐在する帝國領事等を網羅した領事會議は主として在滿鮮人の保護の爲め策に付き講究するを目的として客月二十五日頃京城に於いて開催の豫定となつてゐたが關東地方大震災の突發に逢ひ延期中のところ愈來る十一月下旬を以て開催のごとに決定を見たものゝ如し

く總督府は目下之が準備方に付各方面と交渉打合中だと

公會私會
◇全鮮造林協議會　朝鮮山林會主催の下に十七日午後二時から東拓京城支店樓上に於いて全鮮造林協議會を開き左記議題に付意見の交換を行ふ筈因に目下副業共進會開催の折柄多數の參會者あるべく官民合同の打合なれば何人にても參會差支なき由なり
一、造林地保護の現況及其の改善策
二、造林實行上障害となるべき事項及其の救濟方法

◇總監から饗應　有吉政務總監は十七日午後六時より京城俱樂部にて目下開催中の山林課出張所長會議列席者招待晩餐の饗應をなし引續き十八日も午後六時より同一場所にこれも目下開催中の道稅務課長會議列席者を招待晩餐の饗應を爲す筈であるが總監は目下上京中に付代理出席の筈

人事消息
▲矢島慶南內務部長　十六日朝來釜同日中滯在の豫定（釜山支局特電）
▲堀諫氏（東拓京城支店長）　十六日午前六時五十分入城著任
▲有賀光豐氏（殖銀頭取）　十六日午前八時歸城
▲松田藤雄氏（鮮銀神戶支店長）　十六日午前六時入城
▲菅野第二十師團長　十六日檜柳洞附近に於て擧行する工兵陣地勤務檢閱視察を行ひ即日歸任の豫定
▲高崎齊氏（遞信局電氣課長）　朝鮮瓦斯電氣釜山支店電燈工事檢查のため十五日夜發釜山に出張したる由尙ほ大邱と釜山に開催する電氣協會總會にも列席する筈

茶話
輸入稅減免勅令の問題となつてゐた輸入稅減免勅令は何等の除外例なしに當然朝鮮其他にも及ぶことに閣議で決定したとある▲震災に伴ふ內地における物資需給圓滑のために公布された勅令が其儘朝鮮其他にも及ぶとはヘンであるがテ▲然しまた他の問題と違つて物資需給圓滑のための勅令が同じ帝國の版圖である朝鮮其他を除外するとすることもヘンであるがネ▲それはそれとしても勅令の及ぶ範圍を閣議で決定するとは嚴格な意味から云ふとそもヘンであるがネ▲大邱で十四日から盛大な全鮮特產品陳列大會は確に最も時機に適したものである▲如何に同大會が朝鮮の產業界に刺戟を與へるかは言ふまでもない▲ところで特產品陳列會を見て最も嬉しく感じられるのは鐵器其他の家具類で形狀に於て劣らぬ出來榮えであることが優良であり價額の低廉であるの出品が內地側の出品に對して決して劣らぬことである▲然し總じて內地側の出品は殆んど工藝品ばかりだ▲これは大に朝鮮の工業の振興の促進を期する上に於て注意すべき點であらう▲敢て朝鮮ばかりでなく內地もそだが時代は正に原料生產時代ではなく製造生產時代に入つたことを忘れてはならぬ。

氣象日報　十六日
十六日朝高氣壓は南支那より半島に擴張し半島及滿洲方面は氣低し全鮮の天氣は恢復したが南鮮地方の氣溫は昨朝より三度四分低い
十七日京城は天氣良好であらう

天氣豫報　十七日
晴　一時曇

	攝氏	華氏
十六日正午	一七度二	六三度〇
十五日最低	八度六	四七度五

京日案內

招聘　高給外務社員數名採用　永樂町二丁目六七　徵兵保險會社京城支部　電本局二九二〇番

女中　二十歲より三十歲位一名小學生二名の世話せられたし裁縫と勉强の時間有家庭的優遇す　江原道春川　大和屋吳服店　田中正造

電話　賣買貸付金融迅速公債證券高價買入御照會次第　明治町（小町病院東側）　井上商會　電本局三〇二四

獵犬　純粹ポインター…一頭…生後…記者…吉村

讓る　醫院所有內中央絕好の場あり器械藥品電話其他一切現狀の儘御希望の方は御來談　姓名在社

女中　至急入用十六歲より二十歲迄の內地人一名家族內優遇す常方大婦及子女二名あり委細は左記へ面談ありたし　龍山工兵隊官舍　松室守窮

電話　本局電話入用御希望の方は　京城花園町九七　染料元賣商　東華洋行

賣地　市內觀音洞一七二三番地坪三百坪あり一區劃並數地四百坪あり御希望の方は左記へ　電話本局二〇七番　金秉鶴

勸業　債券金融營業代理店販賣員募集希望者來店あれ　京城若草町百六番地　西村商事信託商會

外交員　三名面談招聘　長谷川町五八　福德無盡株式會社

特別欄　バイオリン尺八　通信教授　何人もスグ上達する新發明講義錄く規則書進呈す　福岡市中島町七〇　大日本家庭音樂會

音樂の初步は1.2.3.より　樂器の御用は電話光化門123にドレミ
朝鮮樂器界の元祖　京城鍾路大通り（鍾路警察署前）　セヤマ樂器店　振替京城一〇七五六　私書函京城局四八
ツバメ印レコード　オリエントレコード　和洋樂器及蓄音器

商業登記公告
●朝鮮電氣（變更）監事馬場恭平は大正拾貳年拾月九日住所ヲ東京市麻布區市兵衞町貳丁目拾參番地ニ移轉ス
右大正拾貳年拾月拾參日登記　平壤地方法院

縮緬　羽二重　西陣織　金紗　通信販賣
『四ツ井屋の商品は確實で安心して買へる而も値段が安い』と評判を立てゝ頂くよう最善の努力を致します　價格表の御下命は郵券二錢御送り願ます　京都堀川　四ツ井屋

立木賣却廣告
一、水原郡花山森林中赤松雜木等…
一、成興郡…森林中赤松…
一、全州郡…森林中赤松…
右入札賣却ス詳細ハ十一月二日以後ノ朝鮮總督府官報ニ掲載アリ
大正十二年十月　李王職

早稻田大學出版部發行
東京市牛込　振替口座　新設名古屋二三四五番

◆哲學、宗教◆
桑木博士著　哲學概論
金子博士著　通俗心理學
金子博士・桂井當之助譯　創造的進化
北昤吉譯　近世哲學史（二冊）
井上吉次郎譯　社會學
中島祐神譯　吾人は如何にして自己を救ふべき乎

◆政治、經濟◆
杉森孝次郎著　國家の明日と新政治原則
安部磯雄著　社會問題概論
林癸未夫著　國際勞働運動史
高橋清吾著　歐洲政治思想史
煙山專太郎譯　歐洲最近外交史
桝本卯平著　工場管理の標準

◆歷史◆
煙山專太郎著　西洋最近世史
渡邊幾治郎譯　現代歐洲政治及社會史
村川博士・藤本慶祐著　西洋歷史講話（二冊）

◆理學、工業◆
橫山博士著　自然地質學（橫山博士著書目錄進呈）
安藤博著　無線電話（早稻田工業叢書目錄進呈）
內藤多仲著　建築構造學
米田英夫・高島宗三著　特許のかぎ

◆文藝◆
坪內博士譯　沙翁傑作集（全二十卷完成、目錄進呈）
島村抱月・坪內士行・島村民藏譯　イブセン傑作集（全六冊、目錄進呈）
五十嵐力著　新國文學史
五十嵐力著　新文章講話

◆家庭、兒童◆
橫山博士著　知識の庫
服部嘉香著　書簡卓上便覽
服部嘉香著　書簡卓上文範
五十嵐力著　實習新作文
中島孤島著　ギリシヤ神話
關口定伸著　文化生活 電氣の知識
坪內博士著　家庭用兒童劇（第一集、第二集）

◆商業◆
松宮三郎著　販賣學講話

ハガキで申込次第　圖書目錄進呈

副業共進會旗日の賑ひ
四千の官民を招待して擧行さるゝ褒賞授與式

十七日は祭日と云ひ殊に共進會にては褒賞授與式を行ひ多數の來賓其他參列すべく又式の擧行に依り入場者は代日の如く定數より一般入場者は夥しむる由なるを以て本日は非常の賑はひを呈するであらう褒賞授與式は愈本日午前十一時より勤政殿前庭に於て我が順序に從ひ擧行せらるべく共進會に於ては約四千名に對し招待状を發せり當日式後勤政殿前庭に於て乾杯を行ひ夫より會場後苑香遠亭池畔の慶會樓に於て盛んなる園遊會を催す筈共進會では既に設備係、受付係、案内係、接待係、總務係の各係に式係、模擬店係、餘興係、警備係を分擔させ着々準備を整へてあるが來賓休憩所には博物館事務所を之に充てると

のが巧みに陳列され、又は國天誠器械標本で電話器、顯微鏡、鐵類、機械模型、水底試驗器その他の郷土標本類が陳列してある又京城標本製作所では中央に紅鶴を絡ませた大木を背景に標本の類、鳥類を巧に配しその前に牛頭骨、人骨、猿頭骨、山猫頭骨など一種凄慘な感じのする標本があるかと思へば又魚類の標本なども、場内に陳列してある鐵蛇の標本は長サ三丈位もある見るがらに恐ろしい様なものであるがとぐろを卷いて首を擧げてある、又は運動具商會の出品で各種運動用器具が陳列してある、又は教育會成績の出陳で人體標本や電車模型、地球儀その他あらゆる標本類や教授用理化學機械等を陳列してあるが此處では電氣作用を以て各種の動的作用を見ることになつてゐるので興味を惹いてゐる

場内に異彩を放つ
内地産業組合の出品
由緒ある岐阜の蜂屋柿

從來各地で開催された共進會、共進會の出品者は多く個人會社に限られてあつたが内地にては段々産業組合が發達して其數今や一萬四千と注さるゝに至り從つて組合事業も漸次進展するに至つたので今回の副業共進會へは參考品として九州、四國、東北方面の各府縣産業組合聯合會が多數出品さるゝに至つた事は實に我國副業發展の一端として喜ばしい現象と云はねばならぬそこで此等の出品中で朝鮮には珍しいと感ずる物の二三を紹介して置く先づ長野縣諏訪郡氷餅販賣利用組合の氷餅、島根縣須川信用販賣購買組合の蕨粉、岐阜縣蜂屋柿販賣組合の乾柿等である蜂屋柿は昔から獻上柿として由緒ある我國自慢の一つではあるが値段が一個二十五錢と云ふ小々お高いので驚く行違いらしい又蕨粉は菓子として汁に入れて食用するとか或は秘藏の醬油を表具するに此か喰はぬと云ふ特色があると

素人角力大會
十八日午前十時から
慶會樓北廣場で開催

協贊會主催の素人角力大會は十八日午前十時から共進會場内慶會樓北側の廣場で擧行される飛入勝手で一等から四等迄には左の通り賞金を贈呈することになつて居る八百長味のない猛烈な力一杯の相撲が見られるので前景氣非常に盛んである

一等	十人拔	一人	四十圓
二等	七人拔	二人	各二十圓
三等	五人拔	四人	各十圓
四等	對角力の勝者		賞品未定

妓生の舞
十七日の餘興

協共では十七日午後一時より競技會場に於て妓生の大舞踊を催し褒賞授與式參列者は固より廣く一般入場者の觀覽に供する筈出演者大正券番の美妓十名、舞曲は劍舞、鳳來儀、春鶯囀、僧舞の四種である當日は同競技會場に於て餘興をも催す由

統計展に賑ふ
昨今の勤政殿
開會以來の觀覽者
七千四百九十五人

總督府廳舍新築工事と副業品共進會とで世人の記憶から甦つた京城の景福宮は五百二十八年前李朝太祖の創建に係り宣祖時代亂民に燒かれてより二百七十餘年間荒廢に歸したのを李太王時代(大院君執政時代)再建(五十七年前竣功)したものである、然るに李太王三十四年(明治三十年)貞洞の慶運宮(今の德壽宮)に遷られてから

廢宮の姿となつた、

今猶殘存しつゝある正殿勤政殿(國王の即位其他の公式大禮の行はれた所)すら鳳姿影無く蘭麝香を吐かず平素は娘を訪ふ人も稀であるが去る十五日より統計展覽會の會場にあきとなり勤政殿の回廊東側が其會場に充てられたので回廊西側の生花展覽會其他と相俟ち頓に一般觀覽者を吸集するに至つた、統計展覽會場の背景たる勤政殿の唐代以降の宮殿の俤を留むる

古典的

な建築物や附屬

大賑ひの兒童館
坊ちやん孃ちやんで
愈よ十六日蓋開け
興味を唆る出品とりどり

副業共進會の兒童館は十六日から開館した會場は慶會樓横手の修正殿で會場前には兒童の喜ぶシーソー、鞦韆等を設備し擴大蓄音器を裝置し絶えず興味あるレコードを吹奏してゐるので、足を曳かれる開館と同時に多數の客足を曳いてゐるが這入ると左手には釘本樂器店のピアノ、オルガン、ハーモニカ、蓄音機、バイオリン其他のも

庭球大會を前に 元山大田兩高女選手の練習

甘粕事件
再豫審終結

…會議に引揚げ憲兵隊に甘粕正彦…と共に憲兵隊本部に赴き殺し…の室に隣接せる特高係の室及廊下…の實地檢證を遂げて引揚げたが之…

住十里闇黒世界となる
大雷雨の爲

…所家屋の附近にある電柱の…器は烈しい雷鳴に感電して破損し…附近一帶は數時間暗黑となり右家…屋のトタン屋根及土壁を破損した

…至る電車線を着手すべく計畫中…の處副業共進會開催に際し…前より通義洞に至る線の豫定外…設を急したる爲め右豫定變更は…

大阪からは任用せぬ

復興派遣員及評議員は物資供給の…關係上大阪方面の官公吏名譽職に…

上田外男氏

日本聯合通信社々長上田外男氏は今春來腦溢…炎に罹り爾來慶應病院に入り治療…中一時小康を得つゝあつたが…

謎を殘して

出府に釜山及大邱へ…を命ず
…後十時頃何者か…鐵路四の九二番地…寄り苦悶しながら『自分は鐵路三…

…公立普通學校では十八日午前八時…年より校庭で第一回選拔大會を催…

特設館巡り(8)
副業品共進會
富田館

忠南學布館を出る時に東拓特設館と脊合せに一寸大きな建物が目についた先づ外をぐるりと廻つて外觀を眺める、極めて無造作に出來た木造の建物で壁は青地に茶色の渦卷模樣を描いて高麗燒を思ひ出させる、入口上部に富田商會と大きく横に書いてある、窓から大幕を外に張り出し其様に紅く艷々したいかにも甘味そうな林檎が幾つも釣下げられ『こゝまでおいでいゝものあげやう』と云ふ形である、窓は總てガラス張りで中には

林檎や人形で
子供の足を引付る
瞬く暇に一輪挿しが三つも出來た
面白い三和高麗燒の製作

鮮婦人が砧を叩たいて居る

のや腰が海老のように曲つた白髮の老婆に可憐な小兒が手をひかれて居るのや極めて面白い小供の好きそうな人形がいくつも並んで居る、林檎と云ひ人形と云ひ坊つちやんや孃ちやんをして指を咥へしめるものばかりである中に這入ると中央では鮮人二三人が莞草を原料とした紳士カバンの製造實演をして居た、縱西寸五分横九寸位のものである、一つ造るにいく日かゝるかと訊づねると十五日位かゝると云ふ値段は二十圓乃至二十四圓位で一日の收益は五、六十錢位に當るそうである、黄海道邊りでは農家の副業として農閑期や夜間等盛んにこしらへて居るそうであるが農家許りでなく一般の婦人達にも副業として好適のものであらうその向つて左側では漆器製造の實演をなして居るその背後には螺鈿たる

鮑殼で笹を
寫した漆黑の

入角膳及び其製造の順序を實物によつて示し又右側では高麗燒の實演をして居た、足でちよい〱と轆轤をぐる〱廻しながらその上に載つて居る粘土にちよい〱と手を觸れて色々な形をこしらへて見物人を喜ばして居る、のべる、ちゞめる、ふくらす、すぼめる、切る、其巧妙なこと一寸見て居る中に一輪さしの花瓶が三つ出來たかうして出來た輪花が世間に歡迎される高麗燒となるまで(一)下繪(二)輪廓を削る(三)輪廓内を削る(四)白、赤を塗る(五)削り落す(六)外部の形を整へて内部と同樣の操作をなす(七)素燒(八)上藥をかける(九)燒き上げると云ふ順序の作業を要するのである是三和高麗燒として漸く聲價を擧げ來れるもの蓋し朝鮮窯業界の元老富田儀作苦心の結晶である

全市に漲る
お祭氣分
三百四十名の巡査が
全市の交通整理に當る

京城神社の恒例秋季大祭も愈々十六日の前夜祭より十八日迄に執行されるので既に全市擧つて注連繩を張り國旗軒燈を吊るすなど總ての裝飾完備しお祭り氣分濃厚となり路行く人達も何となく晴やかに思はれる時恰も共進會の開催中とて夥しい人出で雜沓を呈すると交通事故が頻發せんとも限らないので本町署では萬一を慮かり全署員二百四十名の外道警察部より百餘名の應援巡査の派遣を乞ひ警戒保護取締に任じ殊に神輿渡御の道筋には要所々々に制服の巡査を配置して充分警戒を取締る筈である

競馬大會の第三日
十七日は優勝戰
第七競馬に總監賞典

朝鮮競馬倶樂部主催秋季競馬大會も第二日までは非常な盛況を以て終了し十七日第三日の優勝戰は午前十時より開會、同十一時第一競馬より競馬十一競馬を以て大會を終る豫定であるが第七競馬には總監賞典が懸けられ、京城神社の大祭と相俟つて異常な人氣を呈して居る

某代議士
收監さる

西陣の生糸商にして京都市選出某代議士は或事件によつて西陣署の手に檢擧され十五日夜收監された

演習部隊
市内に分宿
それ〲割當中

京城を中心として二十五日から施行さるゝ機動演習に參加する第三十九旅團は二十九日から市内に宿營する事になつたので府廳では十五日關係町洞總代を招集して打合せ會を開いたが結局東部方面即ち旭町三丁目、明治町二、永樂町一二、本町三、若草町、大和町一二、日出町、櫻城町、南山町一二三丁目は二十九日に佐官以下九百七十一名乘馬五十一頭を、西部方面即ち本町一、旭町一、二南大門通り三四五、南北米倉町、御成町太平通り二丁目は三十、三十一日に佐官以下千二百八十一名乘馬五十二頭を宿泊せしむる事となり各町洞總代に於いては各自町内の宿舍割宛てに多忙を極めて居るが北條件としては罹病者又は最近傳染病患者なき事、疊數五枚以上の余裕あること、疊一枚一人の豫定を以て收容の見込みで宿營から風呂設具を供給するものであるから風呂の有無及び寢具の不足等をも調査せねばならぬと、

電話抽籤
二十二日と決定

京城中央電話局本年度の電話增設開通申請者總數は二千九百三十六名であるが來る二十二日京城郵便局階上會議室に於いて商業會議所議員、府協議會員、新聞通信記者等立會の上本局三百五十、光化門分局二百、龍山分局百五十名の割合で抽籤を行ひ決定する由である

會場訪問飛行

十六日午前八時五十五分汝矣島から臨時機川飛行機二機は翼を連ねて飛來し共進會場上空を旋回す

豫備審査

統監府出品物に對する豫備審査は陳列前既に其第一次を行ひたるが陳列後十五日より更に第二次を行ひ十九日迄に審査官終了するので第一次本審査をなす筈又種々の事情で搬入の遲れした爲め陳列不能となつた多數の優秀出品物は會期中參考部へ陳列し觀覽に供する由である

打續く
秋晴れに加へて

地方は平年人氣の張つて居る際なので地方よりの入場者多く又十一日(十五日)の統計展覽會入場者は左の如くである
男六、二三〇◆女一、二六五◆計七、四九五

一瞥せば得る所少くないであらう資となるから半日の閑を利用して業人側に取つても統計思想涵養の好資であるが研究家の研究に對しては勿論り專門家の研究にも充分である上に陳列された統計上の諸出品は眞實で幾多際發するところがあるの容に疲れた眼を休めるに充分である二王三角の山の色を朝鮮獨特の紅黃色に浮した秋の彩は共進會の紅葉が隙屏を彩る女蘿の紅黃色や

震災地出身の
兵は歸休させる
但し特定の條項に
適合する者に限る

本年に限り退營を延期された朝鮮各師團で左の一に當るものは十一月二十五日限り歸休退營せしむる事となつた
一、震災地に居住し、家が倒れ又は燒失した家族で本人が居なくては整理が出來ない者
二、震災の爲め本人でなくては家族が自活し得ない確證のあるもの
三、其他これに準ずるもの
右の際に當局から夫々通知を發したが右三項の該當するもの相當ある見込であるとこれは大正十年徵集並にそれ以前の徵集者に適用せる

中原の鹿は
誰が射止める
近づいた府議選擧戰
激烈な競爭があらう

府協議會員の選擧名簿は最早出來た、有權者の數も確定した、此の度こそは中原の鹿を己が手に射止めむものと早くも弓矢の準備に出來上つた手合が大分あるらしい、有權者が鮮人側と對比して少々少いのであるから半數若くは過半數の當選を期するには餘程骨が折れる事だらうと豫想されて居るが同じ內地人側でも二十八位は立候補者があるべく從つて一人の得票二百票以上でなければ安全圈内に入らぬのであるから之亦容易でなく隨分激烈な爭奪戰が行はれる事であらう既に色氣のタップリ溢れて居る新舊の面々を列擧して見ると左の如くである
安藤靜、三上豐、武上安一、橋本茂雄、古城梅溪、高木德彌、大垣丈夫、池田長兵衞、山岸佑太郎島崎龍一、福田源一、小林藤右衞門、高山孝行、中井忠藏、志岐信太郎、小杉謹八、切山篤太郎中西、高橋章之助、田中...
會の…ある、議氏で…團體から…でも市民大會の…に於いて公職候補者を出すとか云ふ事であるし黃金町、西大門大通等からも乾度候補者が飛びる、

出すであらうし花柳界からも現れるであらうと豫測されて居るか、候補者は既にあり餘るであらう餘り多くの候補者が飛び出すことは内地人側に取つては不利益な立場になるであらう、更に角二十日過でなければ油が乘つて來ないであらうし愈本調子になるのは如何しても十一月に入つてからである、

曉亭畫伯の作品

京城中の眞野曉亭氏が來る二十日から二十二日まで三日間南山町二の一京城美術倶樂部に於て個人展覽會を開催するとは既報の如くであるが、氏は四條派に屬する畫風で、日本の正しい傳統的な作風で堅實な歩みを續けて居り抱負とし何々に遠大であるが、氏はその畫風が示す如く一見仙人風の處がある、寫眞は其の作品

店頭裝飾競技會の
審査は十九日發表
結局六十一店の參加

商業會議所主催店頭裝飾競技會は愈々十六日幕を開けた參加するもの既報五十四軒の外左記の七店合計六十一店で參加者の店舗には木札と紙が撒配されてある會期は一週間であるが審査の結果は十九日に發表せらるゝ筈
本町一、菓子、本城屋 同紙文具、北內淺一 同毛皮、樽元商行、本町二、吳服反物、小林吳服店 同家具商、岩本庄吉 同時計貴金屬、富士屋時計店 同高麗燒朝鮮物産、海市商會

手數料は現金
で納付させる

居住登錄證明の謄本又は抄本等の交付請求の場合は從來手數料として五錢の收入印紙を貼用したのであるが本月十二日府令改正と共に十錢に改正され府の收入となつたのであるが府廳では一錢に收入印紙を以て納付せしめて居るが條令を改正する必要があるので其改正までは便宜現金で納付せしむる事にした

京電から出した
弔慰金を跳付ける
氣の毒な震死者の遺族

十四日午後七時五十分頃府內鐵路五丁目停留場電柱の變壓器が雷鳴に感應して破裂し漏電した爲に死傷者六名を出したことは既報の通りであるが京電當局の死傷者に對する意嚮は十五日大體決定し孰れの死傷者も雷鳴より起つた禍事で會社としては不可抗力ではあるが會社の電氣が誘因となつた出來事であれば其儘に放任して置く譯にも行かない出來る丈最善の策を講じやうと云ふ趣旨の下に即死者を姿鑛永は別に落度がなく感應即死したもの故遺族に五百圓の弔慰金を渡した處何うと云ふ譯か鑛永の妻は親戚の人々の勸告も聽き入れず拒絕して一文も受取らなかつた又即死者の金九三は自分の手落ちな不注意に依つたのではあるが弔慰金二百圓を遺族に渡した處喜んで貰ひうけた又重傷者の李鍾伍には治療代と別に百圓位の見舞金を外三名の輕傷者にも何程かの見舞があつたらしい

水中爆破演習
工兵隊で實施

龍山工兵大隊では二十日午前八時半より午後一時迄の間に西氷庫に於て水中爆破演習を行ふ筈

近づいたオリンピック
各地から申込殺到

廿七、廿八日に擧行さるべき朝鮮オリンピック大會は締切り間近と共に釜山、鎭南浦方面よりも申込み殺到し例年に比して出場者多數の見込である、尙さきに發表せし廿七日の豫選種目百米突、二百米突走高跳、棒高跳の外に四百米突を加へることゝなつた

と聯合演習を爲す筈、餘興場は婦人多二輪加妓生の舞踊にて大に賑つて居る(大邱特電)

二機着邱
特陳會場の上空で離れ業

十六日大邱の空は一點拭ふが如く晴れて特陳氣分を唆ること甚だし午前八時半龍山より飛行機二機大邱に向つた旨入電あり間もなく十時十分二臺の飛行機大邱の上空に勇姿を現すとみるや數回の旋轉逆轉を爲し鮮かなる飛行振を見せ、後會場の上空にて殆ど擦れ〱の低空飛行を試みた他の一機も亦約五分遲れて到着同樣の離れ業を見せ數萬の群衆を喜ばしめた、午後は大邱附近に於て步兵第八十聯隊

ちり
よせ鍋
御料理
京城南山町一丁目
菊本
電話本局一五〇三番

高工名物の
展覽會
廿一日に開催

高等工業學校では工業學校及び中央試驗所と聯合で來る二十一日(日曜)午前九時から午後四時まで製作品展覽會を催す事になつた此の展覽會は高工名物とも云ふべきもので從來は販賣に主力を注いで居たが今回は工業思想の振興に資する目的で主として校内の設備や作業實習の狀況を見せるさうである當日即賣に附せらるゝものは生徒が實習の爲に作つた日本家屋の骨組一棟(五、六疊ばかり)と石鹼、紙、日用の陶器と云つたやうな一圓以下の品物に限り其他は廿二日副業共進會場內で販賣する事に決定して居る尙當日は餘興として樂燒、活動寫眞、エッキス光線、實物幻燈等を催し場內には特に飲食物の賣店が設けられる筈側によつて押すな〱の大盛況を見せる事であらう

野球大會
第二回戰
十七日擧行

十四日雨の爲め延期されたが十七日午前九時より龍山滿鐵グラウンドにて開催

硬球單試合

本年度硬球單試合は廿一日午前九時より滿鐵コートに於て開催申込は十九日迄で本部宛

大每の野球團
廿一日入城

廿日入城、廿一日より三日間京城に於て試合する大阪每日野球團の陣容左の如し
投手 野村 捕手 川本 一壘 小森 二壘 井上 三壘 腰本 遊擊 日下 外野 高須 八川 井 海越 上野 高管 村 平
(配置一部不明瞭)

木下博士講演會

外野 大每 一二三遊

野球團を引率して來城する日本體育界の權威者醫學博士木下東作氏は廿三日午後七時より公會堂に於て(體育思想の變遷第六回極東大會の批判)の題下に講演をなす入場無料

日之出商行本店
京城本町二丁目
朝鮮風俗繪葉書發行元

懸賞總額金貳千圓
朝鮮風俗寫眞懸賞大募集

一 畫題 朝鮮風俗【古今のあらゆる階級男女を問はず】
二 應用 繪葉書【ハガキ型に調和適合せるもの】
三 ピント鮮明を要す【ソフトフォーカスは採用せず】
四 印畫の型キャビネに限る
五 印畫紙アゾC、F及K又はPOPに限る
六 使用原版乾板に限る【フィルムは採用せず】
七 審查員 斯道の大家數名に委囑す
八 應募 寫眞業者と娛樂家を問はず
九 締切 大正十二年十一月十五日
十 發表 同二十五日新聞紙上にて
詳細の事項は最寄寫眞材料店及弊商行へ承合せられたし御一報次第規定書御送附仕候

醫療器械及諸機械自家製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
營業奨勵 本店 銀行本町支店
振替京城 電話本局三九三六番

てんかん病と
コドモヒキツケは永年の病でもヒキツケにナオス事を人助けに無料で救ゆ 切手三錢送れ
名古屋市中區南小川町 數生館

心臟病
右は永年難病の根治療藥の效能卓き妙藥を投與す困難者は直ちに申込みあれ直ちに送附す
兵庫縣明石市外玉津村
日輪寺別院

テツモウコンクリート
耐火耐震の家が出來る
早く安く
川崎二郎
東京芝區田村町
出張所大阪北區

お土產には
大邱名產珍菓
大邱豆です
大邱東城町一丁目
製造元 三肆堂

家庭副業
三圓送れ
友榮商會

忠南の産米改良（上）
道令で莚敷の勵行
菱本農務課長談

【公州】忠淸南道の水稻作付總面積は十六萬餘町歩で米の年産額は百六十萬石内外である而して此内約七十萬石は内地其他の地方に搬出せられ其金額二千數百萬圓の巨額に上り道内各種の産業中の大宗たるは勿論である因つて總督府以來産米の改良增殖に關しては水利の改善耕作肥培の改良乾燥調製法の改善等各般の施設の下に其目的の貫徹に努力し來り就中品種の改良に就ては一般農家經濟の狀況に照し實行容易にして且効果比較的多大なるを認め大正六年獎勵品種の普及を計畫し施設を講じ逐次普及に努めたる結果大正十年に於て獎勵品種の普及面積は十二萬餘町歩に及び水稻作付總面積の七割五分强、獎勵品種の普及見込面積の九割二分を占め殆ど遺憾なき程度に達するに至つた

然るに一面これ等の獎勵品種も長年月の栽培中品種の混淆其他各種の原因により其品質劣惡退化せるもの尠からざるを認め更に施設の改良を圖り種子の更新に重きを置くの必要を感じ大正十一年度を以て五ケ年計畫を樹立し獎勵品種普及更新計畫を樹立し以て完全なる更新をすることゝしたのでこの計畫により大正九年度から道直營採種畓を設け大正十年度よりは採種畓十三町歩を設置することゝなり更にこれを委託採種せしめんとせしもこは優良なる種籾を得るの所以ならざるを慮り道種苗場及論山の兩分場にて直營することゝしその生産額三百二十六石は之を大正十一年度より面に設置する各面採種畓六百五十二町歩の原種籾として無償配付をなした、この採種畓は面内篤農家に委託耕作せしめこれに面費より若干の栽培手當を支給して苗代及本畓の肥培管理並に乾燥調製作業に至るまで種苗場、郡職員等に命じて周到に行はしむることにした而して昨年設置の面採種畓の生産種籾全部は之を面の倉庫に保管せしめ本春更新部落の農家に配付を行ふためである本年の耕種を以て耕作せる面積卽ち更新第一年度區域の面積は二萬六千五百餘町歩に達し獎勵品種栽培總面積の五分の一以上を占め計畫以上の更新を行ふ事が出來た右の如くにして計畫の遂行に就ては極めて順調なる經過を辿りつゝあるのである而してこれ等の施設には年々多額の經費を要するものにして昨年度の如き、種苗場の原々種畓及原種畓の經費約一萬四千圓面採種畓の經費三萬二千圓面倉庫新設費四萬八千圓合計九萬四千圓に及んで居るのである

擬本年更新をした區域の農家には特別の方法を以て懇切なる指導を加へ嚴密周到なる肥培管理をなさしめたるところ其の成績頗る良好にして嚮に更新の目的を達し居る狀況である今秋は之によりて純良なる籾五十八萬三千餘石を生産する見込みにてこれを時價に見積れば實に八百八十萬圓の巨額に上り今假に更新前の籾に比し僅に二分高價に販賣し得るとするも十七萬圓餘の利益を得る次第である卽ち是等の生産籾は品種の混淆なきは勿論朝鮮米の一大缺點なる赤米の混在絶無なる等よりして價格が更新前の籾に比し著しく差異を生ずるは當然のことであるから目下各郡に於て最寄の米穀商と商談し更新區域の生産籾に就いては特に高價に買取せしむる樣努力してゐる尚本年に於ても計畫に基き前年に引續き原々種畓原種畓及面採種畓の經營をなしつゝあるも面採種畓の栽培手當昨年度一反歩當り三圓宛なりしは餘りに少額なるより二圓を增額し五圓となしたる結果面の經費は一萬三千圓を增額し三萬二千六百圓を要することゝなつた本年は面採種畓の經營を一層良好にし完全なる採種をなさしむる爲各採種畓に就き嚴密なる審査をなし其成績優良なる耕作者に對しては道知事より表彰し益々奬勵に努力せしむる事となつた本年度には此の經費一千四百圓を地方費より支出する豫定である斯くの如くにして優良品種の更新計畫遂行に就ては着々其緒に着き一般農家は勿論地主米穀商共に非常にこれを歡迎しつゝある狀態にして此の向なれば今後僅か三年を出ずして大いに面目の一新せらるゝものがあらう

次に朝鮮從來稻作の一大缺點たる稗の發生は稻作を害すること甚大にして産米の聲價をして失墜せしむること尠からざるため一昨年稗拔三ケ年計畫を樹立し徹底的に除稗の勵行に努めた其方法は先づ苗代時期の稗拔に最も重きを致し續て本畓の稗拔につゝある短冊苗代の必行を勵ると共に此の期に於て數回に亘り極力除稗の勵行を爲した其結果短冊苗代は漸次普及し本年度の如きは殆ど全般に亘り其實行を見除稗の成績又良好なりし爲本秋本畓の稗の發生は甚だ少かつた而して本畓の除稗に就ては各郡共出張奬勵員より三回位の稗拔デーを定め一般農家一齊に當日は除稗する樣督勵しつゝあれば本年の産米よりは殆ど稗の混在を絶ち一昨年樹立の稗拔三ケ年計畫の目的を達し得らるゝものと考へて居る之は現に米穀檢査成績の上にも著しく現れ一昨年より昨年、昨年より本年と漸次其混在歩合は減少してゐるのである其他稻付の改良肥料の增施病蟲害の驅除豫防等肥培管理上の改善に就ては各種の獎勵、施設行はれ稻作品評會の開催部落的に競爭せしめ改善の氣運を促進せしめつゝありて成績の大に見るべきものあり漸く本道の産米改良事業は好氣運に向ひつゝあるといふことが出來るのである

以上の如く品種の更新を始め肥培管理の改善によりて産米の品質を改良し收量を增加せしむるは未だ疑ひを出さざるところなるもこは唯産米改良の一部の目的を達し得たるのみにして朝鮮米の最大缺點たる砂石の混入並に乾燥調製の不良を改善するは現下最も急務にして既にこれも數年以來鋭意努力を拂ひ來りたるも其效果は極めて徴弱にして改善の歩遲々として進まず優良品種の普及更新、肥培管理の改善等に比し甚だしく立遲れの感を免れざるの狀況であるは甚だ遺憾である因つて本年度は本道南部の最大平野にして米産地たる論山扶餘の平野部二十ケ面を選び道の産米改良模範區域に指定し乾燥調製に就き徹底的の改良を加へることゝした而して其他の各郡に於ても米の多く他に搬出すること又多數なるケ面を選び各郡の産米改良模範區域と定め道の模範區域に準じて乾燥調製を周到にし其改善を圖ることゝしたのである論山扶餘の大平野は畓面積二萬三千餘町歩米産額二十萬石を産し其内十三萬石は他に搬出し之は全部江景論山の二大市場に於て取引せられ同市場より角にチの字の證印を附せられ始めて他に搬出せられつゝあるものにてこの地の乾燥調製の改善の効果は忽ちにして内地市場に認識せらるゝことを信ずるのである

滿取米上場問題
會議所では必要と認む
但定期は其成績を見た上で實施
總領事の諮問に回答

【奉天】滿洲取引所が米市場開始方に關し其筋へ申請中である事及び其申請に對し總領事館では商業會議所に諮問中である事は既報の如くであつたが奉天商業會議所は是に就いての評議員會を十二日午後三時四十分から開催した、此の日の出席者は石田會頭を始め手塚山口兩副會頭佐藤選月上田川島本白石末宗入江中村向井の各評議員、市川特別評議員の外領事館よりは阪内警部補生、滿取からは赤塚事務理事等の出席があつた劈頭石田會頭は先づ議題を附議するに當り議事上の便宜を得る爲めに先づ滿取理事者より上場に關する詳細なる說明及び意見を聽取する事の可否を諮り一同の贊成を得て手塚滿取理事長赤塚同事務理事交々立つて滿取上場物件中に米を加へたる理由其上場に資せしめる所以等極めて詳細なる說明をなし且米上場決行後に於ける滿取の意見を開陳し是に對し阪内總領事代理及び各評議員の質疑應答ありて議事に入り協議の結果滿場一致を以て其議を左の通り決議し其筋へ回答する事となつた、

此の穀物の上場を必要と認む
定期は現物取引の成績を見たる上可然時期に實施する事
而して現物取引方法は取引所及び仲買人組合に一任する事

以上の如く回答する事となつたので久しく懸案となつて居た滿取市場の米上場問題は理事者が當ての計畫通り解決されるのも近くの事であらうと觀測される

滿鐵はウンと儲けるが
興業費も亦激增して居る
運賃を戰前に復する事は不可能
―大藏滿鐵理事談―

【大連】上半期の滿鐵運輸收入が激增に比して七百萬圓の增加を示したのは事實であるが是より新穀出廻りの時期に入れる下半期の同收入が比較的一層の增加を示すとは思はれぬ其理由は今秋の農產物は直に年内に消化せられるものではなくして主に來年三月頃から盛んに輸送せられるのが常例である特に鐵道收入の大部分を占むるものは特産物ではなくして石炭で是が殆ど全鐵の大半を占めて居る然らば其收入の重なる撫順炭坑を滿鐵が經營して居るが近くに油房トラストを滿鐵が主宰してはドウかと云ふのか、ソレは鐵道運賃の不廉は油房業者の苦痛とする所では有るし滿鐵は單に株主の利益配當をのみ經計る所でない別に大なる使命と意義とを有して居るものであるから油房業數を減殺して適當の方法を講じたならば或は良いかも知れぬ而して一面に於ては現今苦境に沈淪して居る油房業者の救濟策として大豆其他の輸送運賃を低廉にし其鐵道收入を彼等に分與することゝなり一面には豆粕を可及的低價にして需用者たる本邦農家の利益を圖ると云ふことは理論としては宜からう、併し其實行は仲々容易であるまい、兎に角滿鐵の運賃を戰前の狀態に復せよとは往々識者の唱道する所ではあるが滿鐵は貨物の增加と比例して興業費も亦激增して居る現に戰前大正二年の興業費は二億四千萬圓であつたが最近大正十一年度に於ては五億三千萬圓の多きに達して居る是は悉く事業の擴張に因るのみならず物價の騰貴に影響する者も尠くない大勢に抵抗して居る滿鐵の鐵道運賃のみを戰前の狀態に復するとは到底不可能であり尚滿鐵の諸事業中鐵からも所謂滿鐵使命の下に投資して居るものも許りである故に滿鐵が特産商や油房業者のみを救濟する譯に行かぬのは誠に已むを得ぬのであるが假令ば彼の北滿物資の南下を計る如き滿鐵の當然執るべき業務であつて大體方針と謂つても宜い之が爲めに北滿在留の我特産商も中多少の打撃を蒙つたと云ふのも蓋し已むことを得ない、次に朝鮮線の經營收支は近來漸く缺損せぬ程度になつたらしいが缺損時代に在は滿鐵としては寧ろ其金額を滿鐵の資金に運用するのが當然であると云ふ意見であつた併しながら今や既に收支相償ふに至りたれば滿鐵の交通運輸を統一する丈けでも依然滿鐵で經營する方が上下に其利便を感ずる所である、殊に朝鮮物產の大宗たる米作の肥料として滿洲特產物の大宗たる豆粕を輸送し以て大に朝鮮の土地を肥沃にして其の米產額を增加せしめ以て我國の食糧問題解決の一端に貢獻すると同時に鐵道運輸の利益を擧げたいと思ふ是れ誠に滿鮮兩地應商軸車の關係を鞏固にする所以である

平壤の市況挽回策
大同橋の開通式と商品館開館式
來月中旬に併せて擧行

【平壤】平壤の市況は地元水害に祟られた上に更に東京震災の報を入れて以來一般に不振を極め各銀行の融通方針と共に今や不景氣のドン底を彷徨して居るやうな狀態であるがこの調子で進んで行けば前途暗澹たるものがあると云ふので關係實業家連は寄ると觸ると此問題に頭を惱まして居た矢先京城に於ては朝鮮副業共進會、釜山では全鮮水產共進會と夫々大々的に太鼓を鳴り物入りで產業獎勵と云ふ大旆を揭げて景氣挽回策に努めて居ること〻とて世の中の人氣は何れも其方に吸ひ取られた容ちで只さへ資力の貧弱な平壤は實際窮地に陷らざるを得ぬ立場にありて焦慮苦心を續けて居たが偶々全鮮一の堂々たる道路橋の大同江人道橋も遲くも十二月迄には竣工すると云ふ氣運に向つて來てそこに一種のチャンスを見出して來た道勸業課長外氏は技に所謂市況挽回策の獻策する所があつた早速知事、府尹其他會議所等へ諮つた處妙案は忽ち衆議一決したけれど一つの障害とも見るべきは大同橋の竣工が十二月上旬では時候が餘り寒く人氣挽回策の爲めに行ふべき唯一の家外催し物が行詰るので之は何んとしても本年中に工事を可及的速成方を當局土木出張所主任を煩はして請負人の有馬組に懇談して貰ひ少くとも來月上旬迄に渡橋式を擧行出來るやうに交涉せねばならぬと十一日府尹室で府尹、本間技師、丹羽勸業課長、佐藤課長、内田會議所副會頭、奥田町里組長總代毛利繁榮會長の諸氏が有馬組の代表者と會見して懇談を遂げた結果有馬組に於ても平壤の爲めとあれば多大の犧牲は要するが何とか一肌拔かうと話が纏まり問題は稍具體的に進化して來た、架橋工事は大體有馬組の絕大なる犧牲的努力に依つて十一月五日頃迄に落成する見込であるが折角の計畫である今後更に遺漏なきを期する爲め中旬から大同橋の渡橋式と商品陳列館の開館式を最も盛大に擧行することに決定した、そしてその式場は土木部と勸業課は式場と式の接待餘興方面を受持ち府に於ては各町里組長と共同一致し餘興の餘興に努力する筈である實業人氣挽回策としての餘興なれば移入的色彩を帯びたものでなければ効果が薄いので會期三日と定め内鮮放藝角力、素人芝居、二輪加、踊り、山車、屋台、内鮮藝妓手踊、マラソン競爭其他公會堂には講演會、野球庭球試合、武道試合、陳列館などの催しをして平壤の賑ひを返る位の大規模を見るやう計畫中である目下の市況挽回策としては之より他に適當の方法がない、而して之に要する費用は土木部や道勸業課の費用は別として餘興に對する大部分は町里組合の基金の利子並に關係有志、團體の寄附に依るものである

城津生牛移出數

【城津】九月中城津港より内地に移出せる生牛總數は百七十六頭牡十九頭計百九十五頭で此の價格は牝九千二百六十一圓牡一千六百〇一圓五十錢合計一萬八百六十二圓五十錢に達した而して是等生牛の仕入地は城津にて六頭臨溟市場にて六十三頭吉州市場にて七十七頭明川郡花臺市場にて二十頭咸鏡北川にて二十九頭で之れが仕向地としては兵庫縣が百五十六頭東京十八頭廣島十四頭大阪七頭と云ふ割合で年齢は五才六才ものが最も多い樣である因に本年一月より九月迄の移出總數は九百四十八頭で之れが價格は六萬七百二十四圓に達した

平壤義捐金決算

【平壤】平壤府に於ける東京震災義捐金決算報告書は左の如し

▲收入の部
一金壹萬六千五百參拾八圓七拾八錢五厘　總醵集金別紙明細書の通り
一金六拾參圓四拾錢　以上預金利子
收入計金壹萬六千六百貳圓拾八錢五厘

▲支出の部
一金貳拾圓　宣傳ビラ印刷代
一金拾五圓　同上ビラ配布賃
一金百八拾六圓　新聞廣告料
一金五拾參圓九拾錢　義捐物品荷造費
一金參拾五圓拾五錢　震災避難者接待費
小計參百拾圓五錢
一金壹萬六千貳百九拾貳圓拾參錢五厘　震災義捐金送金高
支出計金壹萬六千六百貳圓拾八錢
差引殘金なし

水産共進會の呼物
水族館はオスナ〳〵の大盛況
不格好で愛嬌者の大龜

【釜山】水產共進會各會場の中で一番人目を惹いて居る呼物は何と云つても第一會場の噴水と並んで設けられた大池に一面に牡蠣殼をつけて幾百年の壽命を想はされる四十貫餘の大龜と第三會場の水族館とを推さねばならぬいつも大池の周圍は黑白とりどりの人によりて十重二十重に圍まれ長い龜が首を動かして悠々と池の中に游泳し時々鼻先を水面に現しては天空に向つて人もなげにプウと呼吸を續くる樣が如何にも愛嬌に富んで居るので大人も小人も暫し時の珍奇を賞して容易に動かうとしない第三會場の水族館は流石に其道の專門家が心をこめて自然の水中を寫し出すに努めた丈け陳に人目を惹くに足るものがある生ひ茂つた海藻の間からさゞえや海鼠が顏を出して居るかと思ふと片方には鯛や鮃が潑剌たる活動振りを見せて居るなど色彩を異にした大小無數の魚貝類を巧みなる取り合せと不思議に思はれる海中の棲息狀態が水槽のガラス越しに手に取る樣に見える其外庭にはかりくつゝいて居るヒラメなどが砂を被つて居る樣なども樣に一驚に値する位で水槽に取りついたまゝ容易に足を運ばせない觀覽者の數者は豫想外で盛況第一等の人氣を呼んで居る

觀覽者五萬を突破
團體觀覽者激增す

【釜山】最も雜沓混雜を豫想された共進會の五日目たる十四日の日曜日が不幸にして午前十一時頃から雨となつたのに腰を折つた觀覽者も十五日の小春日和に朝來の人出夥しく各會場の入口は踏み合ひを爲した入場者で殆ど返る樣な混雜を來した殊に團體觀覽者の數は一日と增加し第一日が六團體第二日が七團體第三日が十五團體第四日が十四團體第五日が十八團體で第六日目の如き十餘個の團體を迎ゆると云ふ盛況で五日目の十四日迄に於ける各館の入場者總計三萬六千六百四十三名にて六日目の十五日を合算する時は確かに五萬人を突破するに至つた

賣約濟
一體に安い
六分通り

【釜山】十五日から各會場共一齊に出品物の賣約を開始したが出品物の大部分が水產食料品であるだけ家庭の需要が非常に多く豫じめ下檢分によつて賣約見込をつけて置いた品物を買ひ遲れまいと購買者の殺到してこめかくる者も少からず購買係員は目の廻る樣な多忙と同時に係員は東奔西走を極め賣約の整理に東奔西走を續けて居たが正午頃迄に六分通り赤札が張られた最も賣行の好いのは第二會場の調味品をはじめとして第一會場第二號館の乾魚類、夫れにつぐのが鹽魚類等で鹽鯖一本が一圓から一圓五十錢鰮三匹（二三尾より三四尾位）二、三圓と云ふ破格の安値で羽が生えて飛ぶ樣な賣行を示して居る

水產出品物の審査

【釜山】水產共進會出品物の審査は農務課長以下五十餘名の審査員各擔當部署を定め各會場内に審査室を設け十五日から一齊に開始する事となり各審査員共大多忙を極めて居る

特產陳列大會【第二日目】
秋雨晴れて絕好の觀覽日和
團體の入場頗る多し

【大邱支局特電】全國特產品陳列大會の第二日目十五日は前日來の秋雨限なく晴れて觀覽上から好都合で入場するもの頗る多く來觀團體の入場者の如きは午後迄に總數三十七團體一萬一千七百三十四名と算し卽ち觀覽館の觀覽者高九百六十四名と算した、此日午前九時半飛行機一臺が京城を發したとの報があつたが遂に大邱の上空に壯快なる機影を見る事が出來なかつた爲め地方の觀覽者を失望せしめた

二大宴會

【大邱】全國特產品陳列大會は既報の如く十四日午前九時から折柄の降りしきる秋雨中臨時北道廳構内の廣場に建てられた天幕の下で開會式を擧行せられた式は無事に濟んで各來賓は第一號館より第五號館に亘り各館を參觀して午前十一時半から南旭町の第一小學校講堂内に於て開會の祝宴が開かれた先づ澤田知事起ちて今回の特產品陳列大會を本日無事に開會する迄の經過を語り來賓各位の今後も援助を乞ふ旨を述べ小倉大邱商業會議所會頭は大邱協贊會長として祝辭を述べ和氣藹々裡に午後零時半頃無事散會し此宴會に參列する者約三百名非常の盛會であつた、夜は陳列大會と大邱協贊會の聯合主催によつて當日來會した全鮮新聞記者約五十名と大會の主なる幹部と打合せ約八十名の大宴會は東本町料亭芳千閣に開かれた開宴に先だち朝鮮より招聘した藝妓の一行をして數番の滑稽劇を見せ滿堂の腸をよらせて後午後六時半澤田知事主催者として挨拶を述べ內地より來賓の勞を謝し朝鮮產業の爲め一層の御援助を揃ふ旨を說き粗酒の野宴なれども十二分の歡を盡されたしと述べたるに對し新聞記者團よりは朝鮮法律新聞社長朝倉外茂鐵氏起ちて丁重なる謝辭を述べ併せて特產品陳列大會の成功を祈る旨を述べて一同杯を擧げ而後藝妓の美人連は酒間を斡旋し主客十二分の歡を盡して午後七時頃散會した

蔚山釜山間輕鐵
速成運動開始さる
各代表者續々上城す

【釜山】蔚山釜山間輕鐵の速成については道廳、釜山、東萊、蔚山、慶州の一府三郡の聯合を以て期成同盟會を組織し著々當路に向つて具體運動を開始する事を申合せ十月中旬には各府郡の代表者が京城に於て陳情を爲す事となつて居るので釜山側代表者としては豐原總次郎、伊藤祐義、文尙宇の三氏が陳情書を携帶十五日朝出發東萊、蔚山、慶州の各地よりも一名乃至二名位の代表者の出城を見るべく本會合の爲め特に力を盡して居る小西釜山府尹も十五日夜出城と共に之が達成に向つて大に努むる筈である

潜水艦入港す
一般の觀覽を許す

【釜山】鎭海要港部所屬の潜水艦三十二號は十五日午前釜山に入港一般の觀覽を許して居るが同艦は十八日迄滯在し十八日出港と入違ひに三十一號入港し廿五日迄碇泊の豫定で引續き夫れまで一般觀覽を許す筈である

金融理事會議
十五、六兩日、釜山にて
慶南

【釜山】朝鮮水產共進會を機とし慶南道金融組合理事會議を釜山第一金融組合樓上に於て十五、十六兩日開催したが出席者五十二名にて村上慶南財務部長議長として出席した

濟州公普校運動會

【濟州】濟州公立普通學校の運動會は十四日の豫定なりしが雨天の爲め延期十五日午前十時より同校庭に於て催した參加の生徒は本校の一千二百名を主とし師範、農業、高女、公立小學の各學校及私立學校等で之を參觀の父兄其他を以てさしもに廣き校庭を埋め四圍は人の山を築いた折惡く曇天ではあつたが幸に降雨もなく非常の盛會裡に運動會を終つた

義勇消防演習

【新義州】新義州義勇消防隊秋季點檢演習は十五日午前九時から驛前廣場にて遠藤警察部長臨監の下に擧行されたが其成績良好に終り後神宮新義州署長は一場の講評を試みた同日參集したる消防員は第一部（內地人）第二部（朝鮮人）第三部（支那人）を合して百餘名にて正午一同に午餐の饗應あり徒歩競爭の餘興をなしたが團體競爭にては第一部一等を得個人競爭では第三部が一等賞を得神宮署長から金一封を贈された因に第二部小頭洪成植氏が副組頭に昇進其他二三の昇進辭令交付があつた

これだけは心得て置くべし
視察に上らんとする團員の心得

全羅北道廳では目下各地に共進會品評會等の開催ありて之が觀察の團體も多數に上るので之等觀察團員の爲めに左の心得を發表した【全州】

觀察旅行をせらるゝ團員の初めて旅行上最も必要なりと思惟せる事項を茲に並べますから之れを熟讀せられ確實に勵行し以て愉快に完全に且又有益なる旅行をなさるゝ樣希望する次第である

一、旅裝及携帶品に關する注意　旅裝と携帶品は出來得る限り輕便なるを主とし旅行上の便宜を期し汽車又は旅館に於ては各自の所持品は成可く自己に於て之れを保管し他人に依賴等なさざる樣特に注意するは勿論なるも若し携行の必要ある荷物に就いては其大小に拘らず自己の名札を附し他と混同せざる樣にし且所有の荷物を散在せしめぬ樣可成り一個に合せ相當の場所に置くこと等諸事注意せられたし尚貴重品に對しては引率者と相談し其旅館主に預け置く方最も簡便なるべし

二、一般的注意
（イ）引率者は多數人員の案内其他一切の幹旋に忙はしく別に餘暇なきを以て可成自己のことは自ら之れを處理すること
（ロ）旅行中は宜しく規律を嚴守し時間を勵行し引率者の指揮に從ひ從順ならざるべからざること
（ハ）旅行中は精神昂奮し事毎に憤怒し易き例あるを以て相互に容恕し喧嘩等の弊なき樣せられたし尚ほ引率者は特に注意すると雖も一般殊に熱中する爲め混雜の際は不得已して本意にあらざる激語等なきを保し難し此點に就ては不平を起さざる樣注意せられたきこと
（ニ）汽車停車場、共進會場各劇場等多數人員の混雜せる場所に於ては窃盜等の被害少なからざるを以て各自所持品及懷中物件に對して充分注意を怠らざるべきは勿論なれども時計金錢其他貴重品は特別に保管し盜難の及ばざる樣注意し又物品の置き忘れ等をなさざる樣注意する事
（ホ）旅行中は不斷行動を敏活にし一般團員の迷惑ならざる樣せられたし

三、汽車の乘降及汽車中の注意　汽車乘降の際は其の順序を正し忽慌負傷者等を出すことなき樣注意すること尚ほ旅館出發前又は汽車乘降時の前には必ず豫め携帶品を點檢し紛失亡失等事なき樣注意すること　旅行中は常に公衆道德に注意し汽車は其順序に從ひ乘降し汽車内に於ては座席を過度に占領せざることは勿論なるも特に夜間列車には之を注意し老幼婦人等には同情を表し謙讓にして溫和なる言語を用ひ且他人の妨害とならざる樣注意せられたし又汽車停車場等に於ては乘降者混雜の爲出發時間に遲るる例も亦少からず之れ等不得已事情ある場合に於ては必ず引率者と相談し其指導を受くること

四、旅館に對する注意　目下旅館は宿泊客多く常時混雜を免れざるに付き些細なる用事は成可く下男下女を使用せず凡て自ら辨ぜられたし

五、衞生上に關する注意　旅行を完全に終了するには清潔を旨とし常に衞生に注意すること最も必要なり故に各自細心の注意を拂ひ旅行中患者を生じ落伍するの已なき等のことなき樣注意すると共に一身上不健全なる時は直に引率者と相談し治療を受くること

六、視察及觀覽に關する注意　共進會場及其他各地を觀察或は觀覽するときは必ず態度を正肅にし喫煙及喫煙を禁止し又陳列せる各種物品に手を觸るゝことなく靜かに案内者の說明を聽取し傾心を以て觀覽し產業開發と生活改善上緊要なる事項を一々手帳に控へ歸りて後日實行又は參考に供せらるゝ樣せらるゝことを切に望む次第である

七、團體引率者は團體旗を所持するに付き之れを目標とし引率者の指揮に從ひ且團員は各自一定の徽章を胸部に佩用し團員たることを證すること

關東軍司令官著期

【旅順】新任關東軍司令官白川義則中將は來る二十一日神戶發二十四日着旅する筈である

大田桑苗植栽獎勵

【大田】大田郡にては豫て道の計畫に基き管内各面に對し三十萬本の桑苗植栽を獎勵實行する事となりこれが督勵委員を四班に分ち伊藤郡守以下渡邊勸業課長及課員は郡の選定標木の建立を了し伊藤郡守は道課員及郡勸業課員と共に二十日より十一月五日迄穴掘及基肥施用の督勵をなす筈である

慶北儒林視察團

【慶北】慶北儒林視察團一行廿一名は理事官金萬秀氏引率の下に十三日來壤十四日市內見物十五日鎭南浦を視察して歸壤十六日午前十時より公會堂に於ける平壤府の歡迎茶菓の饗を受け同日午後二時二十二分發列車で南行（平壤）

地方集會

▲澤田知事招宴（大邱）　澤田慶尙北道知事は全國特產品陳列大會に齋藤總督の代理として出席したる西村殖產局長及び來賓として來會したる和田慶南知事其他の來賓の爲に十四日午後七時半より幸町料亭原竹に於て盛宴を張つた

地方人事

▲三好貫二氏（新任光州公立高等女學校長）十五日著任（光州）
▲武井秀吉氏（咸南警察部長）十五日來元海岸通愛媛館に投宿十七日歸廳（元山）
▲松川澳南氏（元每日主筆）副共視察のため上城中十六日朝歸元（元山）
▲元山朝起會員十五名右同（元山）
▲片倉和三氏（新義州府內務課長）十三日京城大邱釜山地方へ出張したが二十日頃歸任の筈（新義州）
▲中井金造氏（實業家）本春來別府へ轉地保養中の處此度歸江（江界）
▲井上忠之助氏（平北江界有志）總督府醫院入院中去五日長逝江界に於いて本葬執行（江界）

朝鮮副業品共進會總覽　農學士足立丈次郎編纂　金壹冊
朝鮮總督府殖產局長・朝鮮副業品共進會審査長・朝鮮農會常務理事・朝鮮副業協會常務理事　各名士序文
（朝鮮副業指針）クロース四六判七百餘頁
○内容充實○賞狀の種類、方法、趨勢を知ることを得る副業指導の好參考書とも稱すべき編著
一、發行豫定　大正十二年十一月末日
一、豫約申込期限　大正十二年十月三十日
一、豫約特價　金參圓　定價金五圓
豫約申込所　京城旭町一ノ一六五　東光社
同　共進會場內戶田書籍店

朝鮮銀行
資本金　金八千萬圓
拂込濟資本金　金五千萬圓
積立金　金壹千百四萬圓
總裁　美濃部俊吉
本店　京城南大門通
預金、貸出、爲替其他一般銀行業務ヲ取扱フ
朝鮮、滿洲及亞港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱フ
支店出張所
內地　東京　大阪　神戶　下關
朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　淸津　會寧　羅南
滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　新市街　鐵嶺　開原　四平街　長春　吉林　安東縣　龍井村　哈爾賓　傅家甸
支那　上海　靑島　天津　濟南
露領　浦潮斯德
米國　紐育
外倫敦、巴里其他內外著名ノ地ニ銀行取引先有之候

朝鮮總督府
官製
精蔘
一手販賣元　京城本町二丁目　貴生堂藥品店

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番　三七二番

內科
胃腸病
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目　電話本局三三五九番

內科小兒科
產婦人科
皮膚病花柳病
金子病院
平壤壽町　電話二四六番

共進會開催
開業一週年紀念景品付賣出
十月十五日より十月廿四日迄　十日間
共進會開催中向ふ
洋食　すき燒　大割引
景品として壹圓以上の方には景品券差上げます
京城南大門通五丁目
カフエーキカク
電本局一五三二番

日立モートル
京城　富田商會

あゝ戰ひの日!此の時 覇權は誰の手に落ちる
本社主催全鮮女學生庭球大會
第三回は未曾有の盛況を呈す

待たれた、女學生庭球大會のその日は來た。午前九時を合圖に此の戰ひの幕は、長野警務局長夫人の始球によつて切り落されるのである。觀れ觀よ……
本日の京日コートへ
昨秋仁川高女は此の隆譽ある大會に於て優勝したのであつたがその後、又内地の各地に轉戰して驚くべき威力を示して、内地の斯界をして驚駭せしめたのである、あゝ昨秋此の隆譽の旗として此日に現れやうか……。參加八校の旗として仁川高女は全きを得るであろうか、參加選手の全部が破つてみたいのは仁川高女である。今日までの辛苦は皆其處にあつたであらう。戰ひの興味は一組である爲めに一層濃く各校よりは夫々共進を見物がてらに聲援隊も入城することであらうから今回の大會は實に未曾有の盛況を呈することゝ豫想される。あゝ此の日霸權は誰の手に落ちるであらうか。

伊藤公が朱を加へた 憲法草案の原本も燒失し
明治史上の珍品を失ふ

明治の維新當時の貴重品を初め維新、明治の歴史草案になつた又と得がたい貴重な原本で今回の震火災のため燒失して了つたものが非常に多い、就中河田の平田内府邸などは倉の中深く珍中の珍として秘藏してゐた憲法草案の原本それには故伊藤
博文公 が一々叮嚀に朱を加へたと云ふ明治史上の珍品や當時元老達が心を碎いてそれぞれ添削した皇室典範の原本などが多くの貴重品と共に烏有に歸してしまつた『外の物は些しも惜いとは思はないがあれを燒いたのはどう考へても諦めがつかぬ』と身を以て遁れた平田内府は愁れ返つてゐるとのことである、山縣公邸や
井伊邸 でも同樣貴重の典籍を、悉く灰燼に歸してしまつた、之がために一番影響を蒙つたのは明治大帝の編輯資料を蒐集中であつた宮内省臨時帝室編修局である、竹越同局長は語る『實に困つたことになつて了つた山縣公邸には維新當時の記録や公の私信など非常に大切なものがあつた、又井伊邸などにも家柄だけに得難いものが澤山あり、何れも近く借入れることに話がついてゐたのに
殘念で 堪まらぬ、平田内府のものなどは實に惜い、それは猶暫して陛下の御下を仰ぐ前草案者達がいろいろ添削のために筆を染たものなど澤山あつたものだ(東京通信)

酒は下る? 『灘』は
大顧客を失ふ

灘地方の釀造家は第一の華客の東京が震火災に罹つて
購買力 を失つた爲此際云ふ迄もなく此際に昨今相場を引上げる時であるのに引上げず東京にかゝる華客を搜してゐるが從來のやうに東京地方への出荷がきかない者とすれば何うしても之を
反對に 地方へ向けなければならない然るに地方當業者の手にも打續く不景氣の滯在庫品が非常に多く之れ又處分に苦心してゐる狀態であるから夫れをウマク賣出すにはどうしても値の競爭に依るより外に途がない而も
需要期 を目前に控へて獨り灘地方の當業者許りでなく地方當業者に於ても此處許緊縮一番大に頭を惱まさねばならぬ狀態にあると

◇焦土の東京より◇(一) 鶴田吾郎

大地四寸の震ひは急にして人間幾十萬の心臟を衝つた、暴れ狂つた火王は人間の築き上げた一切の文化、凡ての惑溺をして瞬く間に空灰として終つた、たゞ人々は、命あつてのものだねと云ふ、いま更の如く自然の跡には傲慢の心をひそめねばならなくなつた。

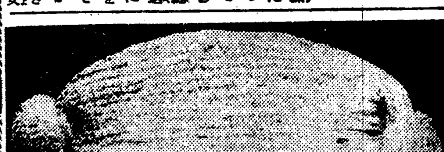
紙上講習

實用的毛糸の編み方(三)
加藤ふえーじやー

幼兒用帽子(棒針編)

◇材料 並太毛糸三オンス二號竹針二本

一本の針に四十二目をかけて八段表編して次に模樣編みに移ります第九段、表編三目、裏編三目を繰返して編み、第十段は裏編三目表編三目を繰返し、第十一段は第九段と同じく編み、第十二段は表編三目、裏編三目を繰返して編みます。此の四段の編み方を繰三度繰返して、次に二十四段を表編みだけで編みます、次十九段を各段の第一と第二の目で一目宛減やして編んで止めます。他の片側を同じ樣に作りまして兩側と上端とを綴ひ合せます。模樣編の部分を折返して縁となし、兩端の處で前きに綴付けます、前きの兩方尖端のを紐に綴付け、圖の如く總を作つて飾り付けます。注意六の目數をかけて少女用の爲めに同じ型の大きいのを作ることが出來ます。少女用のには總の代りにボタンを作つて付けた方が適當です。



生活改善は此の期を利用 實用的て安價な 木綿物が好況となつた

震災後の帝都で絶えず活動を續けてゐる一婦人から當地の某氏へ來た最近の手紙を茲に御紹介する何かと參考すべきものが多い。
前略 此の場合罹災地以外の婦人に心から望むのはこれから
寒さに向 ふ數箇月を燒跡のバラックでみじめな生活をする同胞の身と相互扶助の念とを各自の境遇が幸福であればあるだけに深く考へて頂きたい事です、震災に直面した東京山の手邊に於てさへ既に派出に
着飾つた 婦人の姿を見かける事があつて心ある者に不快の感を起させて居ります。東京でさへこれです、關西では斯んな傾向が日を經るに從つて濃くなるのではないかと思はれます然し我々婦人は震災前まで
擴げて居た華美の風潮を あらゆる方面に此機會を利用して驅逐すべきでこそあれ、再び昔の風潮を盛返さすべきでないと思ひます、絹物よりも實用的な
木綿物の 流行きがよくなつた、この一つの良風だけでも永續きさすのが婦人の努めの一つではないでせうか。
大に從來も唱へられながら言葉ばかり大きくて効果の割に見えなかつた生活改善も此の機會を
利用すべ きであります私は震災後毎日の活動で自動車を三十度以上も乘降りしますがその度に考へさせられるのは日本服の不活動的な事です、ろはし中の民の誤解を招くやうと締帷洋止か云ふ友人の
忠告も入 れず洋裝に改めて以來活動はウソのやうに身輕くなりました、此の事實は生活改善の内の服裝の點で一つの問題を實地に與へて呉れたやうに思ひます。以上のやうに
質素の 氣風の養成相互扶助の念、生活改善、是等の問題は揃つて婦人が團結することに縮つてます〳〵實績の擧がるものばかりです御互我等日本婦人が前記の如き問題の成就に向つて努力して大きい効果を得てこそ、はじめて
御互の 地位が日本の男子間にあつて無言の内に向上もし確立もするのだと信じて居ります云々

震災の喜捨を集めに 口八丁手八丁の新婦人連
生きた救助事業をやると 物凄い意氣込みである

每年秋になると後れ毛をなぶる北風のやうに、女權擴張を叫ぶ婦人同盟の人達も、今年は震災救助の遊説に出かけることになつた、斯う變心したのは幹部連が御多分に漏れず災害を被むつたからだ
兒玉女史 は夫君眞雄氏が政友會の腰巾着として滿蒙活動の餘財で得た芝山内の洋館が、軍隊其他の援助で危く類燒を免れた代りに、種々なお宿に當てられて大苦しみ、坂本さんは日本橋龜井町の店が燒け、大井の自宅は半壞れ三人後家の中で時々悲鳴を流す
上村さん は、巴町の事務所を燒け出され當分は浮いた氣にもなれず、乃木孺さんは丸ビル五階の洗濯屋へ出張してゐる時、彼の大搖れを食つて火のしをかけられたやうに躬らがじやちこ張り[illegible]の家は灰となつたとはお氣の毒
衆樹さん ばかりは獨り高圓寺の荒物店に靜まり反つて、避難民のお蔭で、とんだ儲けをしたが、親戚知己に押かけられ毎日生々しい愁歎に泣かされてゐる、かうして直接間接に體驗した收獲は『虛名や權利の主張のみに没頭してゐては駄目、お互に義務も盡さなくては』と解つたやうで解らなかつたことを
今度初めて 大悟して、罹災者ながら人の悲しみを思ひ遣らうといふ心懸けになつたとは殊勝な事である、併し婦人會や婦人平和協會などとは相容れず、結局は新しい女同志で此際手を握り合つて働かうと、ウーマン、カーレントの三宅やす子さんを中心に、平塚雷鳥さん
中條百合子さん などを誘ひ合せ、災害救援婦人團なるを組織し、來る十五日から甲府市を振出しに、信越から關西九州、櫻島邊りまで出張して、處女會各支部其外地方の各婦人會女學校の校友會などにも聯絡をつけ、零砕な喜捨をどつさり集めて生きた救助事業をやらうと口八丁手八丁の幹部連は意氣込んでゐる

汗愛 焼野の東都を
訪れた朝鮮の盟友 (二)

二十三日午前十時半宮内省を訪問したが折柄關屋次官は緊急會議中だつたので大臣官房秘書官白根氏と面會する事になつた。
◇白根秘書官は一應話を聞き取るが早いがスツカリ呑み込んで奉仕團に對して深く感謝の意を表せられ次官に取次いで下さつた。
◇そして次官の挨拶を白根秘書官が代理で大要次のやうに述べられた
『遙々朝鮮から御出で下さつた御厚意は誠に感謝の外はない、何とも御禮の言葉もない位である、どうぞ團員の皆さんに宜敷傳へて貰ひたい、此の際としては直接の救護以外に斯る御慰問は誠に結構な事である、團員諸君の熱誠に甘えて宮城前と新宿御苑の美化作業を御願ひしたい』
◇二重橋前に待合せて居た團員諸君は此の次官の挨拶を聞かされて今更のやうに感激した。

星印ソース

特徴
色、香、味歐米並なる事
多きを要せず經濟なる事
消化をたすけ 事
スープに用ひて妙なる事
模造したがる人多い事

★35

最上 醤油

美味 便利 經濟 滋養
味の素

勿驚(おどろくなかれ)
タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

腦清 新劑
チエヤー

(本劑適應症)
▲頭痛 ▲神經性頭痛 ▲貧血頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經衰弱性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲胃性頭痛 ▲酒後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲頭痛者▲神經衰弱者▲ヒステリー患者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常攜帶用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意攜帶せらるべし

本舗 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

…監督官は十五日正午取調を終了し
る（東京電話）
る野村澄一郎所有に係る自動車營
京電會社では龍山驛より延長線に
…であると

金融方針は變更しない
有賀殖銀頭取談

東上中であつた有賀殖銀頭取は守屋秘書役を随へ十四日朝山釜上陸水産共進會觀覽の上東萊に一泊、十五日朝發大邱共進會を觀覽し十五日夜歸任した、其談に曰く

未曾有の大震災に遭遇したのであるから其の損害は實に莫大にして引いて朝鮮の財界にも直接間接の影響を蒙ることは當然であるが震災後の今日にだける觀測は寧ろ樂觀に終る觀であり復興氣分は漲り不遜ながら家屋の建築は實に迅速に進みつゝあるが信用の恢復迄には時日を要する東西兩銀行の連絡は漸く恢復しつゝあるが東京の銀行中尚休業せざるもの四十五行に達し

銀行相互の取引

は行れ居れるも一般取引は今後に屬する、從つて東西兩銀行共資金を擁して苦しめる状態である、銀行の資金が遠に貸出さうとしても彼の大震災では資金の需要が起り得ぬことは推しも想像されることであらうと東上以來朝鮮では殖銀資金關係などと言ひ鳴らして居るものもあるやうだが日本財界に大變動の生じたる以上朝鮮の金融界にも變動の起るは當然である、併し殖銀として本來の使命を果す爲めには從來放資せし事業界の遂成を計らねばならぬので之に要する資金に對しては敢て不安を感せぬことを斷言する内地財界の復興せざる今日であるから遠き未來の事は遊賭し難いとしても行り掛つて居る事業は是非共遂行に努めねばならぬ公共貸付にしても事業貸付にしても震災前と何等方針を變更するの要を認めぬ、又變更を許さぬ譯であるから此の點は少しも心配は無い只今日の場合であるから四年の繼續事業は五年間に延ばすとか不急事業は繰延べるとか多少

事業上更改を

見ることは已むを得ぬ、西鮮地方の復舊資金の如きも亦當然投資せねばならぬ要するに日本の財界は窮して通ずべきものと觀測され朝鮮財界も遠き未來の事は容易に推測を下し難いが今の處殖銀の金融方針の如き何等の變更は無いのである

棉價前途
某當業者談

縮綿市場に最も鋭敏なる影響を與へるものは米綿相場である殊に昨今の如く紡績會社の採算稍もすれば不引合に陷らんとする時代に在つては原價的採算は綿價の位置を決する最も有力なる材料となり從つて市場は綿價の騰落に著しく敏感となるのである米國政府の發表及一般民間豫想等に徴して米綿の本年度收穫は大體一千萬俵と見て差支へない即ち昨年度と大差なく大正十年度以來三年越の不作であつて米綿作の前途も樂觀を許さぬ事となつた而して本年度への持越は米國政府の發表によれば約二百六十萬俵であるから本年度に對する供給總量は新綿を合して千三百萬俵見當となる所で消費は歐洲紡績界の不振我國

紡績の能力減退

等により昨年度に比して一割減は免れぬとしても約千百七八十萬俵となり、差引昨年度への繰越は僅々百二三十萬俵に過ぎぬ勘定となる。

米綿の世界持越が百五十萬俵を下るなどは實に未曾有の現象であつて、萬一明年度作柄が本年と大差ない結果に終る様なことがあれば米綿は絶對的供給不足の狀態に陷らねばならぬのである然も右は頗る寛大な計算であつて若し新綿の品質が悪く紡績工場の使用に適せぬ綿が多ければ、ソレ丈け供給の減少を來すのである。傳へらるゝ所によれば本年度作は全季を通じて天候不順を極めた爲め昨年度に比して左程品質の向上を期待し得ぬとのことである。周知の如く米綿は世界總棉産額の大半を占め世界の

原棉需給關係を

左右するものである。その米綿が數年來引續く不作によつて漸次涸渇に瀕し加ふるに印綿も需要の激増により持越の激減を豫想さるゝに至つた結果、原棉供給は世界的大逼迫を告げんとして居るのである即ち需要關係より見て棉價は騰貴の外なく、今後季節的影響其他の原因により一高一低を演じつゝ高値保合若くは上向きの大勢を辿るものと見て誤りあるまい。從つて我國絲價も原價採算上、下値乏しいものと斷言することが出來る。

朝鮮蠶絲會總會

朝鮮蠶絲會では十六日午前九時より京城公會堂に於いて同會定時總會を兼ね朝鮮副業品共進會内に於て目下開催中の第一回蠶絲品評會出品に對する褒賞授與式を擧行したが出席者は全鮮蠶絲業者約三十名にして式後總會に移り會頭以下幹部の總改選を行ひ會頭有賀光豐氏以下役員全部重任に決し十一時半無事散會した

東拓全鮮貸付

東拓の九月末日現在全鮮貸付高殘高は七千二百二十四口四千百五十五萬二千九百八圓三十六錢にして前月末に比し口數四十六口を減じ金額は三十萬五千百十三圓八十四錢を增加した支店別左の如し

	口數	千圓
京城	四四一	一三、〇八九
大田	一、〇三八	三、三四二
裡里	六四九	四、三三四
木浦	九五四	三、五一九
大邱	六二八	三、〇九六
釜山	七五一	三、九九三
沙里院	四六六	一、九七七
平壤	九九七	四、五五六
元山	六〇一	二、三六八
間島	四三八	一、二七三
合計	七、二二四	四一、五五二

不渡手形激增

京城手形交換所本月上半期不渡手形は八十二枚二萬四千五百二圓四十三錢にして前月同期に比し枚數に於て卅九枚金額に於て一萬三千七百九十一圓八十九錢を激增したるは震災も出るべけれど同一人にして多數の不渡手形を出したるものもあり人數は左迄多くない。

鮮銀券發行週報

鮮銀十月七日より十月十三日に至る鮮銀行券發行週報に依れば銀行券發行高七千五十三萬七千百六十五圓内正貨準備二千三百八十八萬二千四百一圓保證準備四千六百六十五萬四千七百六十四圓にして又週末銀行券發行高は六千九百十萬八千百七圓である

商品市況

蔬菜（氣迷）大根、蕪菜等の出廻旺盛期に入らんとして居るが京城を中心とする附近の供給地方は大根及び菜類は作物よろしからず從つて割合高價を唱へにてこの少い需要者側から推せば供給不足に陷らず切りたるも京城の如き大消費地には運搬よりて困難すること夥しあり入荷あつて豫想を裏切ること屢々あり當業者も目下稍氣迷である大根五本十五錢蕪一把五本括り入錢他は馬鈴薯一貫十五錢玉葱十貫二圓五六十錢處を唱へて居る

椎茸（弱保合）對支輸出の思はしからざると内地の震災後は鈍り勝ちにて市場は保合の狀態にある上物二十七八圓次品二十三圓唱へである朝鮮上物十二圓十五六圓をドらない

煎子（强調）九月十月盛漁期なるに拘らず兎角荒天勝ちにて氣配強調目下上物二十三圓並二十圓見當で天候次第で上下するであらうが此頃の荒天は例年の事なれば少しの荒れは問題ではない

綿絲布（稍活況）米棉高、銀塊八分の高を入れ當地も先月各限高値を行き皆無の息なりし商況も昨今大阪高に連れ稍々買氣を催し相場手堅く相當荷動あり

粗布三三三二百六十五圓九十二圓大エー二百三十五圓金剛二百二十圓金剛二百十五圓硫黄島十二圓十八圓冠當二百十八圓白頭山二百七十六圓
絹布飛大（十三手）十三圓七十五錢世樂島十二圓三十五錢
晒金巾進軍十三圓七十錢金鼎十三圓十五錢
綿絲單面（十六手）二百四十八圓双女二百十八圓
晒木綿竹一圓十錢棒一圓四十二錢

鮮魚（稍活況）前日に比し入荷多く殊に祭の前とて府内の需用多く活況を呈す本日の相場左の如し

たい五十二圓小五十五圓ぶえび七十五圓小えび四十五圓ぶびしんひ六十五圓はんしぶ四十五圓さば十七圓さば三十二圓あいなご十七圓ひらめ二十圓にこしろ三十圓ぎら二十七圓ひらめ二十圓たこ二十圓いか三十圓ぼら十八圓はも十五圓あわび二十圓あなご十七圓さより五十圓かつ五十圓ます二十五圓かい四十五圓かし十圓

株式（十六日）
▲前場不氣乘

昨前場高騰後場下押しを告げた氣先の今朝大阪大新六十七圓ドタの下押しを入れ人氣引立たず大阪以外には是と云ふ目標なきまゝ新規商内は起らず短期は只大新に小口の手詰めが行はれた丈で六十七圓六十錢と小弛み其他は更に出來ず長期京取は吉見筋の買進みが目立つたのみで見るべき手口はなく結局當二十七圓六十錢先二十七圓九十錢と小弛み大體に於て材料薄と共に警戒氣分依然濃厚にて極度の閑散裡に大引した

長期　▲京取當四十錢安、先十錢引▲殖新當十圓八十錢寄七十錢、▲新新當一圓五十錢▲勸信先五圓四十錢

短期　▲大新二十錢安▲其他は更に出來ず

▲後場大閑散

前場不氣乘の氣先後場は大阪大新六十三圓八十錢の小安きを入れ祭典氣分と休日控へに人氣益々ダレ場面極度の閑散を呈し大新は六十七圓二十錢と安値に寄り付しも七十圓六十錢と保合に打止め仁新は二十九圓十錢、安取は十四圓十錢とラの商内に當二十七圓四十錢と打止め先物は大引出來ざりしも二十七圓五十錢と歩み閑散裡に大引

長期　▲京取當二十錢安、先四十錢安

短期　▲大新保合▲仁新二十九圓十錢▲安取十四圓十錢▲滿取仁取出來ず

仁川米豆取引所仲買人　㋟　仲買店

京取保合ふ

京取株は昨大阪高に招伴して二十八圓臺に昂騰したが後場は大阪の一と息を入れて頭垂く打止めた氣先今朝も大阪の仲惱みを入れ小弛みを呈した兎に角仕手の凋落は甚だしく相場騰落の基本たる思惑心の材料では刺戟を受けるに至らず高くも安くも警戒さるゝのである從つて大阪が頭打の商狀を呈するに至つては尙更見送る譯で今朝の不氣乘も寧ろ當然とせられて居る併し吉見筋を根據とせる强氣は相當根强きものゝ如く不氣乘の裡に弗々買進んで居たのは多少の注意を惹いた而し大勢がかく見送らるゝ結果として强氣を唱ふる者も商局は吹値を喜らんとの魂膽と見られ易く眞面目の買氣は殆んど見當らぬ狀態であり一方敢派としても市場に證券金融組合の設立決定あり大阪の底堅き商狀等無硬にも賣り進み難き狀態であるから今後大阪が一段の好勢を告ぐるか若しくは大材料の出現しない限り今日の狀態は依然持續さるゝものと見られ人氣は京取よりも寧ろ大新に集るの振合があつて京取株の進展は何かの動機に接する迄は至難の商狀であつた

證券組合の内容（一）

證券金融組合の設立に付ては一般からは大體上好感を以て迎へられて居るが組合組織の内容が發表されない爲めに肩代りを受くべき京取拘株の分散に付懸念する向きが渺くない右に付市場當路者は左の如く語る

一、證券金融組合設立の目的は京取市場の拘株京取二萬二千株の分散を主眼とし兼ねて最も金融難に陷つて居る京取株に對する資金融通を圖る事

一、京取市場自體の處分方法としては定款の上から大量肩代り若しくは市場で賣るより外方法がない然るに此際大量肩代りが出來たとしても莫大の損失は免れない市場で賣るとすれば市場に大なる脅威を與へ財界にも亦大なる波瀾を及ぼす事になる依つて組合で處分することにした

一、組合で處分することにすれば市場と異り最も巧妙なる處分が出來る其の處分上に就ては
（イ）市場に脅威を與へぬこと
（ロ）財界に惡影響を及ぼさぬ事
（ハ）財界の大勢に順應して拘株を分散する方針であること

一、從つて組合は市場に於ける株價處分上利害を度外して犧牲的に最善の努力を盡すものであるから市場關係者丈で組織すること殊に組合員を外部から入れゝば利益を見なければならぬので處分に際して惡用する虞れがあること

一、分散方法としては三年間に於ける處分の豫定計畫を樹て財界の狀勢に順應して其計畫を進めること即ち小口條件付販賣亦は繼渡代金月賦拂込販賣若しくは一定の標準價格を示して小口の販賣をする要するに地方小口筋分散を目的とし大量販賣は絶對にしない事

一、組合は拘株分散の外副業として資金を調達し仲買人に限り能力の許す範圍で金融を付ける其金融は主として京取方面に付ける方針であること

一、今や株式は底打の程度に迄低下し株式資金の融通に付いては多くの苦心を要せぬから大仕手職に對する金融は出來ないし亦慣しまねばならぬが仲買人に對しては其心要に應じて出來る丈の金融は付けること

一、從つて貸株は之れを避ける事

一、組合に於ける親金融は肩代りの京取株を利用することも出來れば擔保株を利用する事も出來る而し金融は刻々變化して膨張もすれば縮少もするから何の位と云ふ限度は言明の限りでない

一、組合の設立が幾何の效果を現はすかは不明であるが現狀よりは多少の效果を現はすものと信じて居る

復興院評議員

…最中には大阪方面より任用されるものはないと

保合後に期待

大阪の頭間へと休日控へに場面大閑散を呈すると共に相場も全く保合となり一見仲力薄弱の振合を呈して居るが大阪の仲惱みは休日控の常として特別の現象ではなく而かも深押しを告げたでなく尚底堅い所があり一般が熱狂的に買付かぬ所に相場の騰貴が殘されて居る譯で此の保合銘柄は無論上だと見られ從つて京取も浮調子を見せないではないが今後の大阪高に刺戟されるに至るかも知れないとの見解から二十七圓臺は好個の仕込場だと一部强氣の間には唱へられて居る

雜記帳

▲新任東拓京城支店長堀君は七年振で京城に歸つたので何だか古巣に歸つた様な氣がすると云つて居る▲堀君は舊知某に『大分白髮が殖へた』と笑つたが白髮が殖へたのは君の頭腦はそれだけ多くの經驗と智識が蓄み込まれた證左であらう▲と云ふ意味で滿洲以上の手腕を鮮内で揮つて欲しいと君に期待して居る▲堀君の土産話にもあるが滿洲救濟資金の打切りは事實無根で東拓では殘餘分の融通に取掛つてゐるらしい▲ソレに就ても先般シンヂケート銀行團を經て日銀から借り受けた新資金一部の投資口は何の邊だらう

京取臨時休會

來る十八日は京城神社の祭典に付京取市場にては恒例に依り同日後場は臨時休會する

諸株喰合尻

十六日前場現在
▲京取當二、五三〇提供一〇賣り十店買十店
▲同先二、一四〇提供一一〇賣り十店買七店
▲大新三、一五〇不足一、五三〇賣り十二店買七店
▲安取二、七九〇不足一〇賣り八店
▲仁取五七〇過不足なし賣り十店買三店
▲仁新一、四九〇不足二〇賣り九店買六店

出來高　▲長期千六百二十枚累計二十八萬四千二百七十一枚▲短期千二百枚累計二十萬一千三百十枚

算定　▲仁取九十三圓、仁新二十九圓、安取十四圓、大新六十八圓

日步　▲仁取無日步、仁新逆十五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取逆十錢、大新逆五十五錢

前場手振　▲大新橋下、市川マバラ賣り、定岡、新田マバラ買二百五十枚▲京取當定岡賣り吉見、洪柱、橋下、中村買二百三十枚▲同先有田マバラ賣り、吉見マバラ買百四十枚▲殖新市川賣り新田買四十枚

京城現物市場仲買人　京城黄金町二丁目一九九番地　市川株式店　電話長三〇九四番　二一六五番

現株中値出來値（十六日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三七·八〇	三七·九〇	三七·四〇	三七·五〇
	引	三七·六〇	[illegible]	三七·四〇	三七·六〇
仁取	寄	四五·〇〇		四五·〇〇	
	引				
新同	寄	二九·〇〇		二九·〇〇	
	引				
鮮銀	寄			三二·〇〇	
	引				
新同	寄	一八·五〇		一八·五〇	
	引				
殖銀	寄	四三·五〇		四三·五〇	
	引				
新同	寄	一〇·八〇		一〇·三〇	
	引	一〇·七〇			
實銀	寄	二一·五〇		二一·五〇	
	引				
商銀	寄	四〇·〇〇		四〇·〇〇	
	引				
新同	寄	二九·〇〇		二九·〇〇	
	引				
漢銀	寄	三八·一〇		三七·五〇	
	引				
新同	寄	八·〇〇		八·〇〇	
	引				
韓銀	寄	三七·〇〇		三七·〇〇	
	引				
東拓	寄	四六·〇〇		四六·〇〇	
	引				

銘柄		前場	後場
新同	寄	二一·五〇	二一·五〇
鮮土	寄	三五·九〇	三五·九〇
朝紡	寄		
滿毛	寄	四〇·五〇	四〇·一〇
京電	寄		
新同	寄		
電興	寄	二一·七〇	二一·七〇
釜産	寄	一九·〇〇	一九·〇〇
朝郵	寄	二〇·五〇	二〇·五〇
鮮倉	寄		
京南	寄	八·五〇	八·五〇
金剛	寄	一一·〇〇	一三·〇〇
滿鐵	寄	一〇三·〇〇	一〇三·〇〇
新同	寄	三三·〇〇	三三·〇〇
東電	寄	九·〇〇	九·〇〇
新同	寄	一·五〇	一·五〇
勸信	寄	五·二〇	五·四〇
朝信	寄	三九·一〇	三九·一〇
信託	寄		
取扱	寄		
奉信	寄		
信安	寄		
取新	寄		
大新	寄		

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	六七·三〇	六七·〇〇	六七·三〇	六七·〇〇
大新 後	六七·二〇	六七·〇〇	六七·二〇	六七·〇〇
仁取 前	[illegible]			
仁取 後	[illegible]			
新同 前	二九·一〇			
新同 後				
朝紡 前				
朝紡 後				
新拓 前				
新拓 後				
滿取 前				
滿取 後				
安取 前	一四·一〇			
安取 後				

大阪長期取引

銘柄	十六日前場寄付	十五日後場大引
大株	八八·八〇	八八·二〇
同新	六七·九〇	六七·二〇
郵船	八七·〇〇	八七·四〇
同新	三一·七〇	三一·九〇
商船	四五·一〇	四五·五〇
同新	一二·九〇	一二·八〇
鐘紡	二八四·九〇	二八四·七〇
同新	二五六·四〇	二五四·二〇
東紡	一一〇·九〇	一一〇·六〇
日糖	九二·三〇	九二·〇〇

銘柄	十六日前場大引	十六日後場寄付
大株	八八·三〇	八八·〇〇
同新	六六·九〇	六六·九〇
郵船	八七·〇〇	八六·三〇
同新	……	三一·五〇
商船	四五·一〇	四五·〇〇
同新	一二·八〇	一二·七〇
鐘紡	二八四·八〇	二八四·二〇
同新	二五五·五〇	二五四·二〇
東紡	一一〇·六〇	一一〇·五〇
日糖	九一·七〇	九一·〇〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇十六日前場		
大新	六七·〇〇	六七·一〇
鐘新	二五一·四〇	二五二·三〇
天取	……	……
〇十六日後場		
大新	六六·八〇	……
鐘新	二五一·八〇	……
天取	……	……

安東株式

銘柄	寄付	大引
〇十五日後場		
安取 當	……	……
安取 先	……	……
〇十六日前場		
安取 當	一四·一〇	……
安取 先	一四·二〇	一四·一〇

鎭平銀

限月	寄付	大引
〇十五日後場		
當限	……	……
先限	……	……
〇十六日前場		
當限	一·二二七	一·二三三
先限	一·二三八	一·二四一

米況（十六日）
仁川期米
前場氣鈍し

昨後場阪地の止め安に二十一圓八十九錢小強みに打止めし折柄今朝大阪寄二十七圓八十三錢と五丁安を入れ當出來ず中二十三圓三十九錢先二十一圓八十錢と九丁安に寄付

▲第二節　當出來ず大阪跡八十六錢の移りに中四十錢先八十五錢に始め三錢と小弛みせしも大阪九十四錢を早耳せる買物に九十錢と締り八十七錢と手堅く引
▲第三節　當出來ず中四十錢先八十七錢九錢と持合ひせし機先大阪跡八十五錢の移りに七十九錢と押して引
▲第四節　當中出來ず先七十九錢より八十二錢と閑散に引
▲第五節　當出來ず中三十五錢先七十九錢より丸タの買進みに孤洲克く買ひ九十錢と反撥なし⑩の賣進みに八十七錢と押して引
▲第六節　當中出來ず大阪九節九十八錢の移りに先八十九錢より九十六錢と締り五錢と手堅く引
▲第七節　當出來ず大阪止め九十一錢の移りに中五十五錢先一圓九十錢引

買方手揃ひ

中限に對する硬軟主力は共に戰線を先限に延長しゝゝある事は既報の通りであるが恩を中心の弱氣派は先限に對しては腰入れ深く今期三千餘石に達した買方としても⑤⑦等を筆頭に⑤②等地場の有力者を網羅し左に歩調を揃へて押目を買進むで居る其の他丸タ⑩等も表面大した取組はないが客賣の關係上懷ろにては相當の集付模様である丈らしく茲相場の注目を惹いて居るけに一入市場の注目を惹いて居る

有力筋買崩す

久しく沈默を守つて居た買方も政府の買上げ發表と同時に大分元氣づいて來たが何分戻らば賣らんと云ふ人氣が衰へないので案外活氣乏しく二十二圓臺を低迷の狀態であるは然し米其物の實狀から云ふと内地は昨年より第一回豫想が二百萬石以上も少なく尚其後の天候不良で第二回豫想は一段の減少が豫想せられて居る銘京の震災さへなくば阪地が三十圓以下に居る相場でないといふ强氣の見解も一面の眞理はある若しも内地に於ける農家が安く賣れば出來ないとすると商人としては鮮米に買氣を集注して來る事は必然で阪地と六百丁以上の鞘をさう保て賣込むには常るまいと地場有力者は漸次買氣を催して來る向が多い様である

財界悲觀と米界

内地では第一回豫想後の天候不良にて鎭入れ不足を唱ふる處多きのみか政府は米價の調節と東京の救濟米を兼ねて五十萬石の買上を發表したが相場は其れで僅か百圓餘りの小戾しに過ぎないで依然悶震いた風情を示して居る之れは要するに財界悲觀の賣物旺盛なる結果で某敢派は曰く或經濟論者は來年の上半期が不景氣のドン底であると云ふて居る程であるから其れを根據として若しも財界の事情に一陽來復の望みがなく年末より來春にかけて一段の不況に陷るものとすれば經濟論を俟つまでもなく總てのものに對する買思惑の時期でないことは明白であるから此の人氣作用は米界をも支配すべきが當然で質の買場は新米が出揃ふた後でも遲くないと云ふのも此の邊の事情を察しての事であるが財界の事情は別物としても米に對する思惑は著しく減退せる折柄米山時代に向ふと云ふ獨特の事情から考へても立直りは容易でないと見るのが至當であらう

賣買差引殘

賣方		買方	
豐	三六〇〇	(マ)	四〇〇〇
(の)	一五〇〇	(カ)	一二〇〇
(三)	一二〇〇	羽	一〇〇〇
(イ)	一一〇〇	ス丸	九〇〇
丸大	八〇〇	丸張	八〇〇
(新)	[illegible]	金益	一五〇〇
丸タ	一〇〇〇	(富)	一〇〇〇

後場手堅し

▲第一節　當出來ず中二十三圓六十錢先二十二圓丁度と手堅く引
▲第二節　當出來ず中五十錢先一圓九十九錢より二圓と締り小口の賣物旺盛に一圓九十二錢と押して引
▲第三節　當中出來ず先九十五錢より⑤丸タの買に二圓丁度と締り一圓九十九錢引
▲第四節　當中出來ず先二圓丁度より〇二錢と手堅く引
▲第五節　當中出來ず先〇四錢より二錢と弛み丸タ⑰の手揃ひ買に十錢と返し〇九錢引
▲第六節　當出來ず中五十六錢先二圓〇九錢と賣りに引

	〇十六日前場	十六日後場
寄付	二一·八〇	二二·〇〇
止値	二一·九九	二二·〇九
高値	二一·九九	二二·一〇
安値	二一·七九	二一·九二
	〇前場公定値	後場公定値
一節	二一·八〇	二二·〇〇
二節	二一·八六	二一·九九
三節	二一·八三	二一·九九
四節	二一·八〇	二二·〇一
五節	二一·八六	二二·〇五
六節	二一·九二	二二·〇九
七節	二一·九九	……

	當限	中限	先限
限月入値段	……	二三·五三	二二·〇〇
取組高	……	八千四百石	二萬〇三百石

出來高　六萬〇七百石
累計　九一八二〇〇石

◎米界餘聞◎

來る十八日に仁取の定時總會だが此の不景氣に三割の配當をして下さると云ふので株主は皆ホク〳〵である▲處がホク〳〵でないは仲買だと見へていくら稼いでも鍛冶屋さんの金上げと等しくコボして居るトツテランく〳〵と愚痴をコボして居る向が多いとか▲又其の譯けはかう世の中が行詰つて來ると城へ取次店を設けるのも良し悪るしで中には相當の收益を揚げて居る者もあるさうだが其れは本の一二店で其他は皆收支の償はない者許りであるからだと▲して見ると京城の取次店は丁度取引所肥しに設けられて居るも同然であるから此の際株主は三割の配當を丸呑みにしないで少し位い仲買にも裾分をして景氣をつけたらどうだらう▲昨今東拓の大田支店では米作の收穫に對する下見を行ふて居るさうなが昨年より約一割の減收豫想だとか▲異作ぢや滿石ぢやと鎭入れ不足はつきものである殊に内地は第一回豫想の不良で第二回豫想はもう少し減するかも知れないと云はれて居るなど質の收穫期が來たら取らぬ狸の皮算用で賣氣に逸つて居る連中が開け惜しむ玉手箱にならにやよいが

京城穀物
正米現物

内地米の買上げを控へて安値溜りの模樣はあるが時期が時期とて賣物相當にあり沿線新米は直積驛著二十六圓二十錢處の賣聲はあるも捗々しき買人なく古米西等はコカシの二十五圓内輪を唱へられ氣配は前日に比し二三十錢安の處なり先物は仁川より買物入込み十一月末仁川レール渡し二十二圓五十錢十二月二十五日渡二十一圓五十錢の指値なるが目下の處此の邊は應ずる向がない模樣である

延

内地米の買上げ反響も期待の程ではなく玆邪々なる軟調に傾き易く新米は兎角から新米の出廻りもあり人氣は兎も五六十丁の薄鞘に機會した

十月末限二三〇〇▲十一月末限二一　二〇　一五　一八　一二　一三
▲十二月中限二一　二六　八　七〇　七

大豆

龍山三四等十三圓九十錢迄手合せ行はれたが之れは旗賣筋の埋買にて他にも此種の手合なきにあらざるも採算筋としては三圓六七十錢以上は餘地なしとして進まず先物は金郊汁浦にて十一月末仁川渡の十三圓五十錢買同中旬渡十二圓五十錢買の人氣である

仁川正米

丸キ四等二十五圓同新米二十七圓二十錢地搗玄米二十二圓五六十錢同新米二十五圓五十錢より六圓五十錢十錢々穀良都八錢四厘神力八錢在來種七錢七厘見當にて小口取引行はれ尚丸キ四等十月一杯渡二十四圓六十錢にて三百石の取引が行はれた模樣である

釜山正米

期米の頭重き移りに高値は一般に見送りの態なるが賣人の手堅き爲め相場は二十錢高の穀良都二十六圓七十錢神力二十六圓三十錢處にて二千二百俵出來

延　十一月中限二十五圓十錢十一月末限二十二圓九十三錢より八十五錢十二月末限二十二圓七十錢より七十五錢出來高八千石

群山正米

十一月中限二十一圓七十錢十一月末限二十二圓十八錢十二月中限二十二圓〇五錢より十三錢

仁川期米　福

大阪期米

	〇十六日前場	十六日後場
當 寄	三一·一一	三一·三〇
止め	三一·二一	三一·五九
中 寄	二九·〇七	二九·二二
止め	二九·二一	二九·五〇
先 寄	二七·八三	二七·九九
二節	·八六	二八·〇一
三節	·九四	·〇二
四節	·八九	·〇七
五節	·八九	·一三
六節	·八四	·一三
七節	·八九	……
八節	·九一	……
九節	·九八	……
十節	·九九	……

兵庫期米

	〇十六日前場	十六日後場
寄付	二六·九七	二七·〇九
止め	二七·〇一	二七·一四

下關期米

	〇十六日前場 寄付	止め	十三日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	二六·四〇	二六·五〇	二六·六〇	……

桑名期米

	〇十六日前場	十六日後場
寄付	二七·三一	二七·四三
止め	二七·三二	二七·六〇

各地期米

〇十五日後場止め
東京……　大阪二七·九八
兵庫二六·九一　下關……
桑名二七·三三　名古屋二七·三四
熊本二五·九二　金澤二六·一六

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の七

米棉二圓二十錢

限月	〇十六日前場寄付	前場大引	〇十六日後場寄付	後場大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大田　案内

大田春日町一丁目　銘酒　明の花　ますや酒店　長電話二六七番

忠南名物　リンゴカステラ　朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　相浦式ビタミンパン　製造元　京愛商會　長電話三一七番

純白寒水石　大田春日町二丁目　大田石灰製造所　振替京城八二八六番　石灰　生石灰

大田春日町一丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話一二六番

忠南名産　珍菓　鶴の子　大田驛前　忠南大田

大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主　和智醫院　和智靜雄　長電話二一二番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田本町二丁目　雜貨移入卸　細商　箕浦商店　帝國生命保險株式會社代理店　帝國火災保險株式會社代理店　長電話五二番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話　局内內科十四番　外科十八番　公衆長四十九番

大田電氣株式會社　長電話一四二番　三三七番

京釜線大田春日町一　歐米舶來　諸雜貨　季節物　全部品揃　丸友洋品店　電話一四九番

各種獵銃及獵具類
（カタログ送呈）
鶴林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地　長電話一一九番

東京　内田製　ゴム底　靴
キチンとはまる穿心地のよい出來合が澤山有ます
材料吟味仕事に念が入つてをりますから丈夫な事は請合つてをきます、體裁頗る美！
ボックス短靴　四圓五十錢
同編上　五圓也
エナメル付短靴　五圓也
同編上　五圓五十錢
チョコレート色短靴　五圓也
同編上　五圓五十錢
送料箱代實費　金十五錢
京城太平通　合資會社　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四〇〇番　六三〇番

各種　貴金屬　白金　金地金　美術品　銀器　作製　鍍金
徳力出張所
京城明治町一丁目　電話一五七二番　振替京城二三四

籾摺法の改革！
專賣特許　神八式脱稃機の出現
―スラズにムゲル―

本機は東拓釜山支店に於て三ヶ年間の實驗に仍り完便有益なる旨の證明を受け釜山紹岡社籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を揚げつゝあり
製造元　南滿洲本溪湖　煤鐵公司
發賣元　南滿洲本溪湖　神八商會
附屬品販賣部　神八支店　釜山驛前
朝鮮一手特約店　京城南大門通　戸田農具株式會社

通俗太閤記

二百六十九回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

藤吉郎は軍師竹中半兵衞重治に向つて　藤『何とか工夫はあるまいか』半『御意でござる、先づ沙口の城を我が物にしなければ迚も此の戰ひは勝てませぬ、就て堀久太郎は十九歳若年ではあるが、世に珍しい思慮分別もあり、また其右翼左翼と云はれた樋口三郎兵衞、鱈尾右近此の二人は拙者から聊かたりとも軍學をば教へたこともござります、これをば拙者が密に奔走をいたして味方に引入れて見ませう』藤『イヤ、さうなれば結構、何分にも頼み入る』そこで竹中半兵衞重治は淺野彌兵衞を呼出した、これは天晴才智の勝れて居る者でございますから、彌兵衞に姿を變へさせ沙口城の樋口三郎兵衞の許へ半兵衞の手紙を持たしてやつた、樋口三郎兵衞といふ人が熟々考へるのに、今は信長の勢ひ實に熾にして火の燃ゆるが如き有樣である、信長公の御妹君お市の方を長政公がお貰ひになつて御親類となり御夫婦の間に子供衆がお三方まで出來て目出度いと双方喜ばれて居る處へ、此度朝倉のお手入れに就て兩家計つて信長を討たうとしたるに違ひない大將の命を奉つて尙必ずや信長が大軍を率ゐて出張す沙口の城に籠つて守つては居るやうなものゝ、却々容易なことではない、兵の數と云へ天下の評判と云ひ、火の燃ゆるが如き勢ひの信長に敵對しては當家は滅亡に運びない、幸ひ師竹中半兵衞殿の使者であるから是は此の機を利用して沙口の城を信長に渡し、夫を機に相當の立身を謀らう、夫には我一人にては如何ともすべからずと考へましたに由つて淺野彌兵衞を待たせて、密かに鱈尾右近を呼び『さて鱈尾、御身と吾とは此沙口城の右翼左翼と云はれて斯く控へて居るが、今日我師竹中半兵衞殿師弟の情を以て斯る書面をお遣はしになされた、夫は申すも勿體なけれど物には順逆と云ふことがある、今度の我等が主人の致し方は其順逆を誤つて居る、必ずや滅亡の時機が來るであらうと思ふ、就ては竹中の仰には砂口の城を信長公にお渡しあるやうに取計らつて呉れゝば、其功に由つて御身等を重く用ゐると云ふ、何うして吾々身の榮達を謀るために忠義を棄てる譯ではないが、信長公は順にして吾が主人は逆だ、何うだ鱈尾其許は心を入替へて一つ信長公に功を立てる思召はないか』と膝を進ませる、鱈尾右近は凝と聞いて居たが、成程竹中半兵衞重治先生と云へば某にも師匠である、其お方からの御書面であつて見れば素氣なく追返す譯にも相成らぬが去りとて一と智恵を盡して變心の體をば斷めました、暫く眼を閉ぢて居た鱈尾右近良あつて　右『成程、までは然う云ふことにいたさう、此上は兩人にて堀久次郎を說いて信長公へ降參をいたさう』と兩人打揃つて堀久次郎を說いた、久次郎も初めの程は彼れ是れ強情を張つて見たが、まう自分の右翼左翼と頼む兩人が斯う云ふ譯ちやア仕方がない、嗚呼天なり命なりと歎息しながら承諾の旨を答へた、茲に於て起請文を書いて使者に渡した淺野彌兵衞大きに滿足をいたして立歸り半兵衞藤吉郎兩名の前に差出す。

感冒熱に一番よくきく
複方ピラミドン
賣店各地藥店にあり
京城府龍山元町二丁目八八
本舗　(H)　林藥房

名菓　松の薫
貴生堂製菓　明治屋　發賣元

皮徽科（診察夜九時迄）
皮膚病　徽毒　淋病　（入院隨意）
京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一壹七參

新柄ネクタイ新荷着
柄自慢
明治町通り　富屋

將棋新手合（三）

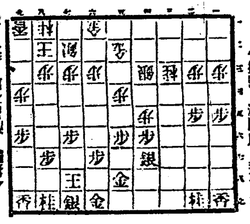
於平壤櫻町いろは亭　溝呂木七段歡迎會

▲七段　溝呂木光治（東京）

香落△五段　池田卯八（平壤）

圖は前號指了迄の局面

△持駒　池田氏　飛角歩



（先手）溝呂木氏　持駒▼歩

△三四歩（ヘ）▲同銀△三二飛▲四四角△八八角▲四三銀△三三飛ナル▲同角△同角ナル▲三九飛△六六馬▲二九飛ナル△四五歩（ト）▲四六歩△同銀▲四九飛

（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ヘ）三四歩打は指過ぎなり三一飛打と指す處なり

△（ト）四五歩は惡し更に角六八金なると指して敵の動靜を窺ふ處なり

十月十八日

（舊曆九月九日）▲六白▲甲子▲大安▲滿▲木宿

▼六白▲何事もすると物事の喰ひ違ひ易き日、金談は凶、西と北と南が吉

▼七赤▲出世の端緒を得る日、實直にして進んで有利、西と北と南が吉

▼八白▲諸事圓滿にして福分に富む日、求職縁談大吉、艮と北と丙が吉

▼九紫▲調子に乘り過ぎると不覺をとる、堅く內に守つて安全、東が吉

▼一白▲順調の日、願ひ事は成就する、移轉開業等亦吉、東と坤が吉

▼二黒▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日、艮と西が吉

▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く、世話事禁物、南と東と壬が吉

▼四緑▲無駄骨を折る日、難しき計畫不利、辛抱が肝腎、南と艮と坤が吉

▼五黄▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日、入學金談等吉、艮と北と西が吉

十月十九日

（舊曆九月十日）▲五黄暗劍無し▲金曜▲乙丑▲赤口▲平▲婁宿

▼五黄▲動き迷ひの生ずる日、外に出て損、內に守つて安全、南と西が吉

▼六白▲目上の人に從つて存外の福運を授かる、開業大吉、坤と艮が吉

▼七赤▲目出度い事の續く日、思ひ切つて進んで待人來る、坤と艮が吉

▼八白▲何事も內輪に行つて利、動いては概ね損を招く、南と西乾が吉

▼九紫▲順調の日ではあるが調子に乘り過ぎると損する、東と巽が吉

▼一白▲求職縁談金談商內其他大概は骨折り損に終る日、乾と西が吉

▼二黒▲至つて幸運の日、正しい事に努めて益々大利、南と乾と西が吉

▼三碧▲外見はよくても內實は淋しい、欺され易い日、北と南と巽が吉

▼四緑▲欠點に泥むと意外な失敗を招く、辛抱が第一、北と南と東が吉

百圓進呈

淋病藥主劑は治療に[illegible]梅毒藥主劑は驅梅に[illegible]醫學上最も有效と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す　凡そあらゆる治療をなすも效なき患者は一度來診あれ

りん病　ばい毒

請合藥　劑八円特四円並三円　劑四円特三円並一円

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番　二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局三三八四番　一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

●朝鮮　京城南大門外　同黄金町電車通　同鐘路四　龍山練兵町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二　太田春日町一　全州高砂町　釜山辨天町　元山本町二　仁川宮町二　馬山都町一　羅南生駒町　新義州常盤町　群山東榮町　平壤郵便本局前　大邱弓町　晋州大安洞　甘浦港　慶南統營面　光州本町　兼二浦本町

●滿州　安東縣四番通　大連岩代町　沙河口京町　奉天松島町　四平街北四條路　撫順高砂町　長春東一條通　哈爾賓傅家甸

●支那　營口永世街　北京前門外　上海瑪禮遜路　廣東大平路　漢口日本租界　天津北旭街　青島新市場通　濟南普利門外

にせドラッグあり　有田ドラッグにて

整腸消化劑
ビオフェルミン

ビオフェルミンが本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑として發賣せられて以來數年に亘る臨床的實驗の結果は今や斯種製劑中奏効尤も確實なるものとして驚くべき需要を喚起するに至る

ビオフェルミンは腸內腐敗を防止すべき乳酸菌と腸內澱粉消化作用を有する糖化菌を含有するが故に腸內腐敗に依つて生起する自家中毒症狀並に腸疾患の治療及豫防に確實優秀の效果を奏す、殊に糖化菌の存在は本邦人の如く米食を主とするものに對して豫期以上の效果を見るべし。

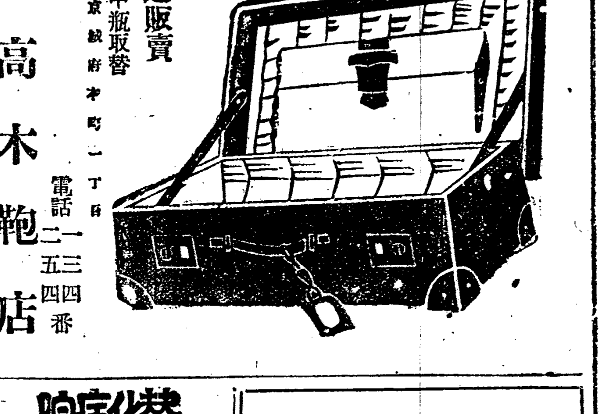
粉末及錠劑あり　說明書郵呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店

製造元　神戶市二番町　株式會社　神戶衛生實驗所

No. 190

鞄は高木



鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替

京城府本町一丁目　高木鞄店　電話一三四番　二五四

贊化病院

京城明治町一丁目　電話二四番

內科　小兒科　入院隨意　每日五名を限る施療す

醫學博士　古城憲治

品質本位
ホーコクセメント

京城南大門通五丁目　豐國セメント株式會社出張所　電話本局六四七番

煉乳御入用の節は「最良品」を御使用あれ

鷲印ミルク
舶來人形印ミルク
ネッスルミルク

5-8-23

奉天　ミヤコホテル

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話光化門長一八四番　一八五番　一八六番　一八七番

●元山支店　電一〇二番　●仁川出張所　海岸町　電三五一番　●京城代理店　電二一七〇番　●釜山支店　佐藤町　電大四二四番

釜山代理店　吉田運輸合資會社

- 會寧丸　十月十八日　下關行
- 釜山丸　十月廿三日　大阪行
- 隱岐丸　毎日　元山長崎經由

元山代理店

- 雄基丸　十月二十日　江原道行
- 江沖丸　十月廿一日　浦潮行
- 平壤丸　十月廿一日　清津直行
- 咸鏡丸　十月十九日　清津行
- 天鏡丸　十月十八日　浦潮行
- 清津丸　十月廿七日　浦潮行

釜山代理店　大池回漕店

- 濟島丸　十月廿日　濟州行
- 新義州丸　十月二十日　大阪行
- 咸寧丸　十月廿一日　下關行
- 慶山丸　十月廿一日　新義州行
- 會寧丸　十月廿六日　北鮮行
- 清津丸　十月廿五日　浦潮行
- 鎭城丸　十月廿四日　鬱陵島行
- 咸鏡丸　十月二十日　江原道行
- 濟州丸　十月廿三日　濟州島行
- 平原丸　十月十八日　木浦行

木浦代理店　木浦合名會社

- 濟島丸　十月十九日　濟州行
- 新義州丸　十月十八日　大阪行
- 宗新丸　十月十九日　釜山行
- 咸興丸　十月廿一日　濟州島行
- 公州丸　十月廿一日　多島海行
- 全州丸　十月十八日　仁川行
- 慶山丸　十月廿二日　新義州行
- 江原丸　十月廿三日　青島大連行

仁川取扱店　堀引回漕店

- 平壤丸　十月廿六日　大阪行
- 咸山丸　十月卅一日　大阪行
- 全州丸　十月廿四日　新義州行
- 濟州丸　十月廿三日　木浦行
- 慶德丸　毎偶數日　濟州行
- 江原丸　十月廿三日　鎭南浦行
- 平安丸　十月十八日　（大連經由）靑島芝罘行

大阪商船出帆

仁川出帆

- 大阪行（群山木浦經由）
- ×天智丸　十月四日　午後三時出
- ×高島丸　十月十二日　午後三時出
- ×大信丸　十月十五日　午後三時出
- ●南浦安東縣行
- △東見丸　月　日午後三時出
- △第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆

- ●城津清津行　新高丸　十月十四日午後五時出帆
- ●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　台北丸　十月八日午後四時出帆

大連出帆

- ●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
- 湖北丸　十月十二日午前三時出
- 盛京丸　十月廿一日午後二時出

內地各港出帆主要航路

- ●滿洲行　每月十三回　●南米行　一年十回
- 同●歐洲行　每月一回　●北米行　每月一回
- 同●東洋行　每月二回　●南洋行　同一回
- ×印一等客船　△印貨物船

大阪商船株式會社仁川支店　電話一式・貳一〇・五五

京城　內國通運會社支店　電話七〇番

仁川　京城通り盛旅館　電話二六〇番

專務仲次　仁川本町　盛田組　電話二八四番

荷扱　仁川港町　盛田組　電話二一一番

切符發賣取扱所

三菱商事　仁川出入

- 長浦丸　月　日入港
- 三瓶山丸　月　日出港
- 大黑山丸　月　日入港
- 長浦丸　月　日出港
- 三瓶山丸　月　日入港

道阪神行　鎭南浦行

三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇番・一〇八番